夕刊
滿洲日報
七月五日

前線の各軍命を肯かず 今や南軍の北進は絶望

何等か政治的方法による外蔣介石氏の勢力維持は困難

【上海特電五日發】當地有力筋に達した情報によれば、平漢線における上官雲相、徐源泉氏等の部隊は既に南京側の命を肯かず、同地方面における南軍の北進は完全に望なきに至つたまた隴海線方面においても最近新に派遣された夏斗寅部を初め、純然たる主力と觀られてゐた毛炳文、陳繼承兩軍までが今後も南軍のために行動するとは期待し得ざるに至つたと、斯くて從來南京側に好意をもつてゐた某有力筋においても時局は大勢既に定まれるものとなし南軍としては何等か政治的方法に因る外その勢力を維持することは全く望み無しとの觀測を下すに至つた

王正廷氏近く赴奉

露支會議對策の協議を口實に 最後の張氏抱込運動

【奉天特電五日發】モスクワの露支正式會議は最初から停頓狀態で而も支那國内の紛亂によつて兩國委員とも會議進行の誠意なく支那全權莫德惠氏は立往生の體であるのでこれが打開策を東北最高當局と協議する爲め南京政府外交部長王正廷氏の來奉するとの説がある一部には王正廷氏の來奉は露支會議問題は表面の口實であつて國内政局問題について張學良氏と或る諒解を遂げんとするにあるのではないかとも觀られてゐる

南軍主力津浦線へ

隴海線方面は一時守勢

【上海特電五日發】蔣介石氏は韓復渠氏に對し徐州以北の津浦線に三箇師の主力を增派し自ら指揮して濟南の奪回に當るを以て韓氏も東方より山西軍攻擊に出でよとの密電を發した、右は隴海線を一時棄て山西軍の南下を喰ひ止めんとするためか、又は韓氏をして山西軍を牽制せんための作戰か不明であるが、山西軍は三日泰安を占領したとの報本日當地支那側に達した、隴海線に主力を集中してゐた南軍にとりこれが大なる脅威となつて來たことは事實にして濟南攻擊に主力の轉化を行ふとして觀られる、一兩日前、前線に蔣氏を訪ふて歸來した者の談によれば蔣氏は最近不眠不休で活動してゐるため甚だしく神經過敏となり氣の毒な位勢力の挽回に焦燥してゐると

重要政策を提議した小泉遞相
【一日閣議に臨む前の遞相(右)と平川秘書】

青州邦人全部引揚

【青島特電四日發】三日青州より第二回引揚邦人十一名來青したがその談によると
二日來韓軍の大部隊が入城し青州驛附近にある邦人家屋迄一切駐屯し甚だしきに至つては家屋を破壞しその上家財を掠奪し亂暴極度に達しゐる韓軍の青州入城と同時に日本帝國主義打倒その他種々の宣傳ビラを張りつけたので青州内外の支那人の鼻息荒く第二回引揚げの邦人所有品(携帶品)等について驛長より堅く命令し一切列車に積込を許可しなかつたので着のみ着の儘で乘車した、第三回引揚の邦人は九名で三日青州を引揚げる事になつて居る

東北の大御所に振られた張群氏

まだ一回も面會せず

◆…蔣介石氏の懷刀張群氏が來奉したのは去月の二十九日、張氏は表面葫蘆島の築港起工式に南京政府を代表して參加するのだと稱してゐるが單に起工式の儀禮的特使ならそれに相應はしい建設委員會が鐵道部あたりから相當の人物が來さうなものだが現在上海市長といふ一地方官に過ぎない張群氏がその任に當るのは筋道が通らないし蔣介石氏の重大な密命を承けてゐるのだと何人もが想像するのは當然過ぎてゐる。

◆…その張群氏は二十九日早朝六時に着いて當日ゝ張學良氏に會見出來ず、三十日會見を申込んだが學良氏は腹痛と稱して拒絕し而も腹痛の筈の張學良氏は同じ日に東北大學の卒業式に參列して長時間の訓示演說をしてゐる。

◆…一日夜十一時頃兩張同車して葫蘆島に行く筈であつたのが張學良氏は二日の拂曉になつて漸く神輿を上げ張群氏は夜ッぴて寢ずにステーションで待呆けを喰つたのである。張群氏が實際に築港起工式參列の儀禮的使節なら如才のない學良氏が逃げを張つたり約束の時間を夜明けまで延ばすやうな失禮なことをする筈はない。張群氏が表面の用向以外に蔣介石氏から張學良氏への重要使命を帶びてゐることを證據立てるものでなくてはならぬ、葫蘆島までの數時間の車中では重大問題の相談が出來る筈もなく單に初對面の挨拶を交はした程度のものだつたらしい。

◆…二日の起工式を濟ました張學良氏は二三日こゝで遊んでから歸奉すると稱して密かに形勢(張群氏の)を伺つてゐると張群氏は張學良氏が直ぐ歸奉するものと信じて二日の晩奉天に歸つた、それを見た學良氏は遽に歸奉を止めてそのまゝ反對の北戴河に避暑に行つて終つた、張群氏は最後まで振られ通した恰好である。

◆…張學良氏の張群氏に對するこの露骨な嫌がらせは何を語るか?蔣介石氏が諦められぬ張學良氏への最後の恃みが結局失望に終るべきことを暗示するものでなくてはならない。寫眞は張群氏【奉天特信】

各方面戰況

【濟南特電四日發】本日までの戰況次の如し

膠濟線 張蔭梧、馮鵬〇兩氏は司令部を周村に設け主力は青州に迫つた、韓復渠軍は濰縣膠州間に集結し海州方面に退却する模樣であるが尙ほ隴海線方面の戰況を觀望し若し蔣介石氏にして開封を落さば勢に乘じて濟南に反攻すべき方針を有つてゐる

隴海線 傅作義、李生達兩氏は司令部を泰安に設け主力は大汶口一帶に集中、南軍は濟寧兗州、曲阜の線に防禦陣地を築き對峙してゐるが山西軍は四日兗州を占領したともいふ、この方面の南軍は陳調元軍で既に退却を準備し戰意なしと傳へられてゐる

津浦線 北軍の追擊は急でないが南軍の杞縣方面において蒙つた打擊は頗る大きく總退却を準備しドイツ顧問は徐州に防禦線を築き徐州の鐵道員家屬は續々南京に避難しつゝある蔣介石氏は柳河の飛行場に在り

閻氏濟南へ

【天津特電五日發】閻錫山氏は占領地の視察を軍事指揮の要務を帶びて五日濟南に赴くことに決定した

閻氏戰線を巡視

【北平四日發電通】閻錫山氏は過般河南に戰死した反蔣軍の遺骨を迎へる爲め今朝石家莊に着いたが今明日中に濟南へ行き外國側と交涉の上戰線を巡視し士氣を鼓舞し

北方政府委員を張學良氏拒絕す

對南京同樣の理由

【奉天特電五日發】北方政府樹立に決定と共に閻錫山氏は張學良氏に政府の委員就任を懇請したが張氏は嚢に南京政府任命の陸海空軍副司令就任を拒絕せると同樣の理由を以て委員就任を斷然拒絕した

防空飛行隊新設論 陸軍部内に擡頭す

内地主要都市に常置

【東京特電五日發】歐洲大戰以來歐米列强における防空戰は極度に昂まり英國の如きは爆擊機卅八箇中隊、戰鬪機十八箇中隊合計五十二箇中隊の防空專門飛行隊を設置してゐる有樣であるに拘らず日本には防空用の飛行機が一機も整備されてゐないので陸軍では數年來防空用飛行隊の設置を企圖したが經費の關係で遂に實現せられずして今日に及んだ、然るに今回のロンドン條約の結果

一、建艦的に我海軍の比率が低下したゝめ勢ひ海軍の行動圈が縮小さるべき懸念あること
二、潜水艦の縮小は敵國航空母艦の襲來に對する防禦についても大影響を齎らすべきこと
三、航空母艦制限の大々的緩和により敵機襲來の程度が大に增加すべきこと

等はわが陸上の防空施設の即行を必要とする急激なる情勢の展開を見るに至つた結果、陸軍における專門當局方面ではこの際多少の犧牲を忍んでも防空用飛行隊の新設を斷行すべしとする意見が漸次擡頭となるに至つた、而して右專門當局方面の具體的意見としては

一、防空施設の第一次的範圍を東京橫濱地方、大阪京都神戶地方及び北九州地方の三方面とし
二、これに備へる防空飛行隊は爆擊隊一箇聯隊(一箇聯隊三箇中隊編成)戰鬪隊三箇聯隊(四箇中隊編成)としこれを所定地に常備する外逐次これを基礎として防空隊を組織すること

の外數種あるが軍制改革も將に本論に入らんとする際でもあるので其の程度如何は別として軍革の一部門として遠からず實現の緒に就くものと見られてゐる

條約御諮詢奏請期限附さず

審議は全く樞府の自由とす

【東京特電五日發】ロンドン條約の樞府御諮詢奏請は政府の準備が意外に手間どつて、十一日以後の閣議でなければ附議し難い模樣である、政府として條約の性質上、なるべく御諮詢を速かならしめたいとは考へてゐるが、樞府の感情を害してまで早急を要する問題でもないので、別に期限付で御諮詢を奏請する如きことはとらず御諮詢後における樞府の審議については全く樞府の自由とした上速かに審議の終了を希望するに過ぎない方針であると

海軍大演習支障憂慮

豫算節減の爲

【東京特電四日發】海軍は本年度實行豫算節約に際し、大藏省から大演習費四百萬圓中三十八萬圓の天引にあつたゝめ、今年度大演習計畫に少からぬ支障を感じ困惑してゐる、即ち演習第一期、艦隊戰準備、各個訓練、第二期、艦隊演習を經、第三期、聯合艦隊對新編艦隊の對抗演習に移つた際、燃料不足のため演習の最大眼目たる全艦隊の高速戰鬪作業を充分に爲し得なくなつた、そこで海軍側はロンドン條約に伴ふ兵力量の缺陷を各箇兵員の技術と士氣で補ふ新國防計畫の建前からも部内各方面は頗る憂慮してゐる

臨時電信電話制度調査會

【東京五日發電通】遞信省は四日省議を開き臨時電信電話制度調査會の會則並びに會長今井田次官始め役員銓衡を決定し成るべく八月一杯に意見を纏めることに一致した

最後の勝利を確保せんと 南京宣傳部

新聞電報檢閲

【南京四日發電通】中央執行委員會宣傳部は三日附で外國新聞通信員に對し七月十日より左の如き方法で電信電話の檢閲を行ふ旨を通知した

一、軍事期間中總ての新聞通信は外國語と支那語を問はず之を檢閲す
二、新聞通信は總て發信者自身電信又は電話局に差出すべし
三、暗號電報は暗號表と共に檢閲局に提出のこと
四、新聞電報取扱の遲延を防ぐため電信局と檢閲局が協力し電報檢査の迅速を圖ること
五、外人通信員は當局の要求あらば支那文にて打電されたし
六、外人通信員にして外交官又は領事官憲の特權を利用して打電することあらば外交部より當の外交官又は領事館へ右不法行爲の停止を要求すべし

勞働爭議取締の特別法制定要求

資本家側から當局に

【東京特電五日發】社會局の勞働組合法案に對し、全國資本家各團體は、その根本的修正を要求すると共に、更に組合が公認される結果、各組合は益々過激的、挑戰的になり、一層產業平和を亂すに至る處ありとして、組合法と並んで勞働爭議取締に關する特別法の制定を要求してゐるが、これに對し内務省社會局では勞働爭議取締に關しては現行法にて充分であるとてこの種現行法令中勞働爭議取締に引用すべき規定を調査類集して資本家側に提示した右によれば現行法令中爭議取締乃至鎭壓に引用し得べき規定は極めて廣範圍に亘り、即ち刑法、治安維持法、治安警察法、行政執行法、暴力行爲處罰法、警察犯處罰令、勞働爭議調停法、出版法、銃砲火藥類取締法などである

鮮支共產黨取締

吉林當局辦法を制定

【吉林特電四日發】吉林省城支那側要人の言によれば、過般間島における不逞鮮人暴動事件に鑑み延吉、和龍、汪淸、琿春、敦化、額穆の各縣駐屯の軍警聯席會議を局子街において開催し支鮮共產黨取締辦法十四ヶ條を協定し猶左記各事項を議決し直ちに實施することとした

一、支鮮人共產黨員取締の爲め各縣駐剳軍警は特別捜査隊を編成し在住鮮支人戶口を調査し且つ家宅捜索を行ふこと
二、朝鮮人の所得する銃器は一律に一時領置すること
三、各區内の鮮支人にして村内に鮮支共產黨員あることを知悉するも官署に密告せざる者は共產黨員に準じて處罰すること
四、鮮支人學生の行動を特に警戒すること
五、各區内に十家連座辦法を作り其の連座内において不穩事件發生したる時は十家に連帶責任を負はしむること

新築社屋落成記念

一、社會奉仕部設置

イ、在滿陸海軍諸部隊及在滿警察團へ慰安娛樂器具寄贈
ロ、在滿邦人七十七歲以上の高齡者に對し敬老の意味を以て『喜字祝』に因み記念品を贈り表彰す

二、愛讀者優待大福引

イ、景品總額壹萬圓
ロ、當籤總數五千本
ハ、籤外讀者に漏れなく記念品贈呈

三、記念祝賀

イ、本紙後援支持者招待大園遊會
ロ、廣告展、廣告假裝行列

四、本社事業大擴張

イ、十三段制實施
ロ、滿日型超高速度輪轉機增設
ハ、紙面刷新大飛躍
ニ、印刷所機械更新增設

本紙創刊廿五周年

滿洲日報社

三井洋行訴訟權利無し

王正廷氏語る

【南京四日發電通】本日王正廷氏は往訪の記者に左の如く語つた
上海三井洋行の訴訟資格問題が喧ましくなつたが、外國會社としては中國政府に登記した以上訴訟の權利なきは明白だ、天津海關は反軍の非合法的のもの故外國船の天津海關納稅を認めぬ故に二重課稅問題が起きても告訴は一切受附けない

波後繼内閣首班

【ヘルシングフオルス三日發電通】大統領はスウインフスウツド氏に組閣を依賴した

產業合理局顧問會議

【東京五日發電通】臨時產業合理局顧問會議は四日開會、井上藏相より政府の銀行業者招待懇談會の内容を報告し產業合理化經費を融資する銀行シンジゲートの必要なる點につきては銀行も乘氣であると述べて具體的協議を行つた

選擧革正審議

【東京五日發電通】選擧革正審議會第一特別委員會は四日午後二時より首相官邸に開會引續き棄權防止に關する件につき意見交換何等決定に至らず四時半散會した

新官制の打合せ

定員增員關係が多い

けさ上京の日下殖產課長談

關東廳日下殖產課長は五日出帆のあめりか丸で上京した、氏は拓務省並びに内閣法制局において過般來申請中の官制改正案發布につき折衝する事になつてゐるが出帆に先だち艸を通ずると語る
豫定の通り行く事にする、色々な案件につき拓務省その他と打合せるのだが主として官制改正に關し目算をつけて來るつもりでゐる、中には樞密院の審議を經なければならないものもあるのでどうしても歸りは本月末になると思つてゐる、主として本年度豫算に通過した定員增加に關するものが多い、どうしても改正は八月になるだらうと思ふ市營市場の事件で大連では相當さわいでゐる樣だが自分はまだ田中市長にも會はないし問題にもタツチしてゐない、製鋼所問題も上京の上でこちらではお話にならないではないか

北寧鐵英人の磅勘定拒絕

【奉天特電五日發】北寧鐵路局に雇傭されてゐる英國人技術員、乘務員及び會計監督員等は從來銀建で俸給を支給されてゐたが近來の銀の大暴落で六七割の減俸と同樣の苦境に陷つてゐるので過般從業員代表會社である中英公司を經て磅勘定の支給を要求中であつた所鐵路局では收入、支出とも悉く銀勘定なること、銀暴落に因る損失は支那側も同樣に受けてゐるとの理由で今回右の要求を拒絕する旨局令を以て發表した

大連市辭令(五日附)

中尾大次郎 大連市主事ニ任ス 衞生課長ヲ命ス 市立大連屠場長兼務ヲ命ス
主事 杉山虎雄 衞生課長兼務ヲ免ス 市立大連屠場長兼務ヲ免ス 市立大連職業紹介所長兼務ヲ命ス
書記 大内喜光 市立職業紹介所勤務ヲ命ス

人事

▲日下辰太氏(關東廳殖產課長)五日出帆あめりか丸にて内地へ
▲加藤順次郎氏(元關東廳遞信局長)同上
▲岡大路氏(工專教授)同上
▲瓜谷長造氏(實業家)同上
▲相生常三郎氏(同)同上
▲工專實習生一行二十名 淺野教授に引率され九州地方の工場視察の爲同上

大觀小觀

經濟上の不景氣も去ることながら、社會上の人氣轉換も急務たるを失はぬ。
◇
氣を腐らしてはならぬ。今に見ろ今に見ろと百折たゆまぬ之が何よりも肝要。
◇
不景氣、不景氣といつてゐるうちに炎暑は遠慮なく押し寄せ來る
◇
仕方がない、炎天下に活動の原動力たる健康を築設すべきである
◇
海に山に運動場に身心を鍊るの機關は至れり盡せり、夏の太陽は一視同仁的に紫外光線を放射してゐる。

天氣豫報

六日(南の風)晴後曇

各地溫度

	十一時	四日最高
大連	二七・四	二五・五
旅順	二八・四	二六・〇
營口	二六・五	二九・〇
奉天	二九・四	二八・八
長春	二六・七	二四・二

滿潮 午前六時卅五分 午後六時卅分
干潮 午前 ― 午後零時四十分

暴風警戒解除 五日午前四時卅分南滿洲の警戒を解く(若草山觀測所發表)

涼味を誘ふ お◦盆◦提◦灯

今年は二割方安い

◇…夏の宵、伊豫簾の奧にほんのり浮ぶ盆提灯の淡い影は、良夏の日本に忘れられぬ味だ、浴衣の袖からホノ見える手弱女の白い膚が無くとも打水をはふて流れる冷風に楚々とたゆたふ燈は水色薄の紙を透して一抹の爽凉、夏の暑さを忘れる、ペイパーランタン—、小泉八雲の隨筆に紹介されて以來、日本に來る外人が好んで買つて行く物ヂ、と鳴く虫の音に描かれた秋の七草が薄に浮く、古典的なが何時までも生命を失はない純日本趣味だ

◇…本年は生產費の低廉で値段も二割方下つた、九十錢前後から三圓五、六十錢位まで、形は一番多い卵形から燈籠形、行燈の樣に据える物等々、漆塗りより淡白な白木の方が好まれるのは當然だらう、だからこれだけは新味など生み出すことは無く矢張り、草花、虫等を描いた昔ながら變らぬもの十三日から何處の家でもおまつりするが今が賣盛りだとある。

大連飲食店組合に分裂の氣運動く

先づ「六十間問題」で麵類部が分離運動を開始

大連飲食店組合はさきの總會に於て規約の改正を行ひ關東廳に認可申請中のところ、規約中「六十間以内に同業者の開店を許さず」とある一項は時勢に逆行せる規約であるとなし、此一項を削除され

骨抜き となつて、この程認可となつて來たので、飲食店組合員は大恐慌を來してゐるが、就中大連管内五十餘軒の麵類部では六十間問題の廢止は當業者の死活問題で娛樂場たるカフエー同樣に取扱はれる時は營業立ちゆかぬと騷ぎ出し、寄々協議中のところ、この際飲食店組合から分離し、新らたに大連麵類組合の設立說が擡頭、いよ／＼六日午後一時から市内若狹町虎の家に於て麵類部會を開催、これが

協議を 行ふことゝなつた、而してカフエー取締規則の發令を控へて麵類部の分離は注目されてゐるが、當日部會に於て意見纏まり次第、直ちに分離に移り、別個に麵類組合を創立し六十間問題の復活を當局に要望する模樣であるが、萬一當局が肯ぜざる時は、麵類組合内規に於て制定し、暗默のうちに當局の諒解を求むる方針にあるらしい、なほ今回麵類部が斯る態度に出たことは

裏面に 流るゝ桑島現組合長一派との軋轢の現れと見られ、飲食店組合の内訌はいよ／＼深刻を極め、結局將來は麵類部の分離を動機に、カフエー組合、雜種部組合と三分に分裂するものと見られてゐる

暴露戰術を繰り返す

組合は何處へ

内訌をつゞけつゝある大連飲食店組合内に起つたナンセンスな場面一幕——當業者が一番氣に惱んでゐた六十間問題が、時代の逆行であると關東廳で廢止して了つたので組合内の騷ぎの大きくなり、中には桑島現組合長の不信任を唱ふる者も出で、頗る動搖して來たので、過般役員會を開き、原田大連署保安主任の臨席を乞ひ、これが善後策を協議した、席上桑島組合長は「規約は廢止されたが内規を作るから認めて呉れ」と原田保安主任に迫つたが保安主任は可否の

即答を 與へなかつた、ところがその翌日組合名で「規約は廢止されたが、從來通りの取扱ひをすると原田保安主任が明言された」との回章を各組合員に配布し組合員の動搖を一時鎭めたまではよかつたが、このカラクリが最近暴露して「保安主任の名を騙つて組合員を欺したものだ」と騷ぎ出し役員會の席上にゐた某役員の如きは五日大連署に原田主任を訪れ、桑島組合長の態度に對し非難を浴びせて立退いたが、斯くて暴露戰術を繰返しつゝある飲食店組合はどこへ行く?

電燈料金紛爭圓滿手打か

アツサリ讓歩した滿電側 けふ逢廓が肚を決る

市内逢坂町遊廓の電燈メートル制改正問題は遊廓側と滿電側の相互讓歩により漸次解決の曙光を認めつゝあつたことは既報の通りであるが、去る三日の代表者會見によつて遊廓側は從來の主張たる「電料金の二割を引いたものを最低料となす」を固持したに對し、滿電側は「一割五分を差引く」といふ案を出で、更に

更らに 讓歩して「一割七分五厘まで差引く」とまで折れて

それ以上に達した場合は一キロ五錢で供給す、本條件は一ケ年間を試驗的に實施する

と最後の肚を割つて出たので遊廓代表もこの邊が妥協點と認め會見を終つた、而して遊廓組合では五日午後七時から組事務所に臨時總會を開き右妥協案を議題に協議することゝなつたが、遊廓組合ではなほ「二割引」を

強硬に 主張する者もあり果して當日總會に於て萬場一致承認を見るか否かは不明であるが、總會に於て承認を得れば「一割七分五厘引」で滿電側と圓滿手打ちとなる譯である

妥協成れば 八月一日からメートル制に

右につき栗山滿電々燈課長は語る

案の内容は公表を避けたいが、前後四十餘回に亘る會見の結果漸く妥協點を見出したことは事實である、然し本日の遊廓組合の總會に於て承認されるか否決されるかは分らぬが、承認となれば双方代表者會に決定した率で實施する譯である、而してメーターの取付を直ちに開始するが何分軒數が多いから本月中かゝるものと見て八月一日からメートル制を實施する見込みでゐる

前後北滿を經て四機日本を訪問

注目される輕飛行機の使用 内二機まで同胞操縱

北歐および東亞シベリヤを經て極東日本に飛來する航空路は昨年來「ツエ伯號」および「ソヴエット國士號」佛國の「コスト機」の快來によつてすこぶる賑はつたが、本年夏は左の四飛行機を迎へることになり又しても世界各國の人氣を攫つてゐる

▲單葉機フイアツトハアス機、八十馬力、操縱者伊太利人フランシス・ロンバルデイ氏、機關士カプニイ氏、期日未定なるも近く伊太利を出發し北歐、西伯利、朝鮮を經由して東京を訪問

▲ロツク・ヒードベーカー單葉機ワツプス單發動機、操縱者米國人パアーンド・パアルチエン氏同乘者ジヨーン・ヘンリー・ミーアス氏、六月一日米國紐育を出發し歐洲、西伯利、北滿、朝鮮を經て日本に飛來の途、更らに同機はアリーユシアン群島を經て世界一周の豫定

▲トレベルエーア四千型、ライト二百馬力、操縱者日本人東善作氏、六月十七日米國ロスアンゼルス出發、米大陸を横斷し歐洲西伯利、北滿、朝鮮を經て八月二十五日ごろ祖國東京を訪問の豫定

▲エンカースA五十型、アームストロング・シドレー・ゲーネット八十馬力、操縱者日本人吉原清治氏、八月十五日から九月五日迄の間に獨逸ベルリンを出發歐露、西伯利、北滿、朝鮮を經て東京訪問

右四機のうち二機が日本人の手によつて操縱されることは一九三〇年の航空史上に特筆大書すべきでまた四機のうち二機まで八十馬力發動機を裝備せる所謂「輕飛行機」で飛來することは未だ曾て例のない冒險事で、飛行機の經濟化、輕易化の現はれとして長距離飛行界に一つのエポツクを劃するものと注視されてゐる

船舶無電技師總罷業?

待遇改善、賃金制定交涉決裂

【神戸五日發電通】船舶無電技師の最低賃金制定、待遇改善要求に對して、愈々神戸の海事共同會で特別委員に擧げられた神谷船主代表濱田海員組合長、都竹海員協會主事の三氏は四日正午から海事共同會で最後的協議を行つたが、船主側代表の態度強硬でこの不景氣に際して海員側の要求を容るゝ事は出來ぬと頑張つたので、濱田代表は船主側に誠意なくこの上審議を進める要なしとして退席し交涉は決裂した、その結果海員協會では即時各地航行船舶に總罷業決行の指令を發すべく準備を進めてゐる、かくて本邦海運界に前例なき無電技師の總罷業が一時に斷行されることになつた、なほ海員協會では決裂直後全國社外船舶無電技師に對し「特別委員會決裂す更に指令を待て」との無電を發した

罷業が事實とせば空前の事

右に關し五日出帆のあめりか丸の山下無電局長を訪へば

私達の方は遞信省關係のものですから全然今度の運動とは關係はありませんので、何の無電もなかつたけれど話は聞いてゐました、もし事實とすると日本海運界には前例のないことになるでせう

◆

一方市内各方面の社外船代理店に問ひ合はすと何れも「店の方には何とも云つて來ません」と全然知らない模樣、大連汽船の立場を訪へば大汽當局は語る

私の方も大阪の遞信局の方からそんな情報をうけてゐますが、私の方は社船なみに見られてゐるのと全然獨自の立場におかれてゐるので懸念はないと思つてゐますが、相當の注意は必要でせう

全國中等學校野球大會出場 滿洲豫選大會

一、日時 七月二十三日より四日間

一、場所 中央公園滿俱、實業兩球場に於て

一、選手資格 昨年七月より引續き在學の生徒にして今年三月進級したる者(但し本年四月入學の一年生は此限に非ず)在學證明書及校醫の健康證明書各二通を添へ七月十五日迄に申込む事

一、申込場所 滿洲日報社事業部

一、應援團 全國中等學校野球大會に於て認めざることゝなり居るを以て此の規定の徹底を期する爲め本豫選大會にても禁止す

主催 滿洲日報社

陸に海に若人だちは躍る

スポーツシーズン愈よ酣に 盛澤山な明日の催物

◇…時正に スポーツシーズンである、六日の日曜日には陸に海にスポーツマンが勇躍する、午前九時から本社主催の市中對滿鐵の對抗軟式庭球戰が北公園コートで、全滿少年野球大會準決勝春日小學校對朝日小學校が滿俱球場に於てそれ／＼擧行される、前者は今回で三回目であるが二年連敗の市中軍は本年こそはと雪辱の意氣物凄く、滿俱軍もまた連勝の

◇…榮冠を 得んものと必勝を期してゐるから必ずや白熱的試合となるであらう、また後者の春日對朝日戰は優勝候補同志の戰ひであり熱と意氣との純眞可憐な少年選手のプレーはファンを壓倒的熱狂に導くものであらう、午後一時からは大連運動場に於て全滿ハンデイキヤツプレースが滿洲體育協會主催の下に擧行されるが撫順奉天、鞍山、旅順等の一流選手を網羅することであるから

◇…好記録 を生むであらう、なほ午後三時より實業球場に於て擧行される實業對八幡二回戰は外來チームのトツプを切る試合だけにファンの人氣を集めること疑ひなく、星ケ浦ゴルフ俱樂部では九時頃よりプレヂデントカップ爭覇試合があり參加選手四十二名中、滿鐵の山西地方部次長、平瀨用度部次長、二村勞務課長、小林計畫部庶務主任、滿電の横田專務、昌光硝子の藤田專務、大倉の池田齋藤氏など

◇…天狗揃 ひのとゝて必ずや白熱化?するであらう、その他黒石礁、夏家河子等々……の海水浴場も河童連の飛躍で賑あはう

田中巡査を表彰

元沙河口署三春柳派出所勤務であつた巡査田中一夫氏はこのほど本署警務係の内勤を命ぜられたので同地居住の支那人有力者は田中氏が多年同地の警備に當り繁榮策に貢獻したその功勞に對し銀製カップ一個及び額を送つて表彰した

埠頭の送迎 汗だく季節

熱い不平洩る

雨あがり、カラリと晴れて本腰の夏氣分、朝のうちからじつとしてゐてもジリ／＼汗が滲み出る始末だが、五日出帆のあめりか丸は出帆までに二日餘裕があつた爲めか乘る人も見送る人も恐ろしい數だ暑いにつけて感じるのは例の定期船バースの變更で迷惑を蒙つてゐるのは見送人達、待合所から遙か離れてゐる關係でこの照りつける夏の陽ざしに誰もかれも汗ビツショリ、怨めしそうに夏の太陽を仰いでゐる、そしてその幾分かゞ荷物同樣開扉してある倉庫の中でせめても汗を拭つてゐる「何とかしてくれないかなあ」これが見送人の一樣に口にするところである

反則自動車を片ツ端から摘發

今夜、大連警察署が遊動隊を組織して

暑くなると涼を追ふて超スピードを出し自動車でドライブする者が多くなり、これがため種々な交通事故を惹き起したり、又運轉手が晝間の暑さで夜は睡氣を覺えたりして反則事故を起し易いので、大連署保安係では五日午後六時から十二時頃まで交通事故取締の遊動隊を組織し市内各所に現れ、夜の反則者を摘發することゝなつた

虛無僧から脅しの手紙

吹奏を斷つて

去る二日正午ごろ市内惠比須町一八〇番地髮結業山本辨造方で一名の虛無僧が尺八吹奏の途中を拒絶されたのを憤慨し、四日同人より葉書を以て「昔から虛無僧を斷つた其家は不仕合せがある」と左の如き脅し文句の手紙を送つて來た

僕は大本山の資格免狀を携帶して行化巡行をなす虛無僧であるが、君の家に入ると早々斷りを受けて氣持ちが惡かつた、髮結さんの家に行つて斷られたのは大連で初めてであつた、虛無僧は初め

◇…明暗經 を尺八で唱へるものであつて金をねだつて歩くのではない、また五錢か十錢か位ゐをおしむ金は貰はんでもよい、虛無僧を斷つてその家を出ると昔からその家の不仕合と言ひ傳へてあるから明暗經の僅かを吹いて出たのだ、右承知し給へ、早々以上(原文のまゝ)

屆出でにより小崗子署にて取調べの結果、前記虛無僧は目下市内近江町一九七番地に居住せる京都大本山明暗教會本部明暗流尺八行化内海經太郎と稱する者であることが判明した

潮州丸チヤーター料支拂問題

既報チヤーター料支拂で悶着を起し大連港において東京日下部汽船に差押中の潮州丸(千六百噸)に對してはその後引續き海務局にて調査中だが何分船を借りた當の相手が福州の事とて埒が明かず、さりとて放置しておく時には支那人荷主が迷惑すると云ふので五日海務局では福州總領事宛斡旋方を依頼したと成行は國際關係もある事とて注目されてゐる

オートバイと自轉車と衝突

市内榮町二番皮革商平井勘詞(三七)は四日午後五時ごろオートバイにて聖德街一丁目電車停留所附近を疾走中、自轉車にて前面を横切らんとした市内沙河口元町一四六張錫成(?)と正面衝突し双方とも路上に跳ね飛ばされて全治まで一週間を要する擦過傷を負ふた

日曜の催物

◇滿鐵市中對抗軟式庭球戰 午前九時から北公園滿鐵コート

◇全滿少年野球大會 午前九時から滿俱球場で春日對朝日戰

◇八幡對實業野球戰 午後三時から實業球場

◇ハンデキヤツプ・レース 午後一時から大連運動場

◇ゴルフ 午前九時から星ケ浦ゴルフリンクでプレヂデントカップ爭覇戰

◇市民射擊會 午前八時半から春日池畔市民射擊場

艶色生膽祕譚（163）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

焔陣（四）

灯消した鐵誠庵はまつくらである。

「おい、坊主！」

よびかけ乍らパット濡緣へとびあがつた左近。

「げッ……」

ギョッとした鐵誠妙香はそのまゝ、慌てゝ地下道へとびこんだ。とも知らぬ左近、足さぐりに進んだが、きほつてゐたから耐らない、バッタリ襖を仆してしまつたと、脚下に妙香のかすかなうめき聲。

「うん、此處にゐたか！」

帽をすかせば髪ふり亂してあられもない姿。

「えゝ、恥知らずな、右近めに肌身をゆるしおつたこの淫婦めが」

心氣喪失してゐる妙香ともしらず、いきりたつた左近、サッと一太刀、浴びせかければ聲も得たてず手答へあつて、遽り血がしぶいた。

「あッ、坊主め、どこへゆきやァがつたか」

「奴、風を喰らつて逃げたらう」

「たつしやな坊主だなア」

快足を誇る三藏、おちつきはらつて穴口叩き乍ら火打をとりだす左近はすでに火藥後ひになれてゐる三藏のこと故一切任せて差支へなしと見てとつたか、

「たのんだぞッ！」

云ひすてるなり白刄ふりかざして庭へとびおりた。

と、まむかひには捕物陣のまつただなかへ、單身まつしぐらに驅けこんでいつた亮之助、火花を散らして渡りあつてゐる。

「御用ッ！」

「御用ッ！」

潮の滿干の如く、捕手の銀棒サッと寄せてはサッと引く。

途端にパチパチッと鳴るは、三藏が導火線に火を點じたらしい。

「あッ、この間ぢや、三藏をゐれッ」

「うふ、ふ、ふ、ふ、ふ……」

左近は狂人のごとくいつた。

「これでよい、これでよいのぢや、何もかも成敗ずみぢや、いざ來い！」

血刀ふつて濡緣へ戻れば、亮之助拔身を提げたすきあやなして庭前にのつそり立ち

「左近どの、共に血路を開かう」

「よし、おちつく場處は藍嵐屋敷ぢや、それ水原ゆけッ！」

喊聲あげてヒシヒシと迫つた捕吏の大群。

いまや鐵誠庵を隙間もなくとりかこんだ。

しかも亮之助唯一人憶せずたちむかはうと云ふのである。

「三藏！」

「へい！」

「まづ山下の猿芝居、あそへまゐるぞ、そこでおちあふて、共に屋敷へゆかう、よいか」

「へい！」

「なんだ！」

「大事な火藥を——」

「莫迦！　見すてろ、いや唯見すてゝは面白くない、火打はないか一緒に導火をつけろ、何もかも燒いて燒いてしまへ」

「ぷッ、こいつア妙案」

「うん、燃し亂いしてその間に逃れやう！」

よびかけておいて左近、一瞬もはやく庵の軒下去らずんば危ふしと、まつしぐらにたちむかふ。

と、轟然たる爆發の音。

鐵誠庵の屋根もろとも、颯々たる火煙宙に舞ひたてば、暗の夜空に彩るは火焰の渦巻き黑煙の飛龍爆音殷々としてあひつぎ、邊りは明煌々と輝きわたる。

「うわッ！」

この思ひもかけぬ焰陣の襲撃にさすが捕吏の一隊もドドドドッとばかり小牛町、くもの子散らすが如くひき退いた。

天候回復し大盛況
本社の映畫會

本社主催の大日活に於ける「この母を見よ」の會は第二日天候が回復すると共に夜間興行より讀者及びファンが押しかけて午後七時には階下に溢れ階上も亦、瞬く間に固定席全部を埋め盡して大入滿員の盛況を呈し大日活で用意した日活スター俳優團扇の七百本を忽ち贈呈し盡す盛況振りであつたが、今明日の土曜日にかけては更に多數のファンが殺到し大盛況が豫想されるから出來るだけ早く入場されたい

『この母を見よ』の主役倭子　性格俳優として認められて來た瀧花久子

朋山師が逝去して早くも一周忌となるので都山流朋昭會主催となり大連一心會、富森大藏校社中、福永大勾當社中、中島勾當社中の人々が相集り來る六日午後五時よりヤマトホテルに於て追悼會を執行し引續き午後六時より追悼演奏會を開催する

追悼演奏會
故河野朋山師
六日ホテルで

滿洲における最も古い都山流尺八の教師として知られてゐた故河野

大劇三の替

ナンセンス劇で人氣を呼んでゐる大連劇場に出演中の女優村瀨露子一座は五、六日左の如く三の替りを上演する

第一喜劇「金の爲に」二場

第二人情劇「夏祭の夜」

第三家庭悲劇「良妻」一幕一場二場

狂言

梅若謠曲囃子例會

大連梅若緑葉會では六日午前九時より西公園町梅若流滿洲支部に於て第廿九回謠曲囃子例會を催すが番組左の如し

▲素謠　國栖、小袖曾我、楊貴妃、班女、江口、雨月、安達原（番外）遊行柳

▲仕舞　鶴龜、熊野、猩々、笠之段、敦盛、玉之段、兼平、柏崎、俊成忠度、賀茂

▲囃子　嵐山、吉野天人、櫻川、善知鳥

噂

喜劇座同人に言はすと「この母を見よ」よりも「この花環を見よ」の方が大事だそうである▲何事かと聞いて見ると大日活の舞臺に花環をおくつて喜劇座の宣傳につた時にお客が來ない、花環は盜人の童戲みたいなものである▲長びた「素浪人忠彌」の撮影進行を待つて大河内の來連を決めて歸らうと腰を据えてゐる▲大連では間部太氏が相變らず夏川靜江からやいのやいのの催促をうけて一應誰がよぶのだつたら▲豫て噂されてゐた橘天樂がとつくに來連して元帝國館主の林氏の許にゐると▲この間の學生デーは七十五圓九十一錢儲かりましたと報告。

大連 JQAK

七月六日午後七時三十分

▲講話「長崎カステラの製造法」山城惠照

▲信濃琵琶「川中島」國樂振興會本部、木村岳風

▲清元「保名狂亂」唄東京鬼笑、三味線清元延榮龍、上調子作野夫人

▲義太夫「心中紙治北新地河庄内の段」太夫鳴海松若、三味線竹本旭勝

▲支那唱「打魚殺家」唱常桂花、師付王振泉

▲料理献立

▲天氣豫報

社說

共產黨事件と其善後處置

昭和二年暮の滿鐵傭員のビラ事件から次から次へと檢擧の手が伸び、客年の夏、關東廳地方法院で治安維持法並に出版物取締規則違反事件として有罪の豫審終結を見た例の滿洲共產黨事件は滿洲はもとより內地各方面に大きな衝動を與へたものであつた、滿洲には南滿洲を貫いて滿蒙における日本の政治經濟的地位の根幹を形成する南滿洲鐵道會社があり、同社の傭員階級の間から、共產主義的な結社が見出され、其結社に知識と論理との力を注ぎ込んだのは、旅順に於ける工科大學生の一部であつたといふ當時の豫審終結決定の示した事實は相當冷靜な人達にまで異常な心の動搖を惹き起さずには置かなかつた。

日本內地に頻々として起る共產黨事件の物騷な雰圍氣の中に、滿洲の所謂共產黨事件はより緊張した空氣の裡に、數次の公判が續けられたが、結果は急轉して去月二十六日大連地方法院に於て被告全部無罪といふ判決が言渡された。十八名の被告が誰一人罪の汚名を蒙せられず光明の世界に救ひ出された時、奇を好む社會の人心はテンポの早い映畫でも見る心持ちで百パーセントの快味を滿喫したことはいふまでもない。或る批評家は年若き學生達に治安維持法違反の汚名を蒙らせるよりも寧ろ此結果を好ましきものとして稱讚したそして彼等社會主義を硏究する若き學生は、よし一時の氣紛れで、多少左傾的思想を帶びるに至つたといへ、元來學業の餘暇に別な勉强が出來る程の年少氣銳の秀才だとも持ち上げた。又ある者は滿鐵の若き傭員達に犯罪の汚名を手向けるよりも情實と不公平が彌蔓する滿鐵當局の反省を促す心持ちから罪は寧ろ滿鐵に在りとして今次の無罪の判決を妥當なものであると解釋した。

熟慮と公正との表現として、吾人の社會生活に賴り得べき柱石となつてゐる裁判の結果に對しては吾人は唯其を信ずる許りであるが其判決に對して動もすれば世人が陷らんとする不用意なる批判と感情的な讃辭とに頗る不滿があるのである。

成程、年少氣銳の工科大學生を罪することは情に於て忍びないかも知れない、けれども今次の事件に坐した工科大學生達は必ずしも勉强家ではなかつた事に注意を要するのである、彼等に其の小才に委せて徒らに社會人たらんとする衒氣が無かつたと斷じ得るや否や、彼等を稱して學生界の浪人組と斷言する事が不當であるであらうか。

滿鐵傭員級の人達が隱然と勢力を張り其待遇の改善を圖らんとしたことは、その心情に同情すべき點は之を認むるに充分であつても彼等が工科大學生を拉し來つて、其背景とする事に喜んだ態度には茶目氣を弄び越えた流行病的名譽慾が無かつたと誰れが斷じ得るやう彼等の待遇改善の叫びは正當であつても其の根據が高級社員の贅澤に倣はんとする享樂主義的慾望からではなかつたか。

吾人は靜に前後を顧じて、今次滿洲に起つた所謂共產黨事件は內地のそれと揆を一にせずといふ無罪の論據を信じて滿腔の喜びを表明すると同時に苟くも學究の本分を忘れて、無責任に小才の働く所社會に波瀾を起そうとした學生らの浪人的運動に極度の遺憾の意を表明し、彼等滿鐵傭員の人々が流行的社會熱に浮動し、徒らなる志士氣取りをした不用意と、一言血の出る樣な待遇改善の雄叫びに非ずして、動もすれば高級社員の贅を追はんとする微溫的慾望のため穩密の團體組織を執つたと見らるゝ狀況に照し吾人は彼等の行動の無意義を責めたいと思ふ、然しその半面に於て社會人が社會自體の動きに無關心で、彼等社會主義の一班の硏究家を秀才に祭り上げ、年少氣銳の少年達に衒氣を唆つた樣な點は正に社會の罪として責めたい、特に滿鐵當局に情實因緣が固まつて、社員と傭員との間に反感を釀成したとあれば、其の會社の使命の爲に改めたい事である。

所謂共產黨事件は一瑣事として無罪の判決があつた、其一瑣事が意外にも大きいセンセーションを惹き起した根本的理由は正に前述の如く社會人御互の不用意からである、されば茲に省みる所あつてある、第二の眞に重大なる共產黨事件の起らざるやう御互社會人の反省が望ましいものである。」

「茲數日中に必ず日本租界を攻擊す」 共產黨軍の名で物凄い通告 わが官憲萬一に備ふ

【漢口五日發電通】最近數回共產黨軍の名を以て日本租界近くにある警察第十三區署にあて我軍は過般黃石港で軍事行動中日本軍艦に邪魔をされたゝめ目的を達し得なかつた、これが報復として茲數日中に必ず日本租界を攻擊すべし、固より中國官憲は我軍の相手とするところに非ず、我軍蹶起の時外人保護など邪魔立てせぬやう依賴す、銃聲を聞かば即時巡警を後方に引下ぐべしと通告し來た事實がある、一部消息通は黨部が共產黨の名を藉り暴民を煽動して租界回收の口火を切らんとするに非ずやと見る者あり單に嫌がらせに過ぎぬといふ者もあるが我官憲は萬一の場合に備へ海軍側と打合せて萬遺漏なきを期してゐる

共產軍の暴狀言語に絕す 日淸汽船の所有船盛んに射擊を受く

【漢口五日發電通】湖北湖南各地に跳梁する共產軍の暴狀は言語に絕するものがあるが彼等はまた著るしく排外的傾向を有して居り通行の外國汽船に對しては陸上より射擊して惜氣もなく彈藥の濫費をしてゐる、即ち日淸汽船の湘江丸は湖南常德より下航の途中三日岳州附近で共產軍に猛射され約一千發の內十發ばかりを船舶に喰つたまた同社の信陽丸は沙市の張馬套附近で亂射を受け更に長沙より下航の途に在つた沅江丸は洞庭湖畔の扁山附近で共產黨の魔手から危ふく逃れて來た米人宣教師三名を救つたが、岳州附近でこれまた猛烈な射擊を受け全速力で[illegible]危地を脫した、右三船とも幸ひ死傷者を出さなかつたが米國軍艦チュートイラ號は岳州附近で猛射され負傷者二名を出したといはれ、城陵磯に於ては英人宣教師一名殺害されたとの報あり、當地碇泊中の英國軍艦一隻は昨夕六時同地に向け急航した

岳州上流を共產軍蹂躪

【漢口五日發電通】岳州上流地方は共產軍の蹂躪するところとなり同方面航路は杜絕狀態となつたが英米兩國宣教師等の被害事件が次から次へと頻發を傳へられ昨夕英米海軍の各司令官はそれぞれ旗艦に乘じ同方面に急行した、同地を荒してゐる共產軍は過般大冶を襲つた紅軍大部隊と判明した

津浦線方面總指揮に 賀耀祖氏任命

【上海五日發電通】武漢方面より廻送された援軍も戰線に着き中央軍の陣容ほゞなり蔣介石氏は津浦線方面總指揮に賀耀祖氏を任命し一週間內に濟南奪回を命じた、賀耀祖氏は昨日泰安で就任直に戰時行動を起したが目下賀軍は右友三軍を包圍する隊形を取つてゐる

葉山御用邸に兩陛下御避暑

【東京五日發電通】天皇皇后兩陛下には十二日葉山御用邸に行幸啓、今月中御避暑八月初め那須御用邸に御避暑あらせられ、孝宮樣は十二日ごろ鹽原御用邸に御避暑遊ばされる、なほ照宮樣は兩陛下と御同伴葉山、那須御用邸に御避暑あらせらるゝ筈である

御答禮使の高松宮樣 ウ城と博物館を御見學

【ロンドン四日發電通】高松宮同妃兩殿下には今朝午前十一時ウインゾア城に成らせられジョージ陛下御代理の御案內で一時間餘にわたり城內を御見物遊ばされたのちロンドンに御歸還になつた、なほ兩殿下には五日午前アルバート博物館御見物後豫備海軍提督サー、トレヴアドーソン邸園遊會に御出席あらせらるゝ御豫定である

淄河店を中心に韓軍前哨戰開始 山西軍の猛襲に對抗

【靑島特電五日發】旣報の如く山西軍と對峙中であつた韓復榘軍は四日深更から今曉一時頃までの間に淄河店を境界として前哨戰を開始した、今尙小銃、機關銃彈の音が斷續的に聞えてゐるので同地一帶の人心は極度に脅かされてゐる韓軍は昨夜來の前哨戰に緊張して今朝靑州から步兵一ケ列車、騎兵五百騎を前線へ急派せしめ山西軍の猛襲に備へた、四日靑州を距る西方十五支里の二村落は土匪團の爲め燒き打に遭ひ火炎天に冲したこれは過般韓軍より武裝解除された遊擊隊殘黨の仕業らしく察せられる、靑州驛に駐屯してゐた韓軍はこれが鎭火に向つたが二村落は相當掠奪に遭つたらしい

北方政府の樹立漸やく確實 主席には閻錫山氏

【北平特電五日發】北方政府組織問題は俄然形勢一變して成立の確實性を帶び山西派の方針としては改組派は敬遠するも汪兆銘氏に實權を與へぬ程度でこれ等を抱合し主席は閻錫山氏でその下に責任內閣を設立して孫傳芳氏がその組織に參與する筈

海軍條約の批准要求 米上院を召集

【ワシントン四日發電通】米大統領は七日上院を召集しロンドン海軍條約の批准を求めると發表した

英國綿業調査報告發表

【ロンドン四日發電通】英政府任命の綿業調査委員會は本日左の如き報告書を發表した

世界綿糸消費高は戰前以上に達するにかゝはらず英國の綿糸輸出高は一九一〇年より一九一三年に至る平均輸出高より三分の一以上の激減で就中最も著しき減少は太番手でこれは實に日本及び印度製品の競爭の結果である、日本の紡績事業の發展は單に自國內の市場に供給するのみならず實に巨額の輸出をなし得るまでにその勢力を擴張しこれがため沈滯を來したのは主として我ランカシヤーである、日本綿製品市場は目下主として東方方面なるも漸次東部アフリカに喰入り英國綿業界は大改善なき限りランカシヤー綿の輸出減を防止することは全く望みなく、失つた販路回復は更に望み少ない、販賣配給方法に劣るランカシヤーは直に同業の協同を要する、即ち技術の改良、製造工程における各部の規模擴大を要する

印度綿布會社支拂不能

【ボムベー四日發電通】過般來の綿布市場慘落の後を受け本日の決算日に五綿布會社は支拂不能に陷つた模樣である

米出征兵特別年金案署名

【ワシントン三日發電通】大統領の拒否に遭つたアメリカの歐洲大戰出征老兵特別年金案は三日再び上院に提議され上院を通過したので大統領は憲法上已むを得ずこれを承認署名したがこの結果國庫負擔は莫大な增加を來した

現在在米高

【東京五日發電通】七月一日、在全國在米高は目下各地方廳において調査中で十日頃までに報告完了發表を見る筈であるが在米高判明後十二日頃米穀委員會を招集さるゝ筈

商用航空事業の實行に愈よ着手 來る十日東北航空總司令部で各種辦法につき協議

【奉天特電五日發】かねて東北陸軍航空處が計畫してゐた商用航空事業はその後露支問題で一頓挫を來してゐたが、今回いよいよこれが實行に着手することになり、各種航空辦法につき協議をなすべく吉、黑、熱各省航空關係首領に對し四日招電を發した、開催期日は來る十日午前九時、會場は東北航空總司令部、その第一計畫航路は奉天、錦州間、第二は錦州、上海間である

公正會幹事會 井上男から海相訪問の經過を聽取す

【東京五日發電通】五日貴族院公正會幹事會は政務調査會有志の財部海相訪問經過を聽取するため井上淸純男の出席報告を求めた結果財部海相の意見は

一、條約案は日米妥協案に非ずして米國案である

二、濱口首相は軍部の絕對反對を信ぜざりし模樣であるがかゝる誤解は山梨前次官の態度に基因したものではないか

三、統帥權に關する申合せは軍令部から强要されたものでなく財部海相自身の發案と解せられるので十日總會で態度を決することゝなつた

井上男の報告要旨

【東京五日發電通】貴族院公正會は五日午前十一時より昭和會館に政務調查第三、第五兩分科の聯合會を開き井上淸純男より去る三十日公正會代表と財部海相と會見したる顚末を報告したが、その際の質問應答要旨は左の如くである

問　兵力量決定の場合軍令部長の完全なる同意を要するものと主義上首肯せらるるや

答　然り

問　回訓發送前後に於ける政府の措置を是認するや

答　誤解が此處に至らしめたもので政府の措置は大體是認する

問　統帥權及び國防兵力量の問題は共に重大事項なるを以つて此の際軍事參議官會議の決定を俟つことが當然と思考するが海相の所見如何

答　法規上參議官會議を開くが至當なりと思ふが會議の席上統帥權問題を論議する事は事態を紛糾せしむるから自分は開き度くない、それに先例もあるから參議官會議を開かず元帥會議を開く事とした

右報告に基き協議の結果政治問題として取り扱ふには一應幹事會に移牒する必要があるといふに意見一致し午後一時散會した

二千萬圓の節約を海軍側遂に同意か 兩三日中には決定せん

【東京五日發電通】加藤海軍省經理局長は五日海軍の節約案を齎し大藏省に藤井主計局長、川越豫算課長を訪ひ折衝したが、當初頑强に反對した海軍も節約額二千萬圓以上に同意した模樣で二、三日中に決定を見るはずである

海軍の四巨頭重要協議す 新國防計畫案に就て

【東京五日發電通】新國防計畫案につき財部海相と岡田大將とは五日午後二時より四時まで某所に會談したのち霞ヶ關官邸に入り加藤前軍令部長、谷口軍令部長を加へた四巨頭參集し國防案に關し重要な意見を交換した

新國防案で奔走の谷口軍令部長 伏見宮家、東鄕元帥を訪問

【東京五日發電通】過日來新國防計畫案を齎し奔走中の谷口軍令部長は五日午前八時半東鄕元帥を訪問、引き續き說明諒解を求め九時五十分辭去、直ちに伏見宮家に伺候し十時より伏見大將宮殿下に拜謁のうへ御下問に奉答し十一時半退下した

何分時節から軍縮問題を話す きのふ園公を訪問の濱口首相は語る

【興津五日發電通】濱口首相は五日午前八時半園公を訪ひ病氣見舞の後、軍縮條約成立の經緯につき全般的報告をなし海軍力補充概略方針、陸相代理任命事情、不況對策、失業對策、行政の經濟化、實行豫算節約、內外財界の推移等を報告し十時半辭去、午後二時四十分興津發鎌倉に向つたが左の如く語る

公はスツカリ健康を回復し元氣であつた、話は議會解散、總選擧、特別議會の古いところからであつた、財界の近況まで大分廣汎にわたつたが何分時節柄軍縮問題が主であつた、然しロンドン會議の模樣は若槻全權から話してあるから私は國內の情況を話した、公は既に十分情報を集めよく知つてゐる模樣であつたがよく傾聽され十分諒解されたと思ふ然しいつも通り意見は述べられなかつた

電話事業案と遞信省

【東京五日發電通】小泉遞相が提唱した電話事業半官半民會社案は電話の設備擴張保全事業を目的とするものであるが、遞信省で硏究を進めて見ると電話線保守設備の上から見て非常に複雜な關係にある電信事業をも附隨して讓渡せねばなるまいといふ結論に達した、然るに斯くする時は電信事業投資額を二億圓と評價するも十二億圓の大會社を創設する必要があり、しかも電信事業は每年六百萬圓の損失を續け今後はますます電話の利益を侵蝕されること明かであるから然る場合八朱配當、後納金五千三百萬圓の收益を確保し得るかは問題で遞信省も大弱りの態である

對支貿易 六月中の成績

【東京五日發電通】大藏省發表＝六月中に於ける對支貿易は(單位千圓)

輸出	二〇、四九五
輸入	一五、一三一
出超	五、三六四

で昨年同期に比し

輸出	一五、七七七
輸入	五、五一七

を共に減じ一月以降の出超額は二千四百七十三萬六千圓で昨年同期の五千八百四十一萬四千圓に比し三千三百六十七萬八千圓の激減である、本月中の出超が前年度の三分の一に激減したのは銀安と支那內亂の爲めと見られる地方別內譯は左の如くである

地名	輸出	輸入
滿洲	一、四六四	二、四二八
北支	三、一六三	三、六二〇
中支	七、七四〇	三、〇七一
南支	一二五三	九三一
關東州	五、二四〇	五、〇三七
香港	三、六三五	四四
輸出超過總合計		五、三四六

特殊銀行は減配せぬ

【東京五日發電通】本年上半期の各特殊銀行の配當に就いては事業會社が財界不況の對策として減資減配をなすもの多く、金融界においても過日第一銀行が一分減配を發表せるほか靜岡愛知二縣下に於て各銀行一齊減配の議ある折柄特に注目されてゐるが特殊銀行當事者の意嚮は何れも前期同樣据え置く方針らしい、蓋し大藏當局は成るべく減配を希望してゐるが夫れを勸告强制する意嚮はなく自發的の減配を希望する程度に止まるもので、收益計算に著るしき變化なき特殊銀行としては減配の要は認めぬと云ふにある模樣である

生糸相場この邊で落着くか 井上藏相談

【東京五日發電通】生糸相場暴落に關し井上藏相は語る

六十六圓とは隨分下つたものだが致し方ない、古糸十五萬梱が殘つてゐるのが非常な弱味でそのうへ六月中の米國消費料が少なかつたことが原因してゐるだらう、然し新糸は相當賣れてゐるから上旬貿易にはまだ現はれぬかも知れぬが、中下旬には生糸輸出は次第に回復せんと期待してゐる、併しアメリカの不景氣が回復せぬ限り需要が著しく增す見込みはないから相場も一寸引返すまい、この邊の相場に落着くのではあるまいかと思はれる

第六回五分利公債借替協議

【東京五日發電通】井上藏相は五日午後土方日銀總裁、富田理財局長を官邸に招致し九月一日償還期到來の第六回五分利公債券七千九百九十九萬四千圓借替につき協議したが、十八、九日ころ東西シンヂケート銀行團を日銀に招致のうへ發行條件を協定することゝなるはずで、多分利率年五分、償還期限十二年、發行價格九十七圓、利回五分三厘見當となる模樣である

東北省無電網完成近づく

奉天政府は東北無線電監督蔣斌氏をして無電網の完成を急がせてゐたがいよいよこの程に至り左の箇所と通信を開始した由である

錦州北鎭、新民、[illegible]、瀋陽、海城、營口、安東、海龍、朝陽鎭、輝南、山城子、東豐、西豐、西安、鐵嶺、開原、法庫、康平、四平街、公主嶺、吉林、安達、拜泉、洮南

東北陸軍各學校經費半減

【奉天特電五日發】奉天における東北陸軍各學校の所要經費は年額七百二十餘萬元であるが邊防公署は今年度より思切つた節約を加へ年額三百萬元に切詰めることになつたと

國貨展覽會 遼寧省で開催

【奉天特電五日發】遼寧農鑛廳は今秋國貨展覽會を開催する計畫を樹て旣に省內各縣政府に對し各地の土產物及び手工品の調査書提出を命令したが出品費用は三分の一を省政府、三分の二を當該縣が負擔する筈であると

佐賀高校生が滿洲演說行脚

佐賀高等學校雄辯部員十餘名は暑中休暇を利用して部長岩本秀雄教授、監督田中嚴爾氏に引率され來る二十一日入港のうらる丸で來連、二十三日大連における演說會を皮切りに廿四日鞍山、廿六日撫順、廿七日奉天の順で演說行脚を行ふ豫定だと

はるびん丸

六日午前十時大連港外着の豫定

辭令

【東京五日發電通】

關東廳警視兼事務官　田邊秀雄

免本官專任關東廳事務官文書課長兼秘書課長代理

人事

▲田村羊三氏(豆信專務)　就任挨拶のため五日市內各關係方面歷訪

▲田中喜介氏(前豆信專務)　辭任挨拶のため同上

安興子

滿鐵缺員理事二名の候補は仙石總裁の手許に三十數名も自薦他薦の候補者がウヨウヨ出て居るさうだが却々適任がないとあつて未だに決まらずに居る▲今の所外務筋から一名他に社員理事、若くは傍系會社から出る理事が一名——といふ豫想が一番確實らしく傳へられて居るが▲所謂有力候補の內、十河信治君說は或る有力筋の否定に依つて[illegible]お流れとなつた事が判る▲また拓務省邊りの話では仙石總裁が「拓務省局長級から一人是非に……」と望んだが拓相が承知しなかつたとか傳へて居るがコレは何うやら一部の宣傳らしいとの說もある▲なほこれを機會に東京支社長理事制復活說も傳へられて居るがこれはまだチト眉唾ものらしい▲四日夜仙石總裁を富士見町の私邸に訪ふた東氏、昭和製鋼所問題について何とか脈を引かうと色々の話を持ち出したが總裁その鋒先を巧に外らし、若い時から今日に至るまでの漫談二時間に及んで語つた▲默つて聞いて居ればその漫談が三時間に及ぶか、四時間かゝるか見當がつかぬので、流石の東氏も參つて了ひ、話の切れ間を待つて「ハイ左樣なら」(東京特電五日發)

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(馬蹄)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二百二十九車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	—	—	—	—
十一月限	—	—	—	—

▲豆油(强調)單位錢

出來高　三萬一千枚

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　五百箱

▲高粱(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六十八車

▲包米　出來不申

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	八二〇〇	八二一〇
普通大豆(袋物)	八一〇〇	八一〇〇
出來高	十車	
豆粕	二六三〇	二六四〇
出來高	一萬六千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　期近　二百四十三萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　銀對金　一萬六千圓　銀對洋　一萬圓

商品

後場　出來不申

神戶特產(五日)

大豆現物	五四〇
大豆先物	四四〇
豆粕現物	一四八
豆粕先物	三〇四
滿洲小麥	四九〇
豆油現物	一八八〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	九八六〇	九八三〇
東新	八四九〇	八四七〇
五品(當)中先	不來	不申
豆信(當)中先	不申	不申
豆新(當)中先	不申	不申

東京株式(短期)

	五品	東新
寄値	不申	八五五〇
引値	不申	八五一〇
高値	七二〇〇	八六一〇
安値	七二〇〇	八五〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	不申	六一〇〇
大紡新	四五二〇	四五三〇
鐘紡新	一二二〇〇	一二二一〇
日糖新	五三三〇	五三七〇
郵船新	不申	三九七〇
日郵新	不申	三二五〇
東新	八五四〇	八五六〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
七月	二七七六	二七八一
八月	二七七五	二七七八
九月	二六八六	二七八二

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
七月	一〇九二〇	一〇九二〇
八月	一〇三〇〇	一〇九〇〇
九月	一一七〇〇	一一二三〇
十月	一一八〇〇	一一三七〇
十一月	一一三八〇	一一四〇〇
十二月	一一三七〇	一一三九〇
一月	一一三四〇	一一三四〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
七月	二八二〇	二八二七
八月	二八〇九	二八二一
九月	二七一四	二七一七

滿日地方版

十七日奉天道場に於て開催されることに決定したが一團體の選手五名、補缺二名、但し三段以下に限る、申込みは七月十三日迄に奉天道場若くは撫順道場に通知され度いと

奉天

各學校夏休中のプラン決定 海に山に又は旅行

海に山に樂しい夏休みが近いて各學校では夫々休暇中の行事を決定してゐる、既に一日から休暇に入つた醫科大學を始め各校は次の如きプランを立ててゐる

▲醫科大學 跋渉部第一班は七月一日から十二日迄京奉線山海關北平方面旅行、第二班は七月二十日から白頭山登山、第三班は七月二十日から十日間の豫定で金剛山探勝、排球部は七月八日奉天發廣島、吳、神戶、大阪各地に轉戰する、尚ほ有志學生は七月十日から二週間夏家河子にキヤンプする

▲敎育專門學校 三年生卅名は七月一日から十五日まで沿線小學校及び公學堂に敎授實習、二年文科一部八名は七月六日から二週間公主嶺農事實習所で實習同二部七名は七月六日から十日間入江敎授引率の下に鴨綠江を遡江して地質研究をする、二年理科一部八名は七月六日から二週間關東州沿線の地質研究、同二部五名は七月六日から二週間撫順炭礦で實習、一年生三十名は七月十一日から三週間に亘つて軍隊生活をする、尚ほ同校陸上競技部は七月二十日頃廣島高師を迎へて對抗競技をする

▲奉天中學校 三年四年生は七月十一日から一週間ハルビン吉林方面修學旅行、同校海濱聚落は七月二十四日から二週間夏家河子で行ふ、參加者四十名

▲奉天高女 海濱聚落（夏家河子）に七月十一日から二週間六十名行く、奉天在住の生徒は七月十一日から二週間學校のプールで水泳練習

▲各小學校
春日小學校（七十五名）七月二十五日から八月一日まで星ケ浦で海水浴
敷島小學校（二十九名）八月三日から十日迄同上
彌生小學校（七十五名）同上
附屬小學校（六十名）同上
加茂小學校（十三名）同上
同校（六名）七月十六日から三十日まで熊岳城溫泉聚落
附屬校（十五名）同上
彌生校（二十名）同上
敷島校（四名）同上
春日校（二十五名）七月三十日から八月十二日まで同上
同校（四十七名）八月一日から十日まで湯山關林間學校へ
敷島校（三十名）同上
附屬校（二十二名）同上
彌生校（二十六名）同上

西瓜は半作

西瓜は奉天名產の一つであるが今年は植附け後降雨少く蟲害も多大で恐らく平年の五割以下の收穫に過ぎないだらうと云はれてゐる

坪當り六斗の喜雨

三日午後四時頃から四日朝の十一時頃迄降りこめた雨は豪雨といふほどではなかつたが坪當り六斗餘に上る相當の雨量である、之は北支那より東北に進行中の低氣壓が齎したものである、觀測所では此の雨は四日の午後切りで上るが滿洲も既に雨期に入つて今後度々降雨があるだらうと言つてゐる

殺人運轉手送局

去月二十四日柳町において奉日社員鯰田茂市氏の長男秀（五）を轢いて死に致らしめた自動車運轉手宮島晋一は傷害致死罪として四日一件書類と共に領事館に押送された

滿目の風物に 詩情を唆られ 洮南の街に入る
在住邦人は四十名 華商販賣品の七割は大阪製

三日七時五十分四平街發にて洮南に向ふ、四洮鐵路沿線の開墾地を車窓に遊つてから鄭洮線に入ると一望千里、全く陸海そのものである、醗熟の車中から見る、眞夏の炎天下に燃ゆる沿線の上に、紫紅の飛燕草を初め黃、白、赤と色とりどりに名も知れぬ花が點綴して得もいはれぬ美觀を展開し如何にも涼味をそゝる、野鳥も飛べば兎も走る騎馬の風に乘つた牧童は牛や馬や羊の群を追ふて無我の境に遊んでゐるが、限りなき陸海の大自然に抱擁されてゐる彼等の生活詩はそのまゝである、殊に夕日を斜にラマ僧の家路へ急ぐ姿をオボ（境界標識）附近に見出すときは、榮華を誇つた彼等の今日の亡國さが餘りにも哀れである

×

この大自然の中に蒙古族と漢族の感情的闘爭が常に繼續され流血の慘を繰返してゐることを想ふ時、奧へ奧へと追はれる愚鈍な蒙古民族に同情せずにはゐられない——鄭洮沿線の開墾は依然遲々として進んでないが、曹達性分が多いため山東移民の勤勞を以てしても未だ酬ゐられず、收穫に至らないからであらう、けれど粟、大豆等の作付は今後見るべきものがあらうと見られてゐる

×

十六時二十分滿鐵派遣の洮昂鐵路顧問足立直太郎、洮南公所員湯淺氏等に迎へられて洮南驛に下車しそのまゝ驛より二臺の馬車に分乘城內を視察し、午後三時半洮南公所に入つたが、間もなく蒙古特有の暴風雨襲ひ旅程を案ぜられしも七時半頃カラリと晴れた、然し空の一角から雨の襲ふ壯觀と、反面に水蒸氣と日光との關係で家も森林も湖水も浮遊するが如き奇現象とは、蒙古大平原ならでは見られないであらう實に壯また絕景である、洮南の人口は四萬五千と稱されてゐるがその內日本人は僅に婦女子を合せて四十名餘に過ぎない、これは洮南が未だ開放地でなく日本人の居住を許さない關係からであらうが、日本人名義の商業を許さず借家しても間接に貸主を壓迫して妨害するなどは、日支共存共榮上また滿蒙開發上甚だ遺憾なことである、洮南城は周圍四里の土壁で、城內中央が最も繁華なるも市街として家屋を建られてゐる面積は城內全面積の四分の一位に過ぎず、大部分は未だ發展の餘地を殘してゐる、然し城內華商の商品の七割までは大阪方面より輸入された日本製品で、城內居住者の各種農產加工品は多く他へ移出するまでの發達は見てゐないやうであるが、內蒙古に於ける最前線の都市であり、且つ急速に發展した都會であるだけ、對蒙貿易は滿洲に於てその首位を占めるであらう

×

洮安を起點とする洮索線は極度の資金難から工事も遲れ勝ちであるが、現在三十キロ餘の線路を敷設し完成までには尚本年一パイを要するだらうと見られてゐる、四日八時四十分洮南驛發新江へ向ふ、夜中から降り出した雨は晴れさうもなく、雨中の洮昂線視察も一興であらうと旅情をそゝつてゐる。

【寫眞は（上）洮南城內（下）洮南驛】＝洮南にて南里生＝

開原

傳染病の頻發で きのふから戶口調査 ▽……各家庭で注意が肝要

開原警察署にては傳染性患者の發生頻々たるに鑑み五日より戶口調査を開始し病人の有無は勿論ペルミンの使用と蠅の驅除並びにクロールカルキによる野菜の消毒を勸誘し、各戶につき衞生的施設の指導勸誘につとむる事となつたと

開取信託總會

開原取引所信託會社にては來る二十日午前十時商工會議所に於て第二十八回定時株主總會を開催し（一）昭和五年上半期營業決算報告（二）昭和五年上半期利益分配案承認の件（三）監査役山內勝雄氏辭任に付き補缺選擧の件（四）山內勝雄氏に對する慰勞報酬の件等を附議するとあるが因に當期利益金は八萬三千餘圓にて前期より一萬四千餘圓を減じ配當は一割四分五厘にて前期より五厘減であると

農業倉庫 遂に閉鎖

勸業公司開原農業倉庫の存置方は勸業公司及び滿鐵當局で研究調査中であつたが遂に入れられず去る五日を以て全く閉鎖された

遠藤久富兩氏 送別會

地方係長遠藤憲治郞、公學堂長久富二二三兩氏は今回滿鐵會社を退職したが地方委員各區長發起となり二葉において六日午後六時半より兩氏の送別會を催す事となつた

太陽光線治療 久富氏が奉天で

前開原公學堂長久富二二三氏は今回育英事業より斷然勇退し同時に奉天富士町に「太陽光線南滿洲治療本院」を開設し世の虛弱病者を救ふ事となり近日中奉天に轉住の豫定であると

大隈堂長着任

新任開原公學堂長大隈駿治郞氏は三日公主嶺より着任し挨拶のため各方面を歷訪

佐竹地委議長出連

佐竹地方委員議長は八、九、十の三日間大連において開催の地方委員聯合會特別委員會に出席のため七日出連の豫定

工專生の昌圖測量

滿洲工業專門學校にては昌圖附屬地の測量を滿鐵より委囑され四日頃より着手する事となり同校南敎授は學生四十餘名を引率數日前昌圖に到着した

慶德氏出連

開原地方事務所長代理慶德庶務係長は事務打合旁々川崎所長の病氣見舞を兼ね四日二十時廿六分發列車にて出連

石原氏引揚

勸業公司開原農業倉庫主任石原文雄氏及び歸晁極氏は同倉庫閉鎖につき五日十四時五十二分發列車にて奉天に引揚げた

日本警察の鑑札 附屬地のみ有効 公安局の不當處置

去る一日奉天警察署が戶口調査の際附屬地江ノ島町十一番地新發商支那人運守信方の自轉車に日支兩方の鑑札が附いてゐるのを發見、取調べた所客月二十五日同家使用人が城內に赴く途中小西邊門に於て支那巡警に呼止められ支那側の檢查證が無いのを理由に大洋三元の科料と外に四十錢の稅金を徵收的に徵收せられその代りとして右支那側鑑札を交附した顚末が判明したこれまで附屬地居住の支那人が城內に於て同樣の不法科料及び課稅金を徵收された事件は數回あり、支那側公安局は日本警察の鑑札は附屬地內のみにて有効で商埠地城內には通用しないと公言し而も科料などは相手の風態を見て勝手に多寡を定める等の亂暴振りなので我が警察は目下之が對策を講究中である

州外劍道 爭霸戰 申込十三日限

州外鐵道大會優勝旗爭奪戰は來月

鐵嶺

吾等の町を語る

絕勝龍首山を中心に 日支共同て大公園を作れ

元鐵嶺地方事務所長 藻寄準次郞氏談

どうも容易しいやうでもあり、容易しく無いやうな問題ですね、各地同樣と言ひたいが特に鐵嶺のやうな疲れ切つた町では吾等の町を語つて見たところで語り榮えもしません、工業地としては地の利を得ず、商業地としても時の利を得ず、語るところ悉く悲觀材料で、何とかしなければならぬといふ事は誰しも考へてゐるところだが、結局如何な方法？となると好い案もなく、私共も頗る迷はせられて了ひます

◇

工業 地としても商業地としても誠に惠まれない狀勢に置かれてある鐵嶺地などでは、どうしても現在あるものを有利に導くといふより他に術が無い、現在、鐵嶺に於て最も有利に導き得るものと言へば先づ滿洲の名所龍首山を中心に進むのが一番捷徑ではありますまいか、龍首山も毎年滿鐵が補助して植樹をやつてゐますが只單に山へ持つて行つて樹を植えるといふだけでなく、此山をモツトく大規模にして滿洲の中央公園にする位の意氣込みで着手したら、鐵嶺發展策として上策のものであらうと思ひます、今の龍首山から七里屯、熊岳屯、茂鳳山等のあの附近一帶に遊覽道路を開鑿しゴルフリンクや運動場ホテルの設備など完全にし、奉天鐵嶺間の道路を改修して自動車のドライヴが出來るやうにすれば、奉天の文化施設にだつて斷じて劣らぬものが出來るだらうと思ふ

◇

此の 計畫を實現不可能といふ者があるかは知らぬが私は決してさうは思はない、鐵嶺の疲弊は啻り邦人のみでなく支那人はヨリ以上に疲れ切つてゐる、日支提攜して鐵嶺發展のために協力すれば相互の福利であり、支那側だつて決して躊躇するものでは無いと思ふ、只支那側は今まで私共が鐵嶺會ある毎に此說を主張したが、其都度鐵嶺沒有といふ事を口癖にしてゐる勿論金が無くては出來る仕事でなく又僅の金では出來ない相談である、私はこの計畫の一助にもと先日本社へ相談し龍首山附近一帶の測量を依賴したが、毎日十二三人の專門家がかゝつて一ケ月近くの日子を要し、測量だけで三四千圓かゝるといふので一寸行惱みになつた事があります

◇

併し 金も方法によつては幾らでも出來ます、幸ひ鐵嶺城內には隨分古い歷史を持つてゐる「銀岡書庫」があり、これは日本に始めて圖書館が出來たといふ時代よりも餘程前から有る圖書館だらうで、藏書は珍本奇書頗る多く宋元明時代のものも澤山あるやうで現在は一般に公開もせず徒らに腐れとなつてゐるといふ話ですが、支那側も鐵嶺發展の資本に此銀岡書庫でも出して與れたら理想龍首山の實現は誠に易々たるものであらう、支那側が手放すかどうか、それは疑問ですが、手放すとなれば金の出所は自づと出て來る、先づ鐵嶺の發展とか將來をどうするとかいふ問題は商業だの工業だのと言つても、それは鐵嶺の土地が惠まれて居らぬから到底望む事は出來ない、恐らく天が與へて呉れた此絕勝的有利な滿洲の名勝地龍首山を中心として滿洲の中央公園遊步文化の大樂園を計畫する事が何より一番の好い方法では無からうかと思ふ、全滿各地を步いて見ても此山紫水明な天惠を持つた地は他にない、私共鐵嶺の者は此自然の賜物にあらゆる努力を捧げて、鐵嶺の發展策とすべきものであらうと思ひます（寫眞は藻寄氏）

安東

輸入稅の輕減 安東から孟中里驛行の＝煙草と砂糖＝十六日から

專賣局においては輸入煙草は從來宮川驛までの旅客に對し許可し來つた制限數量を孟中里驛までに適用する事としたので、砂糖の輸入も孟中里驛までを三斤以內に改め一方新義州府及び其の附近までの旅客に對し從來三斤の免稅は多きに過ぎ且つ免稅品を營利に惡用する傾向があるに鑑み今回之を二斤以內に制限する事とし來る十六日より實施する事に決定した、之れは安東を始發地として入國する旅客に對する取扱であつて安東以北の滿鐵沿線より來る旅客に就ては右制限を强制する譯ではないと

傳染病二名

安東署が接客者に對する檢便を行つた結果二日左記二名の傳染病患者を發見し直に入院を命じた

赤痢 三番通七丁目福益屋 酌婦 池田靜子
パラチブス 市場通三丁目 元寶館使用人 李雲海

華工罷業復舊

既報＝新義州製材組合支那人從業員の罷休は二日夕までに全く解決三日朝からいづこも平常通り作業に取りかゝつた

沖田前驛長に 記念品贈呈

沖田前驛長在任中の功勞に報ゆるため大津地委議長、荒川會頭等が發起となり記念品を贈呈する事となつた、申込は一人一圓以上多數の贊成を得たいと

小學生の販賣實習

大和小學校高等科農業實習生十二名は竹村訓導引率の下に三日十六時發にて鷄冠山に赴き一泊の上四日は同地において洋品雜貨の販賣を試み十九時の列車で歸安した

靴下に阿片

山東省生れ寬川郡寬川面川南洞居住雜貨商陳暑三（[illegible]）は二日午後十八時三十分發釜山行急行列車にて居住地寬川へ歸途乘込刑事に靴下の底に隱匿してあつた阿片二包を發見され新義州署に引致目下取調べ中

四平街

上京委員を擧げ・目的を達成せん 市民大會の決議の徹底に關し 山添協會長決意を語る

市民大會後の山添市民協會長は決議文の實行徹底に全力を傾倒してゐるが今後の運動方針につき左の如く語る

當地を初め開原、鐵嶺の特產商に對する支那側徵道の壓迫から免れるためには各地一齊に輿論を喚起し以て爲政者の奮起に俟たなければならぬが而し輿論運動は絕對禁物である、運動方法も順序を正さなければならぬ、それには先づ關東長官、奉天總領事、滿鐵正副總裁に面晤する要もあらう、一面全滿商議聯合會當番幹事を動かす必要であらう、若し商議聯合會が協同一致の態度に出でぬ場合は四平街單獨でも陳情委員を擧げて上京、政府要路に面謁し具さに現狀を陳述して飽くまで積極的運動を試みる覺悟で上京委員の銓衡につき一應市民協會評議員會を招集して協議して見る考である

吉林

閻氏一族の暴虐事件 省民の非難高し

閻錫山氏の嫡孫閻興邦及閻軍第四十一團長閻演武等が相謀り同寶縣下住民所得の土地を暴力を以て奪ひ去らんとして遂に農民との間に大衝突を來し農民三十餘名の死傷者を出した事件は既報の通りであるが、吉林省政府は同縣公民の要請に依つて審議の結果死者の遺族には一名五百元宛の撫恤金を傷者には一名三百元迄の範圍にて醫藥費を支給することゝして事件を穩便解決せしむる模樣であるが、吉林の支那人間には右の措置は甚だ不當であるとし軍閥暴虐を鳴らして居る者が多い

大石橋

新に御眞影を守備隊に御下賜 寺尾大尉奉持して歸隊

昭和三年十月獨立守備步兵第三大隊に下賜せられたる天皇、皇后兩陛下の御眞影は來る十日第十一列車にて寺尾大尉奉持し奉天に至り獨立守備步兵第二大隊本部に於て奉還し、更に同日同所に於て新に下賜せらるべき天皇、皇后兩陛下の御眞影を拜受し第二十二列車にて寺尾大尉奉持歸隊するとの事である

菱刈軍司令官 あす過大北行

新任關東軍司令官菱刈大將は管下各部隊巡視のため來る七日十三時八分着急行列車にて大石橋驛通過北行する旨通知があつた

地委副議長に 石川憲一氏

既報の如く四日午後一時より地方事務所會議室に於て地方委員會副議長の補缺選擧を行つたが伊藤議長は先づ投票に據るか推薦に據るべきかを議場に諮りたるに推薦に據る可とするもの多數のため推薦に決し、赤倉委員發言を求め石川憲一氏を推薦し滿場一致の贊成あり石川氏之を快諾し起つて一場の挨拶を爲し、伊藤議長は石川氏の副議長快諾に依つて大石橋委員會に一段の重きを加へたる旨を說き挨拶に答へて茶話會に移り種々懇談を重ね三時半解散した

保々氏辭任挨拶

前地方部長保々隆矣氏は滿鐵辭任挨拶のため營口より四日十五時五十分來石十六時廿分急行にて南行した

鐵道軌條取替

滿鐵全線の軌條は最近殆ど八十磅から百磅に敷替へせられたが鐵嶺驛構內のみは矢張從來の八十磅軌條であつたゝめ、今回保線區の手で全部敷更敷設される事となり四日から工事に着手した、而して工事完成後は從來より軌道が約一吋高くなりホームの列車昇降に幾分不便が伴ふのでホームの高さも約五寸程高くする筈である

盛京時報不買同盟は虛傳

奉天第一旅長王以哲氏の拘禁事件に關し奉天の排日紙「新民晚報」は「盛京時報」の記事を攻擊し暗に讀者の抗心を煽るやうな記事を連載したためか、鐵嶺城內に於ける盛京時報讀者は最近著るしく減少し不買同盟が行はれたかのやうに傳へられたが「盛京時報」は目下百三十餘部の讀者あり其中十一部が減少したのみで不買同盟といふ程のものでなく、而も一時減少した數は漸次恢復しつゝあり購讀を中止した方面は主として官廳及び官鐵關係の商店であると

永淵氏轉勤

鐵嶺地方事務所外勤監督永淵吉次氏は今回遼陽地方事務所に轉任の旨四日發表されたが、氏は在任二ケ年中內外共に信望厚く鐵嶺只一人の模範社員雇傭者であつた

驛務講習所入所

鐵嶺驛手勝野政明、辻惣夫の兩氏は今回第十二期驛務講習所に入所を命ぜられ大連に入所した

煙化燐の發煙

四日午後二時半頃駐箚大隊本部から出火したとの報に市中側消防隊は出動の用意をしたが直に鎮靜した、原因は目下施行中の中隊檢閱に使用せる煙幕用藥品を大隊本部印刷室に格納せるものが兩夜來の雨氣で藥品の黃化燐が突然發煙し室內に充滿し屋根裏を傳つて外部に洩れたものである、損害は殆んど皆無

人事

▲下山恭次郞氏（鞍組理事） 見本展示會出席の爲四日夜行で赴連
▲松崎商議書記長 同上五日赴連
▲見本展示出席鐵嶺團 六日晚九時發列車で赴連指定旅館は星ケ浦ヤマトホテル十日頃歸鐵の筈
▲權太親吉氏 六日特急で京城へ

今日の案內（六日）

◇修養團子供の會 午後一時から家庭工業研究所で奉大三上師を聘して催されるお子さん方の出席を歡迎す
◇修養團月例向上會 午後七時から舊クラブにおいて開催、團員は勿論一般の出席隨意
◇水泳等級試驗 午後一時から水泳プールで行ふ
◇ハーモニカ獨奏會 佐藤秀朗氏の獨奏會は午後七時から小學校講堂において、入場料は大人二十錢小人は十錢
◇西本願寺特別說敎 午後二時と八時の二回本願寺において武田正眞師の特別傳道說敎

鞍山

木下助役着任

營口驛新任助役木下富士太氏は四日家族同伴來任直に各方面に新任挨拶をなした

惡疫流行 家庭もご注意

鞍山附屬地內に昨今猩紅熱、腸チフス、赤痢等の惡疫が發生したが益々蔓延の兆あるので衞生係では極力防疫に努力して居るが、一般家庭に於ても野菜類生魚等はカルキを使用して飮食物其他に充分の注意されたしとなは當局でも充分取締ると

營口—鞍山戰 けふ鞍山球場で

滿洲南部野球大會の營口對鞍山優勝旗爭奪戰は既報の如く六日午後二時より鞍山滿鐵野球場に於て擧行すると

鞍山製鐵部異動

鞍山製鐵部庶務課會計係主任須藤清氏は本社經理部考査課に榮轉し、同會計係員濱田米吉氏は販賣部鐵鋼課に榮轉、後は長井庶務係主任が兼任し、濱田氏後任は用度係菊地嘉作氏が轉補すると

段位制競技出場者

六日大連に於て開催される全滿ハンデイキヤツプ大會に鞍山から製鐵所工務課の田中禾氏、鞍山中學校生徒山崎猛夫君の兩名が[illegible]及び定幅跳の選手として出場することに決定した

製鐵所視察者

大阪住友製鋼所木下副支配人、加藤取締役山路秘書、杉浦伸銅所技師長、吉田三井物產重役等は四日午前六時十分着列車にて來鞍し製鐵所を視察した

製鐵所見學

△上海總領事乙津領事は三日午後三時來鞍製鐵所視察
△旅順工科大學生九名三日來鞍大孤山及製鐵所見學
△旅順大學生十二名は近く來鞍し同上

人事

▲太田寬氏（鞍山驛長） 藤澤特務曹長見舞の爲め四日赴連
▲阪元藤三郞氏（鞍輸組理事） 滿洲見本市開會に先立ち理事會議出席のため五日夜行赴連
▲加藤政人氏（實業協會長） 五日夜行にて赴連
▲鞍山輸入組合員四十餘名 大連に於ける滿洲見本市に招待され五日夜行にて赴連

撫順

養鷄組合設立 炭礦事務所で協議

撫順近來の養鷄熱は全く素晴らしいもので近く養鷄組合が發會式をあげらるゝまでに進んでゐる、右協議のため最近社會係原田、農林係甲斐の兩氏、川村農會長、山崎農會幹事その他有志炭礦事務所で會合種々打合す處あつたが、同組合の目的は優良鷄普及のため種鷄種卵の配布並び、飼料の共同購入生產物の共同處理、傳染病の共同豫防設備等をなさんとするものである

三氏歡迎會

鞍島炭礦部次長、石橋經理課長、大垣庶務課長歡迎會は三日午後六時半より撫亭山陽樓で擧行頗る盛大であつた

遼陽

けふプール開き 午後一時から執行

遼陽滿鐵運動支部のプール開きは六日午後一時から平井神職に依り修祓、降神、獻饌、祝詞、撤饌、昇神等の式が行はれる事になつて居るが、試泳のため三日の午後一時から五日午後五時まで無料公開したが、尚六日以後は會員家族所持者に限らるゝので申込未濟の者は至急社會係に申込まれたく會費は大人プール（社員）一圓（社員外）一圓五十錢、學生軍人一圓▲兒童五十錢▲一回券（大人）二十錢（兒童）十錢▲幼兒プール（保護者）五十錢（幼兒）四十錢▲一回券（保護者）十錢（幼兒）五錢である

地委茶話會 更生會問題協議

遼陽地方委員會は四日午後一時から地方事務所會議室において茶話會を開催、席上田中副議長、谷口委員から更生會委員辭表撤回交涉の顚末につき報告ありたる後、目的の達成上委員會として協力一致努力することを申合せ午後二時半散會した

警官武道昇級

遼陽警察署員中左記の如く七月一日附柔劍道の資格昇級した
▲柔道（二級）中坂巡查（三級）泉警部補外三名（四級）坂元巡查外四名（五級）大坪巡查外二名
▲劍道（二級）渡邊、森田兩部長外一名（三級）齋藤巡查外三名（四級）上山巡查外二名（五級）田中巡查一名

人事

▲國井德一氏（[illegible]支店長）は四日急行安奉線經由浦鹽に赴任

青島

見本市出席

七日擧行さるゝ大連見本市への當市よりの出品及び見學者は十八名に達してゐたが其後十二名と決定し六日當地出帆の奉天丸で赴連することゝなつた、同一行中の津下信義團長、森清吉氏及び商議小林書記の三氏は先發隊として三日の[illegible]丸で赴連した

營口

慈雨に 農民大喜び

打續く旱天に農作物は今にも枯死せんとする慘狀を呈し作物に多大の影響を及ぼすべしと農民は何れも鬱憂を惱んでゐたが、三日午前十時頃から降り初め午後七時に至り本降りとなり午後斷續して翌四日午後二時頃に至り降りやんだ、雨量は坪當り四斗一升九合にて作物に對し相當に潤ひを呈し農民は何れも狂喜して慈雨の藤れるを喜んで居る

接客業者健康診斷

當地における接客業者の健康診斷は九、十の二日間午後一時から滿鐵醫院にて行ふ筈

鐵嶺

水泳の等級試驗 けふプールで

鐵嶺滿鐵水泳部では來る八月三日の第一日曜に全鐵嶺の水泳大會を開催するが、今六日は午後一時からプールにおいて水泳の等級試驗を行ふ由部員多數の參加を望むと因みに水泳部員は滿鐵社員外からも廣く希望者を募る由で會費は社員一名十錢社員外は一圓（子供五十錢）であるが、社員外部員は只に水泳部のみでなく一圓の會費で運動各部に共通する會員となる譯であると

水泳プールの定時閉鎖

當地水泳プールでは今後毎日午前十一時半から十二時半まで一時間づつ定時閉鎖する事にした

慈雨に甦る

鐵嶺附近では三日夕頃より四日正午にかけ降雨を見たが時間の割合に雨量は僅に三斗餘であつた、併し小雨であつたため充分地下に滲み込み農作物のためには慈雨であ

支那を語り我が對策を論ず (五)

在青島 渡邊生

支人の特異性(下)

殘酷の人類は多く兇暴性を有す之れ其の訓練を缺くが故なりと云ふも、支那人の兇暴は訓練にありて成れるもの、如し

古來支那の刑法は慘酷を極め兵亂の後敵の墳塚を發く例あり、之れ或は其墳塚に敵が財寶を埋めたるかを疑ふに出でたるものなるやも知るべからざるも、表面理由は其の屍に對して侮辱を與へ刑を行ふにあり、四肢頭首を切離し眼球を抉り鼻を切り面皮を剝ぎ○○を切斷するはその常時なり、有夫姦の女に對する刑罰の如き眞に酸鼻を極むるものあり、而して昭和三年五月三日之れを我邦人に行ひたりき

藤井小四郎氏は愛知縣人にして歲四十、溫厚の賓樂人の愛する所なりしが五月三日朝氏の家は當時完全に閉鎖しボーイ一人之れを守り居たりしが屋外異常の叫喚あり窓の隙間より覗き見るに主藤井氏が一日以來附近に充滿せる南軍の兵士に捕はれ毆打されつゝあり、此の間藤井氏は

予は諸君の同胞を顧客とする商人なり身に寸鐵を帶びず、此の家は予の店舖なり、近隣の貴國人亦予を認得す、請ふ暴を加ふる勿れ又日本軍隊は諸君等を敵とするものに非ず昨夜一切の防禦物を撤廢するに依りて瞭かならずや

と百方辯明せるも南兵は其の手を緩めず、中にはモーゼル拳銃に充塡するあり短刀を拔くあり、此時氏は

事是に至る、予は妻あり子女あり幼なるは生後二個月に過ぎず請ふ予が生命を宥せ、財物に至つては一物を遺さずして諸君に獻せん大洋錢は店舖以外に隱匿せり之を諸君に呈す

と、此時一兵、突如短刀を以て氏の左眼を刺し氏の倒るゝや一兵其上に跨り更に刀を以て眼球を摘出す、他は氏の上衣襯衣を脫し一兵更に短刀を以て○○○○○○○○○○○更に左上胸部と腹部を刺す、更に半死の氏の兩足は麻繩により縛し地上を引摺り去れりと、以上はボーイが事變後數日にして氏の遺族に語りたる所にして收容されたる死體の胸腹には瓦礫を塡しありて、檢屍に際し其誰なるかを辯ずる能はず妻女にして猶漸く其の足の小さきと齒並の整へると左示指に幼時の創痕あるとにより纔かに氏と認定するの外なかりき、東條氏夫妻高熊ウメ等無殘なる屍に至りては實際を見ざる邦人の想像し得ざる所、其他の死體悉く見るに忍びす言ふに堪へざるものにして、彼等の毒手は單に日本人に對してのみならず、日本人共同墓地內の日本人淸喜洋行の使僱せる支那人の墳墓を發き、且つ共同墓地の番人支那人王某の妻を○○翌日其妻は死亡せり

要之彼等の殘虐は支那に於ける古來數千年間の悲慘なる刑戮が國民の心理に影響し遂に國民性となりたるものなりと云ふを得べく、當時の日本人虐殺悉く其の法に倣へるを見る、日本人中或は支那牛馬の溫順なるを見て支那國民性の優長閑雅、家畜をして是に至らしむると讚美するものあり、思はざるも甚だしきものにして、其の大車を牽ける中心の牛馬が悉く盲目なるは長鞭其目を傷つけたるにあり、路傍餘瀝に堪えずして倒れたる牛馬に對する其の容赦なき鞭の亂下の如き一片の感情とも存せざるなり、蓋し支那人の兇暴性は恐らく世界中第一なるべし

外蒙の現狀 (5)

YX生

(三)對露關係と其對策(下)

之に對する彼等の答辯は偶然にも殆ど一致せるものなりき、其要領に曰く

吾外蒙の赤化は事實なるも未だ一部少數の階級に過ぎず譬へばオラン、バートル(鳥庫倫)を中心としアルタン、ボルグ(鶴恰克圖)、鳥里雅蘇臺、チエルガルント(鑾科布多)ワンギン、クリエ(王庫倫鄂爾坤河沿岸)ツン、グリエ(東庫倫克爾倫河沿岸)ザイン、クリエ(庫烏間道上)等の各地方官所在地都市には學校及び宣傳機關ありて絕へず住民の激化に努めつゝあるが故に多少の效果を得つゝあるも、旗內の一般人にありては殆ど何ものをも解せず盟旗廢されて王公無きに奇怪の念を懷くに過ぎず、要するに外蒙全體の半數にさへ達せざるなり此の少數者と雖其總てが赤露の崇拜者として其主義政策に贊同し現政府に對する彼等の態度を是認するもの、みとは斷じ難し、或は方便或は手段として赤服を裝ふものあらん、假に赤露を解する者は其文化乃至現制度に飽き足らず更に日、英、米其他の列強文明に接せんとの希望を有するもの亦尠からず、譬へば從來毎年十四五名の留學生を西比利亞乃至莫斯科に派遣しつゝありしに拘らず本年度に入りて日本留學建議案を國民議會及教育部より提出して委員會に諮りしも露人の反對に依り漸く獨逸留學を許されたるが如き事實あり、故に外蒙人の赤化は事實なるも單に表面のみを觀て論ずる赤危險なり、更に政治方面に就て論ずれば、今や對外的に國際的地位の獲得を目的とする以上多數の赤露人材とし彼等の越權不法驕慢暴戾は是又已むを得ず、經濟方面に於ても現在政府の豫算年額僅に一千萬金羅布に過ぎず勞ひ借款の外、策なきに非らずや、其借款たるや赤露を置いて他國に望むべからず、以上が外蒙の赤露に據るは國家の隆盛發展を期する過渡期の情勢上已むを得ざるものならずや云々

更に予は教育部、陸軍部等の赤露留學出身の少壯官吏、乃至學生等に就き其意見感想を聽き得たり、曰く

十餘年前の庫倫人は世界の大勢を知らざりき、最近莫斯科に留學するに及び漸く列强文化の偉大なるに驚嘆せり從來は露國をのみ偉大なる文明國として尊崇し憧憬したるも其實際を見學するに及び始めて日、英、米、獨佛の文化更に偉大にして到底赤露の比に非ざるを知り得たり、外蒙が既に獨立國たる以上僅に赤露庇護下に其親交を得、自らこれに甘んぜざるを得ざるは畢竟民族文化の程度低きが故なり、日本は開國僅に五十年にして彼の強大を致せりと聞く、我等先づ日本に學ばんと今春三十五名の青年を留學せしめんとせしも露人に阻止され已むなく獨逸に派遣したり、是即ち赤露以外の他國に派遣せる最初の留學生なり、然れども我等同人は日本に學ばざるべからずとの輿論を喚起して兩三年內には實現せんとす、其際は助力を依賴する

旨を附言せり、以上は新進氣鋭の青年新人等の談話要領なるも而も其多くが赤露留學出身者なり、以上二項の談話を對照すれば蒙古政府乃至一般有識階級の對露觀念、乃至思想を明瞭に看取し得べし

蓋し外蒙は赤露を踏臺として其向上發展を圖らんとし、赤露は之を極東に於ける唯一の消費市場として且つ其宣傳根據地として世界革命を遂行せんとす、赤露の此の執着頗る强烈にして、蒙古人は之に從ひ外面兩者の一致融洽を來しあるが如きも、若し將來其抑壓力弛緩の機會に至らば外蒙人は猛然として赤露に反撥すべき可能性を有するもの、如し、赤露又深く此の機微を察し且つ之を怖るゝが故に其間其調節に勉めつゝあり、赤露が外蒙を他の邊境に於ける弱小被壓迫民族同樣に取扱ひ、其聯邦內に編入せんとする野望は尠くとも今日までの情勢よりしては到底實現し得ざるものと思はる、彼等外蒙人も他の有力なる援助あるに於ては赤露との關係を絕つに躊躇せざるが如き意氣を有す、若し夫れ勞農露現政體の動搖乃至突發的變亂等の爲、自ら外蒙を顧みる能はざるが如きことあらんか、外蒙は必ずや起つて所謂蒙古人の蒙古たる實を示すに至るべし

要するに將來外蒙が一般的に其教育の程度を進め智能ある人材を輩出するに至るまで、乃至財政充實して產業興り兵備成るに至るの間、赤露との關係は當分現狀を保持するは蓋し止むを得ざることなるべし

備考 外蒙、赤露間には非公式に對等國として互に大使館を設け其代表者駐を在せしめあり

歐洲大戰回望 (3)

兩軍の戰術的清算

K、O、生

(一)マルヌ會戰(續)

ドイツでは大戰の直前に勇猛果敢なるシリイフエンが死んで小巧なるモルトケがこれに代つて居たこと、さうしてフランスではこれと相前後し藥城科出身に相應はしい堅實無比なるジョッフルがその弟子ペタンを率ゐて軍の首腦となつて居た事が、この際に至つて兩國の國運に影響する事實となつて現はれた。八月二十五日ジョッフルはその計畫の立直しを決心し全軍に退却を命じ、一方モルトケは勝ち誇つた全軍に「パリーへ!」と號令した、勝つた者が敗れ、敗けた者が遂に勝つべき契機が實にこの瞬間に孕まれたのであつた。

しかし此時から十餘日の間、獨墺ではパリーの陷落は最早既定の事實であると確信するに至つた一方聯合軍側では、望みをかけた東普侵入の露軍は八月二十八日タンネンブルグで完全に殲滅され、自家の頭上には獨の大軍が山の崩るゝが如く刻々ドパリーへとのしかゝつて來るのを見た。その當時、中歐を除く世界の大衆は佛境の戰況に關して全く報道を斷たれ、息づまる沈默のうちに恐ろしい不安が日に募つて行くのを感じて居たのであるが、間もなくドイツ四十二珊巨砲の砲彈がパリー城內に落ち出し、佛國政府がボルドーへの撤退を決議したと言ふ事實に驚かねばならなかつた。併しそれに引續いてマルヌ會戰の結果の意外さが再び世界を驚かした。

獨墺開戰後四十日目のマルヌの會戰は、世界史上の大決戰中の一であり、而して四年半に亘る西部戰線の而して又全世界大戰の峠の頂上を成す。

ベルギー國境で形勢の否なることを知つたジョッフルは、少しの未練も無くその國境を捨てヴエルダンを樞軸として扇を開いたやうにその左翼を退却させた。當初はヴエルダン――ラフエル――アミアン線で踏み止まる豫定であつたものが、それが不可能と知るや再び躊躇する所無くパリーに向つて退却させた。さうしてその退却の間に、フオッシユ軍を第四、五軍の中間に、又ヴエルダン方面からの餘力を最左翼に移してパリー防備軍と合せ第六軍を編成し、パリーの西へ退却しやうとした英軍をパリーの東へ、第六、五軍の間に入れ、更にこの英軍と第五軍との間に新たなる騎兵師團を埋め、鐵桶の如き堅固なる待機反擊の陣形を次第に組立てつゝマルヌ河畔まで來た。

これに對して獨軍の犯した過失はあまりに多かつた。

シリイフエンは說く「戰爭の主たる目的は敵軍を全滅せしめる事で無ければならぬ」と。又說く「敵を包圍し、側翼より攻擊し、後方の連絡を絕ち、これを殲滅せよ」と。この勇猛なる精神はその一の豫備兵無き攻擊陣形の組立に現はれて居る。彼に對し小モルトケは常に「機宜に適應する事の必要」を力說した。この小巧を尊ぶ精神を以て彼の乾坤一擲的の方略を蹂躪した事は破綻の根本をなす(此項つゞく)

探偵小說 女妖 (134)

江戶川亂步作 橫溝正史 伊藤幾久造畫

奔馬(十二)

瀧子の話すところは條理整然として、一點の怪しむべき節もない。それでは今迄の自分の考へは根底から間違つてゐたのであらうか。成瀨子爵には何んの罪もなかつたのか。

「でも、でも、成瀨子爵は何うしてあの晚、春巢街などへお出掛けになつたのでせう」

由良子はまだ疑ひの解け切らぬ面持で訊ねるのだつた。

「さア、初のうち、あたしもその事で迷ひました。子爵にお訊ねしても、本當の事を仰有いません。然し、その樣子を見ると、自分のためといふよりは、誰か他の人のためといふ事がよくわかりました。他の人――それは戀人か誰か、つまり自分の一番近しい人に違ひありません。で、あたしも內々、春日花子さんのためではないかと思つてゐました。ところが、最近になつて、漸くその眞相が分りました。やはり花子さんのためだつたのです」

瀧子は其處で言葉を切ると、凝つと相手の顏に瞳を据ゑながら、

「あなたは、あたしがシャトワール村まで出かけた事を御存じでせう。あたしは彼處で色んな事を聞き知りましたが、その中でも一番あたしを驚かせたのは、シャトワール村にある、あの河內莊で殺されたお利枝婆さんと言ふのが、春巢街の安藤婆さんの姉だと言ふ事それと、春巢街の被害者といふのが、實はお利枝婆さんの娘だつたといふ事です。何も彼も詳しく話しませう。

「お利枝婆さんの娘といふのは、若い時に家出をして、パリーにゐる叔母の安藤婆さいのところを賴つて來てゐたのです。さうしてゐるうちに、その美貌を種に、場末の寄席へ出る事になり、その名も篠崎龍子と名のつてゐました。

「そのうちに知合になつたのが春日龍三氏、勿論、今のやうな大金持ではなく、當時さる貿易商の手代をしてゐたのですが、二人は間もなく結婚しました。ところが、篠崎龍子といふ女は、根が浮いた氣性と見えて、さうした家庭生活が長く續かう筈なく、間もなく龍三氏を置きざりして出奔してしまひました。

「それ以來龍三氏は彼女に會つた事はないのですが、二三年後のこと、ふいに濠洲から彼女の死亡通知を受けたのです。そこで龍三氏は、すつかりそれを信じて二度目の奧さん――それが今の花子さんを產んだお母さまなのですが――その人と結婚しました。さうして何事もなく二十年といふ月日が經つたのです。

「ところが、前に龍三氏の受取つた死亡通知といふのは全く間違ひで篠崎龍子といふ人は死んでゐなかつた。遠い濠洲の土地で、心柄とは言ひながら、段々身を持ち崩し、其の名も何時の間にや山根星子と變へて、暗いりん落の生活を續けてゐたのです。然し、さうして段々落魄して行くに從つて思ひ出されるのは昔の良人の事、しかも、風の音信に聞けば、今では成功して大金持になつてゐるとの事其處で、もう一度自分から捨てた良人に迫つてもとの夫婦にならうと思つたのです。折よく濠洲で知合になつた一人の男に總ての事情を打明け、成功すれば充分のお禮をすると言ふ條件のもとに、それ迄の費用は全部その男に持たせる事にしました。その男がつまり白根辨造――いつぞやあたしの宅で開かれた夜會の當夜、何者とも知れずに殺されたあの男です。

「まア、それではその白根辨造といふ男が、春巢街で篠崎龍子の山根星子を殺した犯人でせうか」

「いゝえ、それは違ふだらうと思ひます。何故と言つて、白根辨造は篠崎龍子を種に使つて一芝居打たうとしてゐたのですから龍子は最も大切な存在です。それを殺さうなどゝは思はれませんからね」

「まア、では一體、誰が犯人なのですか。あなたはそれを御存知なのですか。御存知なら私に教へて下さいまし」

木澤由良子は狂氣したやうに瀧子に取縋るのだつた。

家庭

疫痢…の擡頭
恐るべき子供の命取り
應急の處置はヒマシ油を飲ますこと

暑さが加はると共に疫痢に罹る子供がだんだん多くなつて來ました此の病氣の原因は黴菌でありますが、其の菌は未だはつきりわかつて居りません、此の黴菌によつて腸內に猛素が出來、それが

血管に吸收されて腦を

犯すから心臟が忽ちの中に弱り重いのは發病後二十時間乃至三十時間で斃れてしまひます、そこで其の容態はといふと、先づ最初今まで元氣よく遊んでゐた子供が急に元氣がなくなり、眠氣を催して來ます、そして手足は冷え、顏色が青白くなり四十度近くの高熱を出して屢々ひきつけを起すことがあります、たいていは下痢が伴ひますが下痢をしないのもあります、下痢便は

最初の間は普通の色で

あるが二回三回後はどろどろの粘液が交つて出て來ます、色はたいてい青黑いか又は白味を帶びてゐます、やがて意識が不明瞭になり昏睡狀態になつてうはごとを言つたりするやうになります、屢々痙攣を起し、脈が細く早くなり、手足が冷て唇が紫色になつて來るともうそれは死期の近いしるしです、とにかく子供が急に元氣が衰へて粘液便が出るやうなことがあつたら先づ疫痢の疑ひで直ちに

手當てを急がなければ

なりません、意識が不明瞭になつてからではもう手遲れです、家庭で出來る應急手當てとしては先づ第一にヒマシ油を飲ませて腹の中のものを全部出してしまふことです、發病の初期にヒマシ油を飲ませると飲ませないとは死と生の分れ目です、ヒマシ油はそれほど大切なものですから子供のある家庭には常備藥として是非備へて置かなければなりません、ヒマシ油は初めての子供には飲みにくいものですが

平素下痢をした時など

に飲ませる癖をつけて置けば案外平氣で飲むものです、たとへ子供がどんなにいやがつたにしても無理にでもヒマシ油を飲まさなければなりません、先づこうして置いて醫者に見て貰へば大てい失敗することはありません、疫痢の豫防法としては常に新鮮な食物を與へ三度の食事以外になるべく間食をさせぬこと、若しおやつを與へるとしても、それは絶對安全なものを小量與へるやうにしなければなりません

果物類は最も危險です

サクランボ、バナナ、桃類などは先づ與へない方が安全です、もうしばらくすると瓜なども出ますがこれも危險です、氷類は絶對に避けたいものです、寢冷なども疫痢の原因となることがありますから氣をつけなければなりません

挽茶を用ひた 夏の飲みもの

▼…近來 挽茶を着色料や香料に使用する向が多くなり、殊に政府でも挽茶の海外輸出を奬勵してゐますが夏季の飲料に挽茶を使用する事は大變妙味のあるものです、それで挽茶を用ひて家庭で簡單に出來る飲み物の製法を掲げませう

△宇治アイスクリーム 挽茶二匁牛乳一合、玉子二箇(白味のみ)白砂糖十匁餘、水一合、氷八百匁(以上七人分の分量)

▲…挽茶を茶せんにて濃茶のやうに練り水を加へ薄茶位に薄めて更に牛乳と砂糖玉子とを混じ充分にかき廻し氷結させます

△宇治アイス 挽茶一匁、玉子一個(白味のみ)、白砂糖七匁餘水一合、氷五百匁(以上三四人分)

これは宇治アイスクリームの分量の中に牛乳を除きたるもので一層茶の色と香氣が出來ます、製法は前に同じ

白米食と脚氣との關係
原因はヴイタミンBの缺乏から

我が國は諸外國に比して脚氣患者の數が著るしく多數であるが、此れは我が日本人の主食物が白米であるからである、この脚氣と白米との關係を歷史的に見れば我が國の脚氣の元祖は日本武尊と云はれてゐる、その眞僞は判らないが、それからずつと下つて奈良朝時代に至つて白米を初めて食べる樣になつたのであるがその使用者は都に於ける高位高官の人のみであつた、

從つてこの時代には未だ脚氣患者は甚だ僅少であつた、更に下つて元祿時代に至れば百姓は別として國民一般が白米を盛んに用ふるやうになつたので脚氣患者を著るしく增加した、近時に至つては國民みな白米食となつて脚氣患者は益々增加したのである、昔江戸わづらひといふものがあつたが、これは脚氣病の事で江戸の人は多くが白米食で田舍の人は白米食でなかつた、その

白米を食べなかつた田舍の人が江戸に來て白米食になつたため其處に榮養上の缺陷即ちビタミンBの缺乏を來たし多くの人は脚氣に罹つた、だから田舍の人はこれを江戸わづらひと云つたのである、この脚氣に最も罹り易い年頃は十七八歳の頃で日本で年々の罹患數が一〇〇萬人居ると云はれてゐる、然らば白米が精白されればされる程脚氣が增加すると云はれるのである、この日本人の主食米の缺陷は國民として重大な榮養問題である、この脚氣の

原因はビタミンBの缺乏から來るのであるからビタミンBの補給をせねばならぬ、それには胚芽米が最も有效である、この胚芽の中には多量のビタミンBが含有されてゐる外脂肪、無機鹽類、カルシユーム、蛋白質等の榮養素が含まれてゐて之れを食する事に依つて單に脚氣豫防になるばかりでなく、この中に含まれてゐる色々の榮養素で身體の發達を助けるに必要なる成分があり又、カルシユーム等は齒芽の**發育に**必要なるものである、從來は多くの場合米を精白するに砂を用ひた、この砂を用ひた精白米は全部ビタミンBが失はれてゐたのである、これを無砂搗にすると玄米のビタミンBを一〇〇とすれば半搗で五〇—五五、七分搗で三七—四三、精白米では二〇—二五になる故に我々の主食米は白米よりも無砂搗で精白しないものか、胚芽米か榮養上から見て有效な事が理解される事と思ふ

オハナシ　コネコ ト コトリ

一ハ ノ コトリ ガ キ ノ エダ ニ トマツテ タノシサウニ サヘヅツテ キルト ソコヘ 一ピキ ノ コネコ ガ ヤツテ キマシタ

「コトリサン コンニチハ、アナタハ ホントニ ウタ ガ オジヤウズデスネ、モツト ソバニ ヨツテ キカセテ クダサイマセンカ」ネコ ハ サウ イヒナガラ ダンダン コトリ ノ ソバニ ヨツテキマシタ、

「アナタハ ソンナ ウマイコトヲ イツテ ワタシ ヲ タベル ツモリ デセウ」

「イエイエ ワタシ ニ ソンナ オソロシイ コト ガ ドウシテ デキルモノデスカ」サウ イヒナガラ ネコ ハ コトリ ノ ユダン ヲ ミスマシテ フイニ トビカカリマシタ、コトリハ パツト トンデ ウヘ ノ エダ ニ トビウツリマシタ ソレデ「ネコサン サヨナラ」ト イツタママ ドコカ ニ トンデ イツテ シマイマシタ、

ナンセンス風景 (2)
人間を盲目にする突張つた慾の皮

▼…ある日の午後である、中央公園から實戰グラウンドの方に通ずるアカシヤの繁みの中の小徑を通りかゝると五六人の支那人が路傍に立つて頻りに何かを覗き込んで居る、何だらうと思つて通りすがりに後の方から覗いて見ると遊び人風の一人の支那人が路上にどつしりと腰を下しその前に四つ折りにした新聞紙を置いて其の上で左右兩手に一枚づゝ持つたトランプをうら向きのまゝ右に左にやつたりとつたりしてゐたが、やがて五六回もそんなことをした後二枚のカードを新聞の上にピタッと置いて手を離す

▼…周圍に立つて之を見てゐる支那人は思ひ思ひにふところから銅子兒や小洋をつまみ出して右のカードの前に置いたり左のカードの前に置いたりしてゐる

「はゝあ、バクチだナ」バクチの道具が二枚のカードで

あるだけに私の好奇心はかなり動いた、奇術的なインチキを用ひるのぢやないかしら……さうした興味も手傳つて私の足を停めさせた

▼…その中に全部が賭け終ると二枚のカードをパタトめくる、左がハートの4で右がクラブのクキーンだ、そしてハートの4に賭けた者は金をみんな取られクラブのクキーンに賭けた者は賭けただけの金が與へられた、清算が濟むと又カードを裏返しにして右に左にやつたり取つたりしては前と同じやうなことを繰返して回數を重ねてゐる中に賭ける金がだんだん多くなつて來た。一人で大洋一度に三つも四つも賭ける者があつたり、日本の一圓紙幣を無雜作に掴み出して賭けたりしてゐる

▼…私はじつと見てゐたが奇術でもインチキでもなく、どつちにどのカードが行つたかはつきりわかる、それが賭けてゐる者にはよくわからないものと見えてハートの4の方に賭けてはむやみに取られてゐる

「慾だ、慾だ、慾が人間を盲目にさせてゐるのだ、慾のために損をしてゐる人間がどれ位多いか知れない……」そんなことを考へながら實戰のグラウンドの前を通ると戰跡の立看板がこちらを向いてせゝら笑つてゐた

男女の行衞 …三… 次郎

男女は大通りへ出た、商店街の灯はもうすつかり消えて街はうす暗かつた、どこかのカフエーから蓄音器に合せた流行唄が流れて來る。

洋車が男女の前へ梶棒を下した、男女は車へ乘つた、トン吉も狼狽てゝ洋車を呼んだ。

二つの洋車を一つの洋車が追ふて夜の街を走つてゐる。

「どこの何者だらう?」

トン吉は前の車を見失つては大變としつかり睨んでゐる、洋車はトン吉が住んでゐる街の方へ走つて行く。

蕗…のいとこ汁

◇…材料 三人前で蕗十本、小豆一合、味噌、鰹節少量

◇…調理法 蕗は薄皮をむき、よく洗ひ、一寸位に切つて置きます、次に小豆を洗ひ鍋に入れて水五合を加へ火にかけます、これが煮立つたら豆の表皮に皺の出來ないやうに少量水を加へ、更にやはらかくなるまで煮ます、煮上つたらその煮出汁で味噌をすりながらそろそろ薄めます、うすめ加減は普通の味噌汁より幾分から目にします、煮出し汁の足りない時は水を加へてもさしつかへありません、味噌が溜れたら今度は豆の入つてゐる鍋に入れて火にかけ、これが煮立つたら鰹節を入れて蕗がやはらかになるまで煮ます、若し蕗がかたい內に汁が煮立つやうだつたら味加減を見て適度に水を加へます

童謠　なが雨　北村しげる

日曜の一日を
泳ぎにも行けず
ラヂオを聞いてゐます」

硝子窓から
お庭を見ると
あぢさいの花が
雨にふるへてゐます」

今日も亦雨
おもちやにもあいて
僕は
ラヂオを聞いてゐるのです

いやな雨
いやなながい雨
さみだれは
ほんとうにいやです

——七、四——

慢性胃腸病には斷乎としてアイフを服用せられよ

慢性胃腸病にて從來種々の藥を服用するも効なく外觀には左程大病らしく見えざるも胃腸內壁には恐ろしき疵やたゞれを生じ◉食慾進まず胸先痞へ嘔つき嘈囃出で◉下痢や軟便にて便に粘液膿汁を混じ◉腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り◉胃酸過多症にて食前食後に胃部痛み滋養物を食するも身につかず身體衰弱し◉元氣衰へ顏色惡しく神經過敏となり◉肺尖肋膜に故障を起し咳や熱出で◉少しの飲酒や不消化物を食するも覿面下痢し痛み◉重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非ともアイフを服用せられよ。アイフは內服と同時に其の主藥は腸胃內壁に於ける糜爛面に附着し炎症を鎮め粘膜を强壯にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動を制し下痢を止め痛みを鎮靜す故に食慾を進め體重を增加し血色を良し榮養の吸收を佳良にし健康を著しく增進せしむるの効果を有す。

アイフ藥價
普通アイフ　四日分 七十五錢　八日分 一圓五十錢　十七日分 三圓　四十五日分 七圓
重症用特製　十一日分 五圓　二十三日分 十圓　三十六日分 十五圓　八十日分 三十圓

發賣本舖　大阪市東區淸水谷西之町　順和公司
振替大阪三四五番　電話東五〇〇〇、五〇〇二、五〇〇三

支店　大連市山縣通一丁目　順和公司

アイフは全國各地藥店に販賣す

10

天然痘豫防法の世界的な大發見
斑痕も殘らねば入浴も出來る
矢追博士と技手が

【東京特電五日發】今回傳研の細菌學者矢追季武博士と獸醫學專攻の同所の笠井久雄技手とによつて新らしい天然痘の豫防法が完成された、從來の種痘は手に斑痕を殘したり入浴をしばらく禁ぜられる等の不便があつたが、この新方法によれば不便不快が一掃されることゝなつた、新方法といふのは精製した痘苗を皮下注射するもので既に十九世紀のなかごろフランス人ショボー氏がその暗示を與へてゐたが適當な方法が發見されず今日に至つたもので、矢追、笠井兩氏は大正十三年ごろから病源體の研究に專念するうち遂に一昨年全然混り物のない純粹の痘苗を精製し得るに至つたものである、爾來動物實驗によつて研究をつゞけ昨年暮より人體に實施し現在實施された人數は五百名位であるが成績は非常に良好である、實驗は報告によると從來のやうに善感者ほどの發痘もなく繃帶をしなくても二次的感染の恐れはない、人體に危險なく注射當日と發熱期を除けば入浴も隨意で實に世界的大發見といはれてゐる

シーソーゲームを演じ 常盤校軍惜敗す
7A—6
きのふの對日本橋準決勝戰
本社主催 全滿少年野球大會

本社主催の全滿少年野球大會準決勝戰たる常盤小學對朝日小學戰は二日間の降雨のため延期されてゐたが、五日午後一時二十分より滿倶球場に於て櫻井（球）安藤（壘）兩氏審判の下に常盤先攻で開始、土曜日のこととて男女小學生の應援團及び大人のファン多く灼熱の暑さにもめげずスタンドは滿員の盛況である、二回表常盤二點、三回一點を得、日本橋軍三、四兩回に三點を得て同點となり、四回裏日本橋八丁の三壘打をきつかけに攻擊奏效して二點を得、五回再び一點を得て優勢と見えたが、常盤六回に總攻擊を開始し、三點を得て一點をリードすれば日本橋六回に敗、村田の奮鬪で二點を得、常盤最後の攻擊も空しくシーソーゲームを續けて常盤七A對六で惜敗す、閉戰二時四十分

	一	二	三	四	五	六	七	計
常盤	0	2	1	0	0	3	0	6
日本橋	0	0	1	2	1	3	A	7A

△第一回　兩軍無爲
△第二回　常盤横田二遊間單打に出で二盜、倉橋の投飛に三進、山内の中堅越本壘打に横田、山内生還、續く二者凡退▲日本橋三者凡退
△第三回　常盤國枝三飛投に生きて三進、高木投飛、鶴田三振、木村の中飛失に國枝生還、木村二盜、投暴投に三進、横田四球二盜したが倉橋の投ゴロに木村本三間挾擊され死す▲日本橋一死後牧左中間に二壘打、楠四球村田の投飛走者に進み投暴投に牧生還、楠三振、市川野選に出でたが廣崎遊飛
△第四回　常盤二死後河田四球二三盜、國枝四球に出で二盜したが高木遊飛▲日本橋八丁中越三壘打に出で牛澤投飛野選に出で安達の投飛に八丁本壘に死し山本投飛、牧の中前單打に牛澤本壘を衝きしに中堅これを刺さんとして悪投、安藤も生還同點となり楠三振
△第五回　常盤木村二越單打、横田の二壘右單打に進み倉橋の二飛に横田二壘封殺、山内投ゴロ野選に二死滿壘となりしも河瀨投ゴロ▲日本橋一死後市川中前單打、廣崎遊飛、八丁二遊間單打に走者進み牛澤の左翼線上單打に市川生還、安達の二飛失に二死滿壘となつたが山本投飛、一點をリードす
△第六回　常盤河田四球に出で二三盜、國枝四球、高木の左翼線に添ふ單打に河田生還、國枝三盜、鶴田三振、高木二盜、木村投飛、横田左越三壘打に二走者生還したが倉橋投飛▲日本橋（一橋一壘となる）牧左前單打に出で二盜、楠投ゴロ失に出で村田の右線沿三壘打に二走者生還、常盤山内退き青木右翼に入り倉市川投飛、村田投暴に生き廣崎三振八丁投飛
△第七回（山本投手となり廣崎遊擊となる）常盤山内二飛、河瀨捕前ゴロ、河田三振

常盤

	打	安	犠	盜	振	球	失
高	4	2	6				
鶴	2	6					
木	31	93					
横	1	9					
倉	5	8					
山	7						
青							
河							
河							
國							

木田村田橋内木瀨田枝

日本橋

	打	安	犠	盜	振	球	失
29	6	0	8	4	5	4	
26	8	0	1	5	2	2	

楠村市廣八牛安山牧 823 16 7 5 9 16 4
田川崎丁澤達本

▲本壘打山内一▲三壘打村出八丁、横田一▲二壘打牧一▲暴投廣崎、山内、横田一▲殘壘常盤一六、日本一七▲試合時間一時間二十分

腕時計密輸事件
罰金追徵金五十萬圓

【東京五日發電通】瑞西製腕時計一萬個を密輸入し關稅法違反に問はれた大阪市此花區上福島北野二時計商山本喜一外三名は大阪控訴院で罰金追徵金五十萬圓といふどえらい判決を受け不服で上告中のところ、五日大審院は「腕時計は關稅法中の懷中時計と見做す」との見解を取り原判決を支持して上告棄却の判決を下した

朝鮮京義線 一時不通
豪雨に襲はれ

【京城特電五日發】四日夜來の豪雨のため京義線一山、金村間の築堤流失、切取り崩壞のため午前七時京城着六列車は引き返し、午前九時京城着の同列車は開城にて打切り……

力戰及ばず 實業、先づ敗る
スコア—4A—3で
對八幡軍第一回戰

外來チームのトップを切る八幡對實業の第一回戰は五日午後四時四十分より實業球場に於て井上（球）疋田（壘）氏審判、實業先攻で開始、岩瀨新主將統率下に於ける初陣、八幡軍終始……る期待を以て迎へられて居たが、八幡軍終始……回とチャンスをつかんで出で遂に四點を得た……敵失一點を得四、六、七回とチャンスあり……を得たるのみで四A對三で實業敗る

第一回から機を逸す實業團

第一回實業宮武の右飛失は第一回實業の得點の因をなせしも續く中川、渡邊四球木下失に滿壘となりしも遂に凡打に終る
◇
第二回裏八幡中村一——二のあとを受けて一二壘間の鋭い安打で出でてチャンスを作り大隅四球後疋田のバントに出でしは當……

實業投手盛んに交代

八幡投手好投 實業を封ず

好機を見逃す

世界に誇る 青函連絡
通信の[illegible] 愈よ設置する

國際運輸相手に 損害賠償の請求
九千七百餘圓也

武藏山を世界的拳鬪家に仕立る
遲相や頭山滿氏らが力瘤
出羽海部屋に交渉中

シカゴ號 漸く着陸
驚異的記錄

荷馬車小兒を轢き殺す

演習中の兵卒 二百名倒る
殺人的暑熱に

全英庭球戰
女子單試合ムーデー夫人優勝

夏の御贈りものとして
ふさはしい萬能香水 ハンカチーフに ロオション ホワイトローズ

金壹圓參拾錢

阿部師團長 觀空上告棄却

滿鐵社員會 役員の補充

高岡高商生暴行

明大遠征水泳選手

浪速納涼場開場

思想善導行脚 木村翁來連

母の講座開講

常安寺講演會

滿鐵市中對抗軟式庭球戰
午前九時から北公園內コート

全滿少年野球大會
春日小學校—朝日校戰
午前九時から滿倶グラウンド

八幡—實業二回戰
午後三時から實業グラウンド

花を求めるをんな　ゆふべ浪速町所見

日活現代劇臺本より この母を見よ (五三)

畸面座同人構成

映畫キャスト

原作 エリイザ、オルゼシュコ「寡婦マルタ」より
脚色 八木保太郎
監督 田坂具隆
撮影 伊佐山三郎
父 桑木元 南部章三
母 倭子 瀧花久子
子 中子 松平千鶴子
街の女 辞子 入江たか子
乾氏夫人 英百合子
おみつ 佐久間妙子
臼田夫人 津島ルイ子
娘瑠璃子 小西節子
婦人用品店主 常盤操子
よね 島村靜子
滿村 等 大原仁美
大村書店主 村田寛壽

下宿を逐はれた倭子と中子は——

それからしばらくして町の近くにある運動場のスタンドの上に見出された。寒い……寒い……風が吹き捲くつて來る。近くには犬の影すらも見えない。

倭子は包みを解いて中子にお菓子を握らした。しかし中子はお菓子をそれ程喜ばなかつた。中子はお菓子よりも母の喜びの方が欲しかつたのである。凍つた顔を寒風にさらし乍ら蹲み込んでゐる母の顔を見ては、幼い中子の眼にも涙が宿るのであつた。

運動場の向ふを一人の男が煙草を外套に體を包んで、向ひ風に裾をとられ乍ら歩いて行く。冷たい影色である。

更に遠くの方を、灰色の空をバツクにして自動車が通り過ぎて行く。一層冷めたい影色である。

風に吹きまくられて一枚の新聞紙が倭子の足下に飛んで來た。思はず知らず取り上げたその新聞紙へ……倭子の眼は急にひきつけられてしまつた。心なくして讀む倭子ではあるが、あゝ何と云ふ悲慘な世相だらう……

其の新聞には——

年の瀬を控へて 頻々たる工場閉鎖 解雇職工六百名 饑死線に直面する人と

又は……

怪しい人影を 抱いて見れば首つり 歳末非常警戒の悲喜劇

倭子は空を仰ぎ見た。落ちさうな灰色の雲が漲れてゐる。中子はじつと地上を見つめてゐる。

倭子は又紙面へ眼をうつした。

失業苦から

夕刊 滿洲ヲッ…… 線路の鐵柵に凭れ 生に蠢くモヒ患者 働けど働けど食へぬ人の群れ 貧とは實へ人生の裏面は眞暗だ 失業問題解決……

夫婦無理心中 熟睡中の妻を匕首で

あゝ……ため息と共に倭子は新聞紙をなげ出した。鬱陶な世の中……

新聞紙は又風に吹かれて飛んで行つた。そして灰色の街には夜の帳が下りて來た。

さうして幾日かが過ぎた。

或る貧民街——そこは倭子の以前の住家より數段落ちてゐた。その貧民街の一隅にある質屋ののれんをくゞつて倭子が出て來た。見れば倭子は羽織を着てゐない。多分幾らかの金を得る爲には唯一枚の羽織までも此の寒空の中で脱いでしまはねばならなかつたのであらう。

倭子達は今此の貧民街にある木賃宿に宿つてゐたのである。

質屋を出た倭子は饑へと疲れで影のやうになつた身體をやつとの事で木賃宿へ運んで來た。

しかし——今羽織を脱いで得て來た金では、一椀の食をも得る事が許されなかつた。其のまゝ、帳場に眼を光らせてゐる亭主の前にそれをさし出さねばならなかつた。

文字通り荒れた木賃宿の一室……そこには色蒼ざめた中子が病の體を横たへてゐた。

中子は母の歸り來つた事に氣がついた。そして……

母さん！ 何かほしいわ

無理もない、無理もない、じつと母を見上げる眼、病の爲に霞んだ蒼黒く縁とられた眼からは、腸に喰入るやうな訴へが迸り出てゐるではないか……

倭子は夫在世中の幸福な生活を思ひ出さずにはゐられなかつた。中子も昔を思ひ出したのであらう。弱い頭を持ち上げた外は多だ……

母さま、クリスマスねエ

中子を喜こばすために何か買つてやらねばならぬ……

倭子は當もなく又病の中子を同宿の老人にたのんで街へさすらひ出た。

新刊紹介

▲日本魂(七月號) 定價卅五錢 東京市京橋區南八丁堀 其社發行

▲農業世界(七月號) 定價四十錢 東京市京橋區本石町博文館發行

▲海友(七月號) 定價卅五錢 大連市寺內通三 大連海務協會發行

△大乘(七月號) 定價四十五錢 京都紀伊郡深內村 其社發行

▲世界戯曲全集(第卅九卷、西班牙、猶太篇)「サラメア村長」三幕カルデロン作「いばらの中の百合」一幕シエルラ作「ゆりかごのうた」二幕同作「ファルファーン王の臨留」二幕キンテーロ作「晴れた朝」一幕同作「萬物の靈長かね?」一幕ダンタス作「仲裁人夫が必要だ」一幕バチエコ作「王子」二幕ベナベンテ「モナ・リザの微笑」一幕同作「秋の薔薇」三幕同作「罪」四幕ピンスキイ作「復讐の神」三幕アワシユ作「テイブツキ」四幕アンスキイ作の十三篇を載せ最後に各作者の小傳及び各戯曲の解題を載せてゐる、譯者は花野富藏、高橋邦太郎、北村喜八、八住利夫、清野暢一郎、中川龍一の六氏(豫約本東京神田三同全集刊行會發行)

▲體驗を語る(野間清治述)「我に職業を與へよ」との全社會の深刻な叫び……述者の永き經驗を說いたのが本著である「中學校へ入らなくとも偉くなれる」「小我の害」「私どもの社」「入社の場合の覺悟」「使はるゝ人の心得」等種々の項目に分ち所謂得意の處世訓を說いてゐるのが本書である(定價二十錢 東京本鄉駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行)

▲民衆讀本、賴山陽と妻子の話 村上直治郎著) 明治維新を出現した遠い原因をなしたとまで言はれてゐる忠臣山陽、學者山陽をしてそうなさしめたその力であるその妻、及び子供等との關係を現したもの(定價廿錢 東京小石川區丸山町村上發行)

▲農民(七月號) 定價十錢 東京北多摩千歳村全國農民藝術聯盟發行

▲東風(七月號) 定價廿錢 大阪東淀川十三東之町東風吟社發行

▲實業之世界(七月號) 定價卅錢 東京芝愛宕町三 其社發行

▲滿洲建築協會雜誌(七月號) 定價六十錢 大連紀伊町同會發行

▲昭和(二十九號) 淘汰に就ての感想(三根生)等 (定價廿錢 大連 雙鐵社員會發行)

滿日俳壇 募集規定

次回課題「日盛り」「夏帽子」「夏草」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲各用紙に住所姓雅號を記入の事▲締切七月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲宛先東京市牛込區若松町八二 島田青峰

川柳募集課題

▽題「場」「雨」「ハンモツク」
▽句 各題五句限必ず別記の事
▽締 七月十日(住所記入の事)
▽宛 大連彌生町一六 高橋月南

滿日文藝係

滿日懸賞聯珠 「青簾」

出題者 初段 上木三山

十一 十二 十三 ⓭ ◇黒(十三)よりの追詰聯を問ふ
二 八 六 ⑩ 十 ◇變化說明詳細を要す
四 一 十 七 ◇正解者多數の時は抽籤す
五 十 九 ⑫

◇賞品▲一等本社特製銀メダル一個(一人)▲二等同銅メダル一個(一人)▲三等聯珠雜誌(五人各一部宛)

◇締切七月二十日嚴守

解答規定

一、答案紙は隨意、重要變化は一枚宛別記
一、住所氏名明記されたし
一、照會は三錢郵券封入のこと
一、宛名(滿洲日報社編輯局聯珠係)

夕刊 滿洲日報 七月五日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

前線の各軍命を肯かず 今や南軍の北進は絶望

『何等か政治的方法による外 蔣介石氏の勢力維持は困難』

【上海特電五日發】當地有力筋に達した情報によれば、平漢線における上官雲相、徐源泉氏等の部隊は既に南京側の命を肯かず、同地方面における南軍の北進は完全に望なきに至つたまた隴海線方面においても最近新に派遣された夏斗寅部を初め、純然たる主力と觀られてゐた毛炳文、陳繼承兩軍までが今後も南戰のために行動するとは期待し得ざるに至つたと、斯くて從來南京側に好意をもつてゐた某有力筋においても時局は大勢既に定まれるものとなし南戰としては何等か政治的方法に因る外その勢力を維持することは全く望み無しとの觀測を下すに至つた

王正廷氏近く赴奉 露支會議對策の協議を口實に 最後の張氏抱込運動

【奉天特電五日發】モスクワの露支正式會議は最初から停頓狀態で而も支那國內の紛亂によつて兩國委員とも會議進行の誠意なく支那全權莫德惠氏は立往生の體であるのでこれが打開策を東北最高當局と協議する爲め南京政府外交部長王正廷氏の來奉するとの説がある一部には王正廷氏の來奉は露支會議問題は表面の口實であつて國內政局問題について張學良氏と或る諒解を遂げんとするにあるのではないかとも觀られてゐる

南軍主力津浦線へ 隴海線方面は一時守勢

【上海特電五日發】蔣介石氏は韓復榘氏に對し徐州以北の津浦線に更に三個師の主力を增派し自ら指揮して濟南の奪回に當るを以て韓氏も東方より山西軍攻擊に出でよとの密電を發した、右は隴海線を一時棄て山西軍の南下を喰ひ止めんとするためか、又は韓氏をして山西軍を牽制せんための作戰か不明であるが、山西軍は三日泰安を占領したとの報本日當地支那側に達した、隴海線に主力を集中してゐた南軍にとりこれが大なる脅威となつて來たことは事實にして濟南攻擊に主力の轉化を行ふとしても南軍は非常な苦境に立つものと觀られる、一兩日前、前線に蔣氏を訪ふて歸來した者の談によれば蔣氏は最近不眠不休で活動してゐるため甚だしく神經過敏となり氣の毒な位勢力の挽回に焦慮してゐると

青州邦人全部引揚

【青島特電四日發】三日青州より第二回引揚邦人十一名來青したがその談によると二日來韓軍の大部隊が入城し青州驛附近にある邦人家屋迄一切駐屯し甚だしきに至つては家屋を破壞しその上家財を掠奪し亂暴極度に達しゐる韓軍の青州入城と同時に日本帝國主義打倒その他種々の宣傳ビラを張りつけたので青州內外の支那人の鼻息荒く第二回引揚げの邦人所有品(携帶品)等について驛長より堅く命令し一切列車に積込を許可しなかつたので着のみ着の儘で乘車した、第三回引揚の邦人は九名で三日青州を引揚げる事になつて居る

各方面戰況

【濟南特電四日發】本日までの戰況次の如し

膠濟線 張蔭梧、馮鵬〇兩氏は司令部を周村に設け主力は青州に迫つた、韓復榘軍は濰縣膠州間に集結し海州方面に退却する模樣であるが尚ほ隴海線方面の戰況を觀望し若し蔣介石氏にして開封を落さば勢に乘じて濟南に反攻すべき方針を有つてゐる

隴海線 傅作義、李生達兩氏は司令部を泰安に設け主力は大汶口一帶に集中、南軍は濟寧兗州、曲阜の線に防禦陣地を築き對峙してゐるが山西軍は四日兗州を占領したともいふ、この方面の南軍は陳調元軍で既に退却を準備し戰意なしと傳へられてゐる

津浦線 北軍の追擊は急でないが南軍の杞縣方面において蒙つた打擊は頗る大きく總退却を準備しドイツ顧問は徐州に防禦線を築き徐州の鐵道員家屬は續々南京に避難しつゝある蔣介石氏は柳河の飛行場に在り

閻氏濟南へ

【天津特電五日發】閻錫山氏は占領地の視察を軍事指揮の要務を帶びて五日濟南に赴くことに決定した

閻氏戰線を巡視

【北平四日發電通】閻錫山氏は過般河南に戰死した反蔣軍の遺骨を迎へる爲め今朝石家莊に着いたが今明日中に濟南へ行き外國側と交驩の上戰線を巡視し士氣を鼓舞し

北方政府委員を張學良氏拒絶す 對南京同樣の理由

【奉天特電五日發】北方政府樹立に決定と共に閻錫山氏は張學良氏に政府の委員就任を懇請したが張氏は嚢に南京政府任命の陸海空軍副司令就任を拒絶せると同樣の理由を以て委員就任を斷然拒絕した

條約御諮詢奏請 期限附さず 審議は全く樞府の自由とす

【東京特電五日發】ロンドン條約の樞府御諮詢奏請は政府の準備が意外に手間どつて、十一日以後の閣議でなければ附議し難い模樣である、政府として條約の性質上、なるべく御諮詢を速かならしめたいとは考へてゐるが、樞府の感情を害してまで早急を要する問題でもないので、別に期限付で御諮詢を奏請する如きことはとらず御諮詢後における樞府の審議については全く樞府の自由としたゞ速かに審議の終了を希望するに過ぎない方針であると

最後の勝利を確保せんと 南京宣傳部 新聞電報檢閱

【南京四日發電通】中央執行委員會宣傳部は三日附で外國新聞通信員に對し七月十日より左の如き方法で電信電話の檢閱を行ふ旨を通知した

一、軍事期間中總ての新聞通信は外國語と支那語を問はず之を檢閱す
二、新聞通信は總て發信者自身電信又は電話局に差出すべし
三、暗號電報は暗號表と共に檢閱局に提出のこと
四、新聞電報取扱の遲延を防ぐため電信局と檢閱局が協力し電報檢查の迅速を圖ること
五、外人通信員は當局の要求あらば支那文にて打電されたし
六、外人通信員にして外交官又は領事官憲の特權を利用して打電することあらば外交部より當の外交官又は領事館へ右不法行爲の停止を要求すべし

東北の大御斫に振られた張群氏 まだ一回も面會せず

◆…蔣介石氏の懷刀張群氏が來奉したのは去月の二十九日、張氏は表面葫蘆島の築港起工式に南京政府を代表して參加するのだと稱してゐるが單に起工式の儀禮的特使ならそれに相應はしい建設委員會が鐵道部あたりから相當の人物が來さうなものだが現在上海市長といふ一地方官に過ぎない張群氏がその任に當るのは筋道が通らないし蔣介石氏の重大な密命を承けてゐるのだと何人もが想像するのは當然過ぎてゐる。

◆…その張群氏は二十九日早朝六時に着いて當日ちよ張學良氏に會見出來ず、三十日會見を申込んだが學良氏は腹痛と稱して拒絕し而も腹痛の筈の張學良氏は同じ日に東北大學の卒業式に參列して長時間の訓示演說をしてゐる。

◆…一日夜十一時頃兩張同車して葫蘆島に行く筈であつたのが張學良氏は二日の拂曉になつて漸く神輿を上げ張群氏は夜ッぴて寢ずにステーションで待呆けを喰つたのである。張群氏が實際に築港起工式參列の儀禮的使節なら如才のない學良氏が逃げを張つたり約束の時間を夜明けまで延ばすやうな失禮なことをする筈はない。張群氏が表面の用向以外に蔣介石氏から張學良氏への重要使命を帶びてゐることを證據立てるものでなくてはならぬ、葫蘆島までの數時間の車中では重大問題の相談が出來る筈もなく單に初對面の挨拶を交はした程度のものだつたらしい。

◆…二日の起工式を濟ました張學良氏は二三日こゝで遊んでから歸奉すると稱して密かに形勢(張群氏の)を伺つてゐると張群氏は張學良氏が直ぐ歸奉するものと信じて二日の晩奉天に歸つた、それを見た學良氏は遽に歸奉を止めてそのまゝ反對の北戴河に避暑に行つて終つた、張群氏は最後まで振られ通した恰好である。

◆…張學良氏の張群氏に對するこの露骨な嫌がらせは何を語るか?蔣介石氏が諦められぬ張學良氏への最後の恃みが結局失望に終るべきことを暗示するものでなくてはならない。寫眞は張群氏【奉天特信】

勞働爭議取締の特別法制定要求 資本家側から當局に

【東京特電五日發】社會局の勞働組合法案に對し、全國資本家各團體は、その根本的修正を要求すると共に、更に組合が公認される結果、各組合は益々過激的、挑戰的になり、一層產業平和を亂すに至る虞ありとして、組合法と並んで勞働爭議取締に關する特別法の制定を要求してゐるが、これに對し內務省社會局では勞働爭議取締に關しては現行法にて充分であるとてこの種現行法令中勞働爭議取締に引用すべき規定を調查蒐集して資本家側に提示した右によれば現行法令中爭議取締乃至鎭壓に引用し得べき規定は極めて廣範圍に亘り、即ち刑法、治安維持法、治安警察法、行政執行法、暴力行爲處罰法、警察犯處罰令、勞働爭議調停法、出版法、銃砲火藥類取締法などである

鮮支共產黨取締 吉林當局辦法を制定

【吉林特電四日發】吉林省城支那側要人の言によれば、這般間島における不逞鮮人暴動事件に鑑み延吉、和龍、汪清、琿春、敦化、額穆の各縣駐屯の軍警聯席會議を局子街において開催し支鮮共產黨取締辦法十四ヶ條を協定し獨左記各事項を議決し直ちに實施することとした

一、支鮮人共產黨員取締の爲め各縣駐剳軍警は特別捜查隊を編成し在住鮮支人戶口を調查し且つ家宅捜索を行ふこと
二、朝鮮人の所得する銃器は一律に一時領置すること
三、各區內の鮮支人にして村內に鮮支共產黨員あることを知悉するも官署に密告せざる者は共產黨員に準じて處罰すること
四、鮮支人學生の行動を特に警戒すること
五、各區內に十家連座辦法を作りその連區內において不穩事件發生したる時は十家に連帶責任を負はしむること

三井洋行訴訟 權利無し 王正廷氏語る

【南京四日發電通】本日王正廷氏は來訪の記者に左の如く語つた
上海三井洋行の訴訟資格問題が喧ましくなつたが、外國會社としては中國政府に登記した以上訴訟の權利なきは明白だ、天津海關は反軍の非合法的のもの故外國船の天津海關納稅を認めぬ故に二重課稅問題が起きても告訴は一切受付けない

波後繼內閣首班

【ヘルシングフオルス三日發電通】大統領はスウインフスウツド氏に組閣を依賴した

產業合理局顧問會議

【東京五日發電通】臨時產業合理局顧問會議は四日開會、井上藏相より政府の銀行業者招待懇談會の內容を報告し產業合理化經費を融資する銀行シンジゲートの必要なる點につきては銀行も乘氣であると述べて具體的協議を行つた

選擧革正審議

【東京五日發電通】選擧革正審議會第一特別委員會は四日午後二時より首相官邸に開會引續き棄權防止に關する件につき意見交換何等決定に至らず四時半散會した

新官制の打合せ 定員增員關係が多い けさ上京の日下殖產課長談

關東廳日下殖產課長は五日出帆のあめりか丸で上京した、氏は拓務省並びに內閣法制局において過般來申請中の官制改正案發布につき折衝する事になつてゐるが出帆に先だち軔を通ずると語る

豫定の通り行く事にする、色々な案件につき拓務省その他と打合せるのだが主として官制改正に關し目算をつけて來るつもりでゐる、中には樞密院の審議を經なければならないものもあるのでどうしても歸りは本月末になると思つてゐる、主として本年度豫算に通過した定員增加に關するものが多い、どうしても改正は八月になるだらうと思ふ市營市場の事件で大連では相當さわいでゐる樣だが自分はまだ田中市長にも會はないし問題にもタツチしてゐない、製鋼所問題も上京の上でこちらではお話にならないではないか

北寧鐵英人の磅勘定拒絕

【奉天特電五日發】北寧鐵路局に雇傭されてゐる英國人技術員、乘務員及び會計監督員等は從來銀勘定で俸給を支給されてゐたが近來の銀の大暴落で六七割の減俸と同樣の苦境に陷つてゐるので過般借欵代表會社である中英公司を經て磅勘定の支給を要求中であつた所鐵路局では收入、支出とも悉く銀勘定なること、銀暴落に因る損失は支那側も同樣に受けてゐるとの理由で今回右の要求を拒絕する旨局令を以て發表した

大連市辭令 (五日附)

中尾大次郎
大連市主事ニ任ス
衛生課長ヲ命ス
市立大連屠場長兼務ヲ命ス

主事 杉山虎雄
衛生課長兼務ヲ免ス
市立大連屠場長兼務ヲ免ス
市立職業紹介所長兼務ヲ命ス

書記 大內喜光
市立職業紹介所勤務ヲ命ス

人事

▲日下辰太氏(關東廳殖產課長)五日出帆あめりか丸にて內地へ
▲加藤順次郎氏(元關東廳遞信局長)同上
▲岡大路氏(工專教授)同上
▲瓜谷長造氏(實業家)同上
▲相生常三郎氏(同)同上
▲工事實習生一行二十名 淺野教授に引率され九州地方の工場視察の爲同上

大觀小觀

經濟上の不景氣も去ることながら、社會上の人氣轉換も急務たるを失はぬ。

◇

氣を腐らしてはならぬ。今に見ろ今に見ろと百折たゆまぬ之が何よりも肝要。

◇

不景氣、不景氣といつてゐるうちに炎暑は遠慮なく押し寄せ來る

◇

仕方がない、炎天下に活動の原動力たる健康を樂設すべきである

◇

海に山に運動場に身心を鍊るの機關は至れり盡せり、夏の太陽は一視同仁的に紫外光線を放射してゐる。

天氣豫報

六日(南の風)晴後曇

各地溫度

	十一時	四日最高
大連	二七・四	二五・五
旅順	二八・四	二六・〇
營口	二六・五	二九・〇
奉天	二九・四	二八・六
長春	二六・七	二四・二

滿潮 午前六時卅五分 午後六時卅分
干潮 午前 午後零時四十分

暴風警戒解除 五日午前四時卅分南滿洲の警戒を解く(若草山觀測所發表)

防空飛行隊新設論 陸軍部內に擡頭す 內地主要都市に常置

【東京特電五日發】歐洲大戰以來歐米列強における防空熱は極度に昂まり英國の如きは爆擊機卅八箇中隊、戰鬪機十四箇中隊合計五十二箇中隊の防空專門飛行隊を設置してゐる有樣であるに拘らず日本には防空用の飛行機が一機も整備されてゐないので陸軍では數年來防空用飛行隊の設置を企圖したが經費の關係で遂に實現せられずして今日に及んだ、然るに今回のロンドン條約の結果

一、總括的に我海軍の比率が低下したゝめ勢ひ海軍の行動圈が縮小さるべき懸念あること
二、潛水艦の縮小は敵國航空母艦の襲來に對する防禦についても大影響を齎らすべきこと
三、航空母艦制限の大々的緩和により航空襲來の程度が大に增加すべきこと

等はわが陸上の防空施設の即行を必要とする急激なる情勢の展開を見るに至つた結果、陸軍における專門當局方面ではこの際多少の犧牲を忍んでも防空用飛行隊の新設を斷るべしとする意見が漸次擡頭となるに至つた、而して右專門當局方面の具體的意見としては

一、防空施設の第一次的範圍を東京横濱地方、大阪京都神戶地方及び北九州地方の三方面とし
二、これに備へる防空飛行隊は爆擊隊一箇聯隊(四箇中隊)戰鬪隊三箇聯隊(一箇聯隊三箇中隊編成)としこれを所定地に常備する外逐次これを基礎として防空隊を組織すること

の外數種あるが軍制改革も將に本論に入らんとする際でもあるのでその程度如何は別として軍革の一部門として遠からず實現の緒に就くものと見られてゐる

海軍大演習支障憂慮 豫算節減の爲

【東京特電四日發】海軍は本年度實行豫算節約に際し、大藏省から大演習費四百萬圓中三十八萬圓の天引にあつたゝめ、今年度大演習計畫に少からぬ支障を感じ困惑してゐる、即ち演習第一期、戰鬪準備、各個訓練、第二期、艦隊演習を經、第三期、聯合艦隊對新編艦隊の對抗演習に移つた際、燃料不足のため演習の最大眼目たる全艦隊の高速戰鬪作業を充分に爲し得なくなつた、そこで海軍側はロンドン條約に伴ふ兵力量の缺陷を各箇兵員の技術と士氣で補ふ新國防計畫の建前からも部內各方面は頗る憂慮してゐる

臨時電信電話制度調查會

【東京五日發電通】遞信省は四日省議を開き臨時電信電話制度調查會の會則並びに會長今井田次官始め役員人選等を決定し成るべく八月一杯に意見を纏めることに意見一致した

重要政策を提議した小泉遞相
【一日閣議に臨む前の遞相(右)と平川祕書】

新築社屋落成記念

一、社會奉仕部設置
イ、在滿陸海軍諸部隊及在滿警察團へ慰安娛樂器具寄贈
ロ、在滿邦人七十七歲以上の高齡者に對し敬老の意味を以て『喜字祝』に因み記念品を贈り表彰す

二、愛讀者優待大福引
イ、景品總額壹萬圓
ロ、當籤總數五千本
ハ、籤外讀者に漏れなく記念品贈呈

三、記念祝賀
イ、本紙後援支持者招待大園遊會
ロ、廣告展、廣告假裝行列

四、本社事業大擴張
イ、十三段制實施
ロ、滿日型超高速度輪轉機增設
ハ、紙面刷新大飛躍
ニ、印刷所機械更新增設

本紙創刊廿五周年 滿洲日報社

涼味を誘ふ お◇盆◇提◇灯

今年は二割方安い

◇…夏の宵、伊達籬の奥にほんのり浮ぶ盆提灯の懷しい影は、眞夏の日本に忘れられぬ味だ、浴衣の袖からホノ見える手弱女の白い膚が無くとも打水をはふて滴れる冷風に楚々とたゆたふ燈は水色薄の紙を透して一抹の爽涼、晝の暑さを忘れる、ペイパーランタン―、小泉八雲の隨筆に紹介されて以來、日本に來る外人が好んで買つて行く物だ、と鳴く虫の音に描かれた秋の七草が薄暗に浮く、古典的ながら何時までも生命を失はない純日本趣味だ

◇…本年は生產費の低廉で値段も二割方下つた、九十錢前後から三圓五、六十錢位まで、形は一番多い瓣形から燈籠形、行燈の樣に据える物等々、漆塗りより淡白な白木の方が好まれるのは當然だらう、だからこれだけは新味など生み出すことは無く矢張り、草花、虫等を描いた昔ながら變らぬものの十三日から何處の家でもおまつりするが今が賣盛りだとある。

大連飲食店組合に分裂の氣運動く

先づ「六十間問題」で麵類部が分離運動を開始

大連飲食店組合はさきの總會に於て規約の改正を行ひ關東廳に認可申請中のところ、規約中「六十間以内に同業者の開店を許さず」とある一項は時勢に逆行せる惡制度であるとなし、此一項を削除され認可となつて來たので、この

骨抜き となつて、飲食店組合員は大恐慌を來してゐるが、就中大連管内五十餘軒の麵類部では六十間問題の廢止は營業者の死活問題で娯樂場たるカフエー同樣に取扱はれる時は營業立ちゆかぬと騒ぎ出し、寄々協議中のところ、この際飲食店組合から分離し、新らたに大連麵類組合の設立說が擡頭、いよ〱六日午後一時から市內若狹町虎の家に於て麵類部會を開催、これが

協議を 行ふことゝなつた、而してカフエー取締規則の發令を控へて麵類部の分離は注目されてゐるが、當日部會に於て愈々見極まり次第、直ちに分離に移り、別個に麵類組合を創立し六十間問題の復活を當局に懇望する模樣である、而して萬一當局が肯ぜざる時は、麵類組合內規に於て制定し、暗默のうちに當局の諒解を求むる方針にあるらしい、なほ今回麵類部が斯る態度に出たことは

裏面に 流るゝ桑島現組合長一派との軋轢の現れと見られ、飲食店組合の內訌はいよ〱深刻を極め、結局將來は麵類部の分離を動機に、カフエー組合、雜種部組合と三分に分裂するものと見られてゐる

暴露戰術を繰り返す 組合は何處へ

內訌をつゞけつゝある大連飲食店組合內に起つたナンセンスな場面一幕――當業者が一番氣に惱んでゐた六十間問題が、時代の逆行であると關東廳で廢止して了つたので組合內の騒ぎの大きくなり、中には桑島現組合長の不信任を唱ふる者も出で、頗る動搖して來たので、過般役員會を開き、原田大連署保安主任の臨席を乞ひ、善後策を協議した、席上桑島組合長は「規約は廢止されたが內規を作るから認めて呉れ」と原田保安主任に迫つたが保安主任は可否の

即答を 與へなかつた、ところがその翌日組合名で「規約は廢止されたが、從來通りの取扱ひをすると原田保安主任が明言された」との回章を各組合員に配布し組合員の動搖を一時鎭めたまではよかつたが、このカラクリが最近暴露して「保安主任の名を騙つて組合員を欺したものだ」と騒ぎ出し役員會の席上にゐた某役員の如きは五日大連署に原田主任を訪れ、桑島組合長の態度に對し非難を浴びせて立退いたが、斯くて暴露戰術を繰返しつゝある飲食店組合はどこへ行く?

前後北滿を經て四機日本を訪問

注目される輕飛行機の使用 內二機まで同胞操縱

北歐および東亞シベリヤを經て極東日本に飛來する航空路は昨年來「ツエ伯號」および「ソヴエツト國士號」佛國の「コスト機」の快來によつてすこぶる賑はつたが、本年夏は左の四飛行機を迎へることになり又しても世界各國の人氣を煽つてゐる

▲單葉機フイアツトハアス機、八十馬力、操縱者伊太利人フランシス・ロンバルデイ氏、機關士カプニニイ氏、期日未定なるも近く伊太利を出發し北歐、西伯利、朝鮮を經由して東京を訪問

▲ロック・ヒードベーカー單葉ワツプス單發動機、操縱者米國人パアーンド・パアルチエン氏同乘者ジョーン・ヘンリー・ミーアス氏、六月一日米國紐育を出發し歐洲、西伯利、北滿、朝鮮を經て日本に飛來の途、更らに同機はアリユシアン群島を經て世界一周の豫定

▲トレベルエーア四千型、ライト二百馬力、操縱者日本人東善作氏、六月十七日米國ロスアンゼルス出發、米大陸を橫斷し歐洲西伯利、北滿、朝鮮を經て八月二十五日ごろ祖國東京を訪問の豫定

▲エンカースA五十型、アームストロング・シドレー・ゲーネツト八十馬力、操縱者日本人吉原淸治氏、八月十五日から九月五日迄の間に獨逸ベルリンを出發歐露、西伯利、北滿、朝鮮を經て東京訪問

右四機のうち二機が日本人の手によつて操縱されることは一九三〇年の航空史上に特筆大書すべきでまた四機のうち二機まで八十馬力發動機を裝備せる所謂「輕飛行機」で飛來することは未だ曾て例のない冒險事で、飛行機の經濟化輕易化の現はれとして長距離飛行界に一つのエポツクを劃するものと注視されてゐる

船舶無電技師總罷業?

待遇改善、賃金制定交涉決裂

【神戶五日發電通】船舶無電技師の最低賃金制定、待遇改善要求に對し、さきに神戶の海事共同會で特別委員に擧げられた神谷船主代表、濱田海員組合長、都竹海員協會主事の三氏は四日正午から海事共同會で最後的協議を行つたが、船主側代表の態度强硬でこの不景氣に際して海員側の要求を容るゝ事は出來ぬと頑張つたので、濱田代表は船主側に誠意なくこの上審議を進める要なしとて退席し交涉は決裂した、その結果海員協會では卽時各地航行船舶に總罷業決行の指令を發すべく準備を進めてゐる、かくて本邦海運界に前例なき無電技師の總罷業が一時に斷行されることになつた、なほ海員協會では決裂直後全國社外船舶無電技師に對し「特別委員會決裂す更に指令を待て」との無電を發した

罷業が事實とせば空前の事

右に關し五日出帆のあめりか丸の山下無電局長を訪へば

私達の方は遞信省關係のものですから今度の運動とは關係はありませんので、何の無電もなかつたけれど話は聞いてゐました、もし事實とすると日本海運界には前例のないことになるでせう

一方市內各方面の社外船代理店に問ひ合はすと何れも「店の方には何とも云つて來ません」と全然知らない模樣、大連汽船の立場を訪へば大汽當局は語る

私の方も大阪の遞信局の方からそんな情報をうけてゐますが、私の方は社船なみに見られてゐるのと全然獨自の立場におかれてゐるので繋留はないと思つてゐますが、相當の注意は必要でせう

全國中等學校野球大會出場 滿洲豫選大會

一、日時 七月二十三日より四日間
一、場所 中央公園滿倶、實業兩球場に於て
一、選手資格 昨年七月より引續き在學の生徒にして今年三月進級したる者(但し本年四月入學の一年生は此限に非ず)在學證明書及校醫の健康證明書各二通を添へ七月十五日迄に申込む事
一、申込場所 滿洲日報社事業部
一、應援團 全國中等學校野球大會に於て認めざることゝなり居るを以て此の規定の徹底を期する爲め本豫選大會にても禁止す

主催 滿洲日報社

田中巡査を表彰

元沙河口署三春柳派出所勤務であつた巡査田中一夫氏はこのほど本署警務係の內勤を命ぜられたので同地居住の支那人有力者は田中氏が多年同地の警備に當り繁榮策に貢獻したその功勞に對し銀製カップ一個及び額を送つて表彰した

陸に海に若人たちは躍る

スポーツシーズン愈よ酣に 盛澤山な明日の催物

◇…時正に スポーツシーズンである、六日の日曜日には陸に海にスポーツマンが勇躍する、午前九時から本社主催の市中對滿鐵の對抗軟式庭球戰が北公園コートで、全滿少年野球大會準決勝春日小學校對朝日小學校が滿倶球場に於てそれ〲擧行される、前者は今回で三回目であるが二年連敗の市中軍は本年こそはと雪辱の意氣物凄く、滿倶側また連勝の勝を期してゐるから必ずや白熱的試合となるであらう、また後者の春日對朝日戰は優勝候補同志の戰ひであり熱と意氣との純眞可憐な少年選手のプレーはフアンを魅倒的熱狂に導くものであらう、午後一時からは大連運動場に於て全滿ハンデイキヤツプレースが滿洲體育協會主催の下に擧行されるが撫順奉天、鞍山、旅順等の一流選手を網羅することであるから

◇…好記錄 を生むであらう、なほ午後三時より實業球場に於て擧行される實業對八幡二回戰は外來チームのトツプを切る試合だけにフアンの人氣を集めること疑ひなく、星ケ浦ゴルフ倶樂部では九時頃よりプレヂデントカップ爭奪試合があり參加選手四十二名中、滿鐵の山西地方部次長、平濱用度部次長、二村勞務課長、小林計畫部庶務主任、滿電の橫田專務、昌光硝子の藤田專務、大倉の池田齋藤氏など

◇…天狗揃 ひのことゝて必ずや白熱化?するであらう、その他黑石礁、夏家河子等々……の海水浴場も河童連の飛躍で賑あはう

埠頭の送迎 汗だく季節

熱い不平洩る

雨あがり、カラリと晴れて本腰の夏氣分、朝のうちからじつとしてゐてもジリ〱汗が滲み出る始末だが、五日出帆のあめりか丸は出帆までに二日餘裕があつた爲めか乘る人も見送る人も恐ろしい數だ、暑いにつけて感じるのは例の定期船バースの變更で迷惑を蒙つてゐるのは見送人達、待合所から遙か離れてゐる關係でこの照りつける夏の陽ざしに誰もかれも汗ビッショリ、怨めしそうに夏の太陽を仰いでゐる、そしてその幾分かゞ荷物同樣開扉してある倉庫の中でせめてもと汗を拭つてゐる「何とかしてくれないかなあ」これが見送人の一樣に口にするところである

虛無僧から脅しの手紙

吹奏を斷つて

去る二日正午ごろ市內惠比須町一八〇番地髮結業山本辨造方で一名の虛無僧が尺八吹奏の途中を拒絕されたのを憤慨し、四日同人より葉書を以て「昔から虛無僧を斷つた其家は不仕合せがある」と左の如き脅し文句の手紙を送つて來た

僕は大本山の資格免狀を携帶して行化巡行をなす虛無僧であるが、君の家に入ると早々斷りを受けて氣持ちが惡かつた、髮結さんの家に行つて斷られたのは大連で初めであつた、虛無僧は初め

明暗經 を尺八で唱へるものでおかねをねだつて步くのではない、また五錢か十錢か位ゐをおしむ金は貰はんでもよい、虛無僧を斷つてその家を出ると昔からその家の不仕合と言ひ傳へてあるから明暗經の僅かを吹いて出たのだ、右承知し給へ、早々以上(原文のまゝ)

屆出でにより小崗子署にて取調べの結果、前記虛無僧は目下市內近江町一九七番地に居住せる京都大本山明暗教會本部明暗流尺八行化內海經太郎と稱する者であることが判明した

潮州丸チヤーター料支拂問題

既報チヤーター料支拂で悶着を起し大連港において東京日下部汽船に差押中の潮州丸(千六百噸)に對してはその後引續き海務局にて調査中だが何分船を借りた當の相手が福州の事とて埒が明かず、さりとて放置しておく時には支那人荷主が迷惑すると云ふので五日海務局では福州總領事宛斡旋方を依賴したと成行は國際關係もある事とて注目されてゐる

子供服と家庭服

着て涼しく體裁よく、而も經濟的な簡單服の作り方が、十餘種も婦人倶樂部七月號に發表されました。眞夏向きとして大好評です。

オートバイと自轉車と衝突

市內榮町二番皮革商平井勘詞(三七)は四日午後五時ごろオートバイにて聯絡街一丁目電車停留所附近を疾走中、自轉車にて前面を橫切らんとした市內沙河口元町一四六張錫成(?)と正面衝突し雙方とも路上に跳ね飛ばされて全治まで一週間を要する擦過傷を負ふた

日曜の催物

◇滿鐵市中對抗軟式庭球戰 午前九時から北公園滿鐵コート
◇全滿少年野球大會 午前九時から滿倶球場で春日對朝日戰
◇八幡對實業野球戰 午後三時から實業球場
◇ハンデキヤツプ・レース 午後一時から大連運動場
◇ゴルフ 午前九時から星ケ浦ゴルフリンクでプレヂデントカツプ爭奪戰
◇市民射擊會 午前八時半から春日池畔市民射擊場

電燈料金紛爭 圓滿手打か

アッサリ讓步した滿電側 けふ逢廓が肚を決る

市內逢坂町遊廓の電燈メートル制改正問題は廓側と滿電側の相互讓步により漸次解決の曙光を認めつゝあつたことは既報の通りであるが、去る三日の代表者會見によつて廓側は從來の主張たる「電料金の二割を引いたものを最低料となす」を固持したに對し、滿電側は「一割五分を差引く」といふ案を出で、更に

更らに 讓步して「一割七分五厘まで差引く」とまで折れて それ以上に達した場合は一キロ五錢で供給す、本條件は一ケ年間を試驗的に實施する と最後の肚を割つて出たので廓代表もこの邊が妥協點と認め會見を終つた、而して廓組合では五日午後七時から組事務所に臨時總會を開き右妥協案を議題に協議することゝなつたが、廓組合ではなほ「二割引」を

强硬に 主張する者もあり果して當日總會に於て萬場一致承認を見るか否かは不明であるが、總會に於て承認を得れば「一割七分五厘引」で滿電側と圓滿手打ちとなる譯である

妥協成れば 八月一日から メートル制に

右につき栗山滿電々燈課長は語る

案の內容は公表を避けたいが、前後四十餘回に亘る會見の結果漸く妥協點を見出したことは事實である、然し本日の廓組合の總會に於て承認されるか否決されるかは分らぬが、承認となれば双方代表者會に決定した率で實施する譯である、而してメーターの取付を直ちに開始するが何分軒數が多いから本月中かゝるものと見て八月一日からメートル制を實施する見込みでゐる

反則自動車を片ツ端から摘發

今夜、大連警察署が遊動隊を組織して

暑くなると涼を追ふて超スピードを出し自動車でドライブする者が多くなり、これがため種々な交通事故を惹起したり、又運轉手が晝間の暑さで夜は眠氣を覺えたりして反則事故を起し易いので、大連署保安係では五日午後六時から十二時頃まで交通事故取締の遊動隊を組織し市內各所に現れ、夜の反則者を摘發することゝなつた

艶色生膽祕譚（163）

伊藤松雄作　河原緑亀太郎畫

焔陣（四）

灯消した鐵誠庵はまつくらである。

「おい、坊主！」

よびかけ乍らパッと濡縁へとびあがつた左近。

「げッ……」

ギョッとした鐵誠妙香はそのまゝ、慌てゝ地下道へとびこんだ。

とも知らぬ左近、足さぐりに進んだが、きほつてゐたから耐らない、バッタリ襖を仆してしまつたと、廊下に妙香のかすかなうめき聲。

「うん、此處にゐたか！」

暗をすかせば髪ふり亂してあられもない姿。

「えゝ、恥知らずな、右近めに肌身をゆるしおつたこの淫婦めが」

心氣喪失してゐる妙香ともしらず、いきりたつた左近、サッと一太刀、浴びせかければ聲も得たてず手容へあつて、邊り血がしぶいた。

「あッ、坊主め、どこへゆきやアがつたか」

「奴、風を喰らつて逃げたらう」

「たつしやな坊主だなア」

快足を誇る三藏、おちつきはらつて穴口叩き乍ら火打をとりだす

左近はすでに火藥扱ひになれてゐる三藏のこと故一切任せて差支へなしと見てとつたか、

「たのんだぞッ！」

云ひすてるなり白刃ふりかざして庭へとびおりた。

と、まむかひには捕物陣のまつただなかへ、單身まつしぐらに驅けこんでいつた亮之助、火花を散らして渡りあつてゐる。

「御用ッ！」

「御用ッ！」

潮の滿干の如く、捕手の銀環サッと寄せてはサッと引く。

途端に、パチパチッと鳴るは、三藏が導火線に火を點じたらしい。

「あッ、この間ぢや、三藏まゐれッ」

「うふ、ふ、ふ、ふ、ふ……」

左近は狂人のごとくいつた。

「これでよい、これでよいのぢや、何もかも成敗ずみぢや、いざ來い！」

血刀ふつて濡縁へ戻れば、亮之助拔身を提げたすきあやなして庭前にのつそり立ち

「左近どの、共に血路を開かう」

「よし、おちつく場處は薩摩屋敷ぢや、それ水原ゆけッ！」

喊聲あげてヒシヒシと迫つた捕吏の大群。

いまや鐵誠庵を隙間もなくとりかこんだ。

しかも亮之助唯一人懼せずたちむかはうと云ふのである。

「三藏！」

「へい！」

「まづ山下の猿芝居、あそへまゐるぞ、そこでおちあふて、共に屋敷へゆかう、よいか」

「へい！」

「なんだ！」

「大事な火藥を――」

「莫迦！見すてろ、いや唯見すてゝは面白くない、火打はないか一盞に導火をつけろ、何もかも焼いて焼いてしまへ」

「ぷッ、こいつア妙案」

「うん、焔陣しいてその間に逃れやう！」

よびかけておいて左近、一瞬もはやく庵の軒下去らずんば危ふしと、まつしぐらにたちむかふ。

と、轟然たる爆發の音。

鐵誠庵の屋根もろとも、轟々たる火煙宙に舞ひたてば、暗の夜空に彩るは火焔の渦巻き黒煙の飛龍、爆音殷々としてあひつぎ、邊りは明煌々と輝きわたる。

「うわッ！」

この思ひもかけぬ焔陣の襲撃にさすが捕吏の一隊もドドドドッとばかり小半町、くもの子散らすが如くひき退いた。

キネマと演藝

故河野蒴山師 追悼演奏會 六日ホテルで

滿洲における最も古い都山流尺八の教師として知られてゐた故河野蒴山師が逝去して早くも一周忌となるので都山流蒴昭會主催となり大連一心會、富森大藏校社中、福永大勾當社中、中島勾當社中の人々が相集り來る六日午後五時よりヤマトホテルに於て追悼會を執行し引續き午後六時より追悼演奏會を開催する

天候回復し大盛況 本社の映畫會

本社主催の大日活に於ける「この母を見よ」の會は第二日天候が回復すると共に夜間興行より讀者及びファンが押しかけて午後七時には階下に溢れ階上も亦、瞬く間に固定席全部を埋め盡して大入滿員の盛況を呈し大日活で用意した日活スター俳優團扇の七百本を忽ち贈呈し盡す盛況振りであつたが、今明日の土曜日にかけては更に多數のファンが殺到し大盛況が豫想されるから出來るだけ早く入場されたい

『この母を見よ』の主役倭子
性格俳優として認められて來た瀧花久子

大劇三の替

ナンセンス劇で人氣を呼んでゐる大連劇場に出演中の女優村瀨鳥子一座は五、六日左の如く三の替り狂言を上演する

第一喜劇「金の爲に」二場
第二人情劇「夏祭の夜」一幕一場
第三家庭悲劇「良妻」二場

梅若謠曲囃子例會

大連梅若綠葉會では六日午前九時より西公園町梅若流滿洲支部に於て第廿九回謠曲囃子例會を催すが番組左の如し

▲素謠　國栖、小袖曾我、楊貴妃、班女、江口、雨月、安達原（番外）遊行柳
▲仕舞　鶴龜、熊野、猩々、笹之段、敦盛、玉之段、兼平、柏崎、俊成忠度、賀茂
▲囃子　嵐山、吉野天人、櫻川、善知鳥

ざつくばらん

暗面座同人に言はすと「この母を見よ」よりも「この花環を見よ」の方が大事だそうである▲何事かと聞いて見ると大日活の舞臺に花環をおくつて暗面座の宣傳▲こうして置かぬと今度芝居をやつた時にお客が來ない、花環は盛人の書體みたいなものである▲長大日活館主は京都で雨のために延びた「素浪人忠彌」の撮影進行を待つて大河内の來連を決めて歸らうと腰を据えてゐる▲大連では岡部平太氏が相變らず夏川靜江からやいのやいのの催促をうけて一時諦めがよぶのだつたらう▲豫て噂されてゐた橘天樓がとつくに來連して元帝國館主の林氏の許にゐると▲この間の學生デーは七十五圓九十一錢儲かりましたと報告。

大連 JQAK

七月六日午後七時三十分

▲講話「長崎カステラの製造法」山城惠照
▲信濃琵琶「川中島」國樂振興會本部、木村岳風
▲清元「保名狂亂」唄東京鬼笑、三味線清元延榮龍、上調子作野夫人
▲義太夫「心中紙治北新地河庄内の段」太夫鳴海松若、三味線竹本旭勝
▲支那唄「打魚殺家」唱常桂花、師付王振泉
▲料理献立
▲天氣豫報

『この母を見よ』讀者優待割引券
七月三日から大日活で　この券持參者に限り　階上七十錢　階下五十錢
主催 滿洲日報社

『この母を見よ』讀者優待割引券
七月三日から大日活で　この券持參者に限り　階上七十錢　階下五十錢
主催 滿洲日報社

五品取引所の資本半減案
來る二十三日開催の臨時株主總會に附議

大連五品取引所では既報の通り四日櫻内理事長、水谷常務及び佐藤理事が關東廳を訪問し五百萬圓減資による整理案を提出し諒解を得たので來る二十三日午後三時から大連商工會議所において臨時株主總會を開催すべく五日附を以て各株主に對して通知を發したが、臨時總會の議案を示せば左の如し

第一號議案　資本金減少に關する件

一、當會社の資本金一千萬圓の内金五百萬圓を減少し金五百萬圓と し、株式總數二十萬株の内十萬株を減少し十萬株と爲すこと

二、資本減少の方法

當會社の株式一株額面金五十圓内金十二圓五十錢拂込濟株式二株を併合して一株金五十圓内金十二圓五十錢拂込濟株式一株とすること

但し併合に適せざる端株は商法の規定に從ひ之を處分す

三、減資に依り切捨てたる既拂込株金は左の如く處分す

一金一百二十五萬圓也

減資に依る既拂込株金減少額

内

金七十四萬九千七百二十四圓四十二錢也　繰越損失金

金五十萬二百七十五圓五十八錢也　整理勘定の内

合計金一百二十五萬圓也

右の通充當補塡すること

四、前各項の外資本減少の實行に關する行爲は凡て理事長理事に一任すること

理由

當所々有財産並に債權中不確實なるものを當所資産中より控除する必要に迫られたる結果資本の減少を爲し整理補塡の已むなきに至りたるものなり、而して減資に依り切捨てたる既拂込株金額を以て損失金の補塡に充當せんとするものなり

第二號議案　定款變更の件

一、定款第六條中「資本總額は金一千萬圓とし之を二十萬株に分ち一株の金額を五十圓とす」とあるを「資本總額は金五百萬圓とし之を十萬株に分ち一株の金額を五十圓とす」と變更すること

二、定款第二十三條第二項の次へ左の一項を加ふること

監査役は其互選に依り一名の常任監査役を置くことを得

三、定款第十三條「定時總會は毎年四月及十月理事長之れを招集す」とあるを「定時總會は毎年六月及十二月理事長之を招集す」と變更す

四、定款第三十七條「計算期は一年を二回に分ち前年十月より當年三月迄を上半期とし、四月より九月迄を下半期とす」とあるを「計算期は一年を二期に分ち前年十二月より當年五月迄を上半期とし、六月より十一月迄を下半期とす」と變更し左の但書を加ふ

但し昭和五年下半期計算に限り四月より十一月迄とす

六月中大連港の特産物輸出不振
豆粕、豆油は稍增加

世界的不況の結果として滿洲特産物の輸出數量は本年に入り逐月減少の一途を辿つてゐるが六月に入りては全く夏枯閑散期を控えて著るしく減少を來して居る、六月中に於ける大連港輸出特産物中大豆は四萬九千七百八十四噸、豆粕は七萬三千六百十噸、豆油一萬四十五噸、高粱三千三十一噸で、之を前年同期の輸出數量に比すれば大豆は總計にて六萬八千五百噸餘の激減を來し歐洲向けのみにても三分の一に達せぬ閑散振りを示し日本向、中國向に於いても夫々二萬噸前後の減少である、豆粕は中國向の輸出增加のため全體に於て一萬二千噸餘の增加豆油又歐洲向の引合あつて二千噸の増加を示してゐる、高粱は各方面共に需要薄にてみるべきものがなく、僅に日本向三千餘噸の輸出があつたゞけである、今仕向地別に前年同期と對比すれば左の如し（單位瓩）

▲大豆	本年六月	昨年六月
日本	一四、八〇七	三六、〇三七
歐洲	一四、五三七	四七、九二一
米國	一	三六
南洋	六、四四七	一一、七五五
中國	一三、九〇三	一三、三一六
合計	四九、七八四	一一八、二八六
▲豆粕		
日本	五三、一一一	五一、七四三
滿洲	六	二、八六四
米國	八〇三	二、八〇三

南洋	一〇、五二八	三、七四五
中國	三〇、六一〇	三〇、四〇〇
朝鮮	九一	四〇
合計	七三、六一〇	六一、二四〇
▲豆油		
日本	四	
歐洲	九、四六〇	三、四三一
米國	五三〇	一、八四〇
中國	四一	三、三八八
合計	一〇、〇四五	八、〇七五
▲高粱		
日本	三、〇三一	三、八八〇
中國	一	七八
朝鮮	一	七一
合計	三、〇三一	四、〇四九

大豆愈よ昂騰
品薄と買氣擡頭に又復新高値を示現

近來大豆は歐洲方面の弗々乍ら買氣あるを眺め概して强氣配に推移せるところ、今朝は買氣旺盛に各限共に一氣に昂騰し殊に八月限は八圓三十二錢、九月限は八圓三十三錢といづれも當市場開始以來の新高値に躍進した、これは邦商大手輸出筋の買氣旺盛に出廻り減少、埠頭在高激減も手傳ひてかゝる暴騰を演出したのである、なほ出廻りは昨年の三分の一、埠頭在高は昨年の半分にも滿たないといふ現狀であり、又歐洲方面の弗々ながら買氣あり、某邦商大手輸出筋は明六日白船を以て相當の輸出をなす模樣であるから目先强氣配と觀られてゐる

天津貿易悲觀
例の二重稅問題で

山西當局の通商貿易を重んずる理解ある態度で輸入品にして南京側の勢力範圍で徴稅された分に對しては事實上免稅となつて之に關する二重課稅問題は解決したが唯天津港からの輸出品（沿岸諸港向移出支那品）は沿岸諸港が南京側の稅關が天津での輸出稅を認めず二重に徴稅してゐるので南北兩地の商人は商品の積止を餘儀なくされ形勢を觀望してゐるが之に基づく二重課稅と更に若し南京軍が勝利して天津を占領した場合天津の海關は再び南京側の管理となり、其結果其否認せる現海關の徴收をも即ち直接外國輸出入に關する一切の徴稅も亦改めて行はれるべき憂慮もあり天津商工會議所では之等に關する解決方に就て天津總領事に何分の配慮を懇願するところあつたが天津の貿易は打つゞく排日戰爭、金高等にて不況のドン底に在る際今回の右二重稅問題で前途更に憂慮されつゝある

滿洲見本市の廊下から
地方色漲ぎる

◇…滿洲見本市も滯りなく準備進んで愈々七日から蓋をあけん、きのふ、けふ、あすの忙しさといつたら、上を下への大ごつた返しだ、各府縣とも總掛りで陳列にせわしく、金槌の響き、板切れの背、大貨物が次々と景氣よく解かれて、ローカルカラー豊かな商品が並べられてゆくと馬鹿に出來ぬ、六、七萬點になると思はれ、百五、六十噸に上るさうだ、四階に引上げたやつだけでも三百箇以上で、丸一日かゝり容易なことでなかつた、多少包裝いたみのものはあつたが全部滯りなく受渡がすんだ

◇…少し變つた方面の數字をあげると見本市の通譯五十名、事務員や雜用人の男二十名、女二十五名、綺麗どころを集めましたネエーと水を向くれば主事の松原君「見本市だョ」と飛出す忙しさ、部屋がないため小部屋で婦の子を洗ふやうに重なりあつて働いてゐる役員達は骨が折れやう

◇…總務部長神成さんの話——世界のはてでロータリークラブ員に行逢つても、會員章を示せば、一見して十年の知己の如く迎へるが、滿洲見本市の參加者もクラブ員に劣らぬ信用を築きあげたいものです——なるほどネ

糸價對策は生產費低下
それが最良法　町田農相語る

【東京五日發電通】糸價大暴落に對し町田農相は語る

この糸價慘落は我國昨年の生產が約十萬梱增加したのとアメリカの消費減少、我國內の消費減少のためである、支那糸のアメリカ進出のためであるが、政府も對策は講じてゐるが、蠶糸業者も生產費を低下し安く賣つても採算の取れるやうに圖る外途はないと思ふ

全國蠶業大會

【東京五日發電通】四日開催の全國糸價對策協議會にて本年約四割の蠶絹制限を與すべく夏秋蠶の蠶種買上を適切なりとし近く全國蠶業大會を開くことに決定した

滿洲見本市前書（三）
雜觀的批評と希望

滿洲見本市の經費は滿鐵より約二萬六千五百圓、關東廳より五百圓、大連市役所より二百五十圓の補助金が下附され、このほかに小間料約一萬圓（一小間二十圓）を加へて約三萬七千圓が總經費になつてゐる、參加者は何れも三等の往復若しくは二等片道の船車賃が支給され、接待についても滿鐵旅客課、聯合會、旅館協會等にて萬遺漏なきやう期して居る、各汽船會社も旅客、出品物、約定商品等につき何れも二割乃至五割の割引特典を與へ、鐵道省においても旅客に對し二割引をなすことになつてゐる、

◇

計上の經費が必要にして充分なりやといふことについては會場借入が無料であること、參加者への車船賃補助が一萬三千圓に上ること、會場設備費が六千圓内外にて稍少な過ぎる感があることなどに止めて多く述ぶることを避けるが滿鐵としても一二回模樣を見屆けたいといふ肚もあるだらうし、最初の申出額がこの程度に切下げられたことは我慢せねばなるまい。

然し滿洲見本市の目的は日滿貿易の振興にあるのであるから出品者が支那人の趣味、嗜好、流行、商慣習等を實地に親く視察調査して時流に後れない滿蒙向商品を選出すことが極めて重要である、この意味に於て當業者が多數參加する絕好の機會に實地視察する向も相當多からうと思はれるが、見本市主催者としては今回の如く單なる斡旋に止まらず、もう少し積極的に物質上の援助をしてほしかつた、その他講演や圖書、パンフレットなどを配布してとかく滿蒙事情を紹介する企てが殆ど見當らぬのは淋しい、これはいづれ時間の餘裕がなかつたのにもよると思はれるが第二回目後の見本市取引を閉ぢたるのちの一日位をこれらの催しにあてゝ滿蒙事情紹介に勉めたらどうかと思ふ、

◇

從來我が日滿貿易當業者は華商を目して安物買ひとなし安くさへすれば賣れるといふ考へを多分に有つて粗製濫造に陷つてゐる傾きが著るしい、然し之は謬見であつて華商が現金や執拗な掛引やその他巧妙な商略を以て値切るので抵抗力の弱い邦商の一角が崩れて或は原價を割り、或は特に粗製品を提供するのが習慣であつて華商と雖も決して粗惡品を好むものでない、たゞ安くて品のよいものを極力あさるのである、されば滿洲見本市では出品者が値頃の優良品を賣込むのが上策なりと自覺して、この方針によつて進むべきである又華商の猜疑により邦商が濫賣、投賣乃至は粗製濫造に陷る虞ある點についても本市において共同戰線を張つて防げば統制の程度如何によつては相當の効果がありはしないかと思はれる。

◇

これ、關連して喜ぶ事に今回の見本陳列は府縣別になつてゐるがこれは將來、品種別によるのが本當ではないかと思ふ、その理由とするところは買手が容易に比較研究出來ること、全然類似の商品にて自信なきものは出品を無意義ならしむると共にそれ〳〵特徴發揮に努め品質改良や價格低減に効果あること、同業者の統制が確保されること等々幾多擧げることが出來る、然しこれが實行に當つては慎重な考慮を要するものがあるから今後充分の研究が望ましい。

陳列に忙しい滿洲見本市會場

發達せしむべき滿洲の重要工業
紡績、製麻、毛織、柞蠶の分
經調小委員會答申書

（一）

第五回經濟調査會第二號諮問事項「滿洲に於て特に發達せしむべき重要工業の種類及び之が助成の方策如何」に關しては既報の如く去る五月廿五日の諮問特別委員會に於て重要工業二十種を選定し五部門の小委員會を組織、過般來夫々講究中であるが、右のうち第一小委員會紡績、製麻、毛織、柞蠶の各工業に關する委員會は早くも研究終結し左記の通り答申案を得たので委員會理事滿洲製麻株式會社專務取締役井上輝夫氏外委員武部治右衞門、角野久造、福田能治郎、村井啓太郎、今井俊彥、小田信治、佐田弘治郎諸氏の連名にて委員長宛答申する所があつた、尙右答申案は近く第二號特別委員會の總會にて再審議の上決定の筈である

答申書

紡績、製麻、毛織及柞蠶の各工業は今回の諮問事項たる「滿洲に於て特に發達せしむべき重要工業」たるべき工業にして其の助成の方策は別記方法に依るを適當と認む

【說明】目下滿洲に於て此等の工業に從事するものは左記工業會社にして其の投資額一千二百十五萬圓に達し關東州及鐵道附屬地に於ける工業總投資額約八千萬圓の一割二分に相當し其の製產年額紡績工業六百九十四萬圓、製麻工業二百三十三萬四千圓、毛織工業九十萬一千圓柞蠶工業一百三十三萬六千圓、計一千百五十一萬一千圓にして關東州及鐵道附屬地主要工業品年額一億四千七百八十六萬三千圓に對し八分弱に相當す

黃塵

◇…物價安く人撰せるの候となり世をあげての不景氣地獄に民は塗炭の苦みに喘ぎ怨言巷に滿つに炎帝猛威を振ひ例年に見ざる苦熱を感ず。

◇…昨今內地朝野各方面においては頻りに財界安定策なるものが講ぜられてゐるが先立つものは金なれば元より無い袖の振られよう筈なく別に名案もなく依然として財界の百相何一つとして光明の臨むべきものなし。

◇…しかしながら陰の極は陽氣の發するところ極端なる不景氣はやがて好轉する前提たりと思へば辛抱出來ぬこともあるまい。

◇…心頭を滅却すれば火も又涼し不景氣も酷熱も國民をして百鍊の鐵となす試鍊と思へば洵然として心の快感動かぬでもなし…とても我慢して當分艱苦し自然的財界の立直りを待つ外なからう。

市況

特產

買氣ありて大豆は昂騰

大豆は買氣あり各限共に近高粱も亦仕手關係にて近を呈したが他は大體に押あつた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（昂騰）（單位...）

（以下相場表）

▲豆粕（堅）

▲普通大豆

▲豆油（强調）

▲高粱（强補）

▲包米

◇現物前場（銀建）

定期喰合高（四日）

錢鈔

標金高で鈔票は低落

今日の海外材料としての上海標金は十五片八分の五と（同事）米日は休み、米支は休み、上海標金は四十五留比高、大連は五百九十八兩二と寄り六分の三と（同事）止め當市の銀價は低落を見せ

◇定期取引（單位...）

◇現物取引（單位...）

商品

前場

麻袋・保合　産地二分十六分の九安と續落なる事銀票保合に當地氣配變として手合せなし

綿糸・（低落）米棉休會前場寄は期近二三圓方の合引又呆氣を入れたが當買相當あり活況を呈した

株式

內地株低落　當市も不勢

今朝北濱は鐘紡の二圓六十錢安を筆頭に諸株軒並に悪く東京短期の新東も一錢安を示したので地場もこれにつれて不冴への場面を呈した▲昨日五品は突飛高を演じた一場限りの花火線香式相場に昨後場に引續きダレ氣味となつた▲減資決定に氣を良くしたところで錢鈔株より上鞘に買を出られ理窟はなく所詮頭打に賣物薄と言ふだけで相場は維持されてゐるに過ぎない▲減資案決定後四圍の環境が良くなれば兎も角二株が一株となつた際には錢鈔新豆の比較から却つて鞘餘地を見出されることになるのではあるまいかとみられてゐる。

銀

今朝の鈔票は上海標金の買氣あり上伸せるを弱氣配に推移し昨日後場より九十錢安で大引▲上海標金は目先强含みと觀られ華商は反落見越しと考へてゐる樣で多から拂場鈔票は目先き弱保合と觀測されてゐる▲手數料値下問題につき取引人某氏は左の如く語る——信託と組合とは車の兩輪の如きものであつて信託ばかり好都合であれば組合はどうでもよいといふ考へは間違ひである▲組合あつて始めて信託があるのである、手數料を値下げし取引人に活氣を帶びさすれば從つて信託も盛んになるとふ▲又手數料を半減すれば收入が激減するとでも考へてゐるたがその反對だ▲手數料を安くすればそれだけ簡單にやりよくなるから尙一層場は榮へると

豆

近來大豆は喰り商狀に推移せる氣先今朝も買旺盛に五錢から八錢方の昂騰を呈した▲九月限は八圓二十三錢といふ當市場開始以來の新高値に躍進し過日の新高値八圓二十八錢を突破すること五錢▲これは歐洲方面の買氣があり輸出筋の買物があつた爲で三井は自から出廻り減少及び埠頭在高漸減それに歐洲筋の買物が入港し相當歐洲方面に輸出されるのではなからうかと云はれてゐる▲出廻り減少及び埠頭の買物があつてゐるから目先强氣配と觀られてゐる▲高粱は弗々乍ら仕手關係で七、八、九月各限は一氣に昂騰を呈した▲これは出廻り漸減及び奧地在高薄で强氣配と觀測されてゐる▲豆信書專務は本日各社を歴訪し挨拶した

後場（保合）

▲大阪現物　滿鐵舊株　五十九圓九十錢

▲東短前場　滿鐵新株　二十九圓十錢

滿鐵株（强保合）

◇爲替及受渡日步

上海爲替情報

【上海五日發電】銀塊不變なるも寄り鼻絹昌、源毛永、源毛永買ひアト信亭よく買ふ大連筋買りに一時下押したるも恒興の買ひ進みとザリ高を辿る爲替は大連筋圓現物百三十三八分の五八月物百三十四四分の一見當四五十萬賣り三井買ふ三井は圓を買ひポンドを賣つたアト引き續き英米煙草の輸入ビル出廻り、マカリ銀行ポンド買ひ、支那人この邊銀反落見込み買氣あり爲替引氣配稍銀弱含み

上海標金

寄値	五九八兩二
高値	六〇九兩三
安値	五九八兩二
止値	六〇七兩五

為替相場（五日正午）

正金（銀勘定）

特產（奧地）

錢鈔

奧地市況（五日前場）

手形交換（五日）

市場電報（五日）

銀塊及爲替

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

正金

鮮銀（金勘定）

經濟部電話　八四五五番

（明治四十八年八月二十一日第三種郵便物認可）

社説

共産黨事件と其善後處置

昭和二年暮の滿鐵傭員のビラ事件から次から次へと檢擧の手が伸び、客年の夏、關東廳地方法院で治安維持法並に出版物取締規則違反事件として有罪の豫審終結を見た例の滿洲共産黨事件は滿洲はもとより內地各方面に大きな衝動を與へたものであつた。滿洲には南滿洲を貫いて滿蒙における日本の政治經濟的地位の根幹を形成する南滿洲鐵道會社があり、同社の傭員階級の間から、共産主義的な結社が見出され、其結社に知識と論理との力を注ぎ込んだのは、旅順に於ける工科大學生の一部であつたといふ當時の豫審終結決定の示した事實は相當冷靜な人達にまで異常な心の動搖を惹き起さずには置かなかつた。

日本內地に頻々として起る共産黨事件の物騒な雰圍氣の中に、滿洲の所謂共産黨事件はより緊張した空氣の裡に、數次の公判が續けられたが、結果は急轉して去月二十六日大連地方法院に於て被告全部無罪といふ判決が言渡された、十八名の被告が誰一人罪の汚名を蒙せられず光明の世界に救ひ出された時、奇を好む社會の人心はテンポの早い映畫でも見る心持ちで百パーセントの快味を滿喫したことはいふまでもない。或る批評家は年若き學生達に治安維持法違反の汚名を蒙らせるよりも寧ろ此結果を好ましきものとして稱讃した、そして彼等社會主義を研究する若き學生は、よし一時の氣紛れで、とも持ち上げた。又ある者は滿鐵の若き傭員達に犯罪の汚名を手向けるよりも情實と不公平が跋扈する滿鐵當局の反省を促す心持ちから罪は寧ろ滿鐵に在りとして今次の無罪の判決を妥當なものであると解釋した。

熟慮と公正との表現として、吾人の社會生活に頼り得べき柱石となつてゐる裁判の結果に對しては吾人は唯其を信ずる許りであるが其判決に對して動もすれば世人が陷らんとする不用意なる批判と感傷的な讃辭とに頗る不滿があるのである。

成程、年少氣鋭の工科大學生を罪することは情に於て忍びないかも知れない、けれども今次の事件に坐した工科大學生達は必ずしも凡才ではなかつた、彼等は必ずしも勉強家ではなかつた事に注意を要するのである、彼等に其の小才に委せて徒らに社會人たらんとする術氣が無かつたと斷じ得るや否や、彼等を稱して學生界の浪人組と斷言する事が不當であるであらうか。

滿鐵傭員級の人達が隱然と勢力を張り其待遇の改善を圖らんとしたことは、その心情に同情すべき點は之を認むるに充分であつても彼等が工科大學生を拉し來つて、其智囊とする事に喜んだ態度には茶目氣を弄び越えた流行病的名譽慾が無かつたと誰れが斷じ得やう、つても其の根據が高級社員の贅澤に倣はんとする享樂主義的慾望からではなかつたか。

吾人は靜に前後を觀じて、今次滿洲に起つた所謂共産黨事件は內地のそれと揆を一にせずといふ無罪の論據を信じて滿腔の[illegible]びを表明すると同時に、無責任に小才[illegible]を忘れて、[illegible]社會に波瀾を起そうとした學生らの浪人的運動に極度の遺憾の意を表明し、彼等滿鐵傭員の人々が流行的社會熱に浮かれし、徒らなる志士氣取りをした不用意と、一言血の出る樣な待遇改善の雄叫びに非ずして、動もすれば高級社員の贅を追はんとする微温的慾望のため穩密の團體組織を執つたと見らるゝ狀況に照し吾人は彼等の行動の無意義を責めたいと思ふ、然しその半面に於て社會人が社會自體の動きに無關心で、彼等社會主義の一班の研究家を秀才に祭り上げ、年少氣鋭の少年達に街氣を唆つた樣な點は正に社會の罪として責めたい、特に滿鐵當局に情實因緣が固まつて、社員と傭員との間に反感を醸成したとあれば、其の會社の使命の爲に改めたい事である。

所謂共産黨事件は一瑣事として無罪の判決があつた、其一瑣事が意外にも大きいセンセーションを惹き起した根本的理由は正に前述の如く社會人御互の不用意からである、されば茲に省みる所あつて第二の與に重大なる共産黨事件の起らざるやう御互社會人の反省が望ましいものである。」

民間事業を助成し人心の一新を期す
政府の財界不況對策

【東京特電四日發】經濟界現下の實情に鑑み政府が何らかの對策を講ずべく色々焦慮しつゝあるは事實であるが、しかも政府內部には

政策轉換 論ならびに緊縮方針持續論の兩說あり、その統一ある意見決定せざりしため具體的對策を決するに至らず從つて民間各方面は徒らにその去就に迷つてゐる有樣である然るに政府當局においても之について過般來、民間實業家、金融業者代表者などを招致して色々意見を聽取して具體的諸案を研究の結果、今や實業家側の意見ならびに一般經濟界の實情も大體判明し、また一方、仙石滿鐵總裁の進言もあり茲に愈々整理緊縮の看板に拘泥することなく積極的態度を以てこの

沈衰萎縮 せる國內の人心を一新せしめ、わが經濟界の前途を打開せんとする意嚮が漸く熟して來た模樣である、すなはち郵貯利下げ、電話會社設立の件などの實行、失業救濟事業の名目による地方債起債緩和の件、低資融通條件の改革なども漸次實現せんとしつゝあり、更に證券投資設立問題の如き今昨今具體的考慮に至らんとする實情にある、要するに政府は財源の關係上もしくは一般會計における非募債主義固執の關係上明年度豫算においても依然として緊縮方針を踏むべく餘儀なくされてゐるので、この際豫算の膨脹となるべき

新規事業 は一切これを避けるも、その他において或は官業の民間移轉、法律改正による民間事業の助長など、あらゆる手段を講じ民間事業に生氣を與ふべく努め、その他同時に政府自體の緊縮を期し、政策にこの際、相當の更改を加へ現時の沈衰せるわが經濟界の更正を圖り、また憂慮すべき社會の諸相に對し善處せんとする模樣であるが、政府は豫算編成期に當面してゐる折柄、これら緊縮政策の修正緩和が如何なる程度に實現し得るやは今や各方面の注目の的となつてゐる

既定方針で邁進
政府は飽までも緊縮主義徹底
園公訪問の濱口首相車中談

【國府津四日發電通】濱口首相は國府津に向ふ車中左の如く語る

老公には若槻全權からロンドンにおける會議の模樣を詳しく說明した由であるから私は主として條約關係の

國內事情 を報告する事になつてゐる、財部、幣原兩相は公訪問の用はないが幣原外相は條約の內容、外交手續きその他につき報告に行くことゝ思ふ、條約の御諮詢奏請も追々近づき政府はその準備中であるが外務省では未だ說明書が出來てゐない由である、何れ歸京の上外務省の準備內容を聽きその完成次第手續を採る積りである、政府は夏休みにかゝつても樞府の審議を進めたいと思つてゐる、審議期間を附して御諮詢を奏請するか否かはその時にならねば判らぬ小泉遞相の五大政策は遞信省で研究して見やうといふのでまだ決つた譯ではない、政府の既定方針は毫も異なる事なく私は實は意見は良く聽いて

篤と考慮 して見やうと答へて置いたに過ぎない、然し政府在來の緊縮主義乃至非募債主義は斷じて變改しない、政府は飽く迄既定方針に從つて大道を邁進し若し中途障碍物に遭へばこれを排除し又は緩和して進む、例へば失業問題の如きこれを或る障碍に遭ひ既定方針を棄てる如き無氣力は政府の斷じて採らぬ處である、失業問題、失業救濟については各地方に適當の事業を起工せしめたいが命令するのではなく只斯かる事業の爲め起債の申請あればその緩急に應じてこれを許可する方針である

失業救濟 のため一般會計にても公債政策を緩和すべきか否かはまだ考へてゐない、地方債が簡單に決し得るに比し政府としてはまだ帝國議會の協贊を經てゐないから公債政策緩和の可否は暫く別問題として今直に之を行ふべき權能は政府に無い

金融改善具體案
民政委員會が提議

【東京四日發電通】四日民政黨振興特別委員會は金融改善の具體案につき協議の結果左の決議案を決定政務調查會に提議する事となつた

一、日本興業銀行に對する問題、工場等の擔保貸出增加の爲めその制限を撤廢資本の倍額に擴張し又市街地の範圍を人口一萬以上にまで擴張する

二、日本勸業銀行に對する問題、勸銀と農工銀行の合併を促進する連帶無擔保貸出しを二人以上と改め一人當り貸出額を五百圓以下に限る貸出しの敏速を期す

三、不動產金融を圓滑にすべく障害たる諸法律を改廢す

四、產業組合中央金庫信用組合等の最營業無盡の機能發揮の[illegible]め適當の施設をなす

加藤大將に諒解

【東京四日發電通】谷口軍令部長は四日午前十一時頃加藤軍事參議官を訪ひ新軍令部長として善後措置の內容を說明して諒解を求めたが同參議官も諒解同意せられたき旨を述べ正午辭去した

商工審議會廢止

【東京四日發電通】商工審議會は關係大臣の諮問に應じ商工業に關する重要事項を調查審議する爲め昭和二年五月勅令を以て設けられたが既に商工大臣諮問の各事項についての審議も終つたので四日附を以て[illegible]

關東廳の新官制樞府に廻附さる
本月中に發布の運び

【東京特電四日發】かねてより拓務省において審議中であつた關東廳の新官制、海務局增員、事務官民政署長等の諸官制改正案は最近に至り、愈々樞密院に廻附されて目下拓務省の生駒管理局長が種々折衝中であるから、遲くとも本月末までには發布の運びとなる模樣である

昭和製鋼所問題愈よ來十日決定
關係閣僚と總裁會合

【東京四日發電通】昭和製鋼所設置問題の最後的決定は愈々來る十日午後に首相官邸に濱口首相を首め井上松田阿部各大臣仙石總裁等參集審議の上決定を見る事となつた

海軍條約の批准要求
米上院を召集

【ワシントン四日發電通】米大統領は七日上院を召集しロンドン海軍條約の批准を求めると發令した

英國綿業調查報告發表

【ロンドン四日發電通】英政府任命の織業調查委員會は本日左の如き報告書を發表した

世界綿糸消費高は戰前以上に達するにかゝはらず英國の綿糸輸出高は一九一〇年より一九一三年に至る平均輸出高より三分の一以上の激減で就中最も著しき減少は太番手でこれは實に日本及び印度製品の競爭の結果である、日本の紡績事業の發展は單に自國內の市場に供給するのみならず實に巨額の輸出をなし得るまでにその勢力を擴張しこれがため沈滯を來したのは主として我ランカシヤーである、日本綿製品市場は目下主として東方方面なるも漸次東部アフリカに喰入り英國綿業界は大改善なき限りランカシヤー綿の輸出減を防止することは全く望みなく、失つた販路回復は更に望み少ない、販賣配給方法に劣るランカシヤーは直に同業の協同を要する、即ち技術の改良製造工程における各部の規模擴大を要する

印度綿布會社支拂不能

【ボムベー四日發電通】過般來の綿布市場慘落の後を受け本日の決算日に五綿布會社は支拂不能に陷つた模樣である

現在米高

【東京五日發電通】七月一日現在全國在米高は目下各地方廳において調查中で十日頃までに報告完了發表を見る筈であるが在米高判明後十二日頃米穀委員會を招集さるゝ筈

米出征兵特別年金案署名

【ワシントン三日發電通】大統領の拒否に遭つたアメリカの歐洲大戰出征老兵特別年金案は三日再び上院に提議され上院を通過したので大統領は憲法上已むを得ずこれを承認署名したがこの結果國庫負擔は莫大な增加を來した

韓軍、辛店方面で最後の一戰を決意
全精鋭を要地に配置

【青島特電四日發】韓復榘氏は青州より淄河店(辛店南方)及び淄河鐵橋の線にて山西軍と最後の一戰を決意し濰縣にゐた四千の部隊を青州方面に急行せしめた、同時に高密に東進せる一千三百餘の部隊を二日坊子に移動せしめた、目下青州には韓軍一萬六千餘集結し淄河店附近淄河の東岸には堅壕を構築してこれを最前線とし淄河店に至る鐵路の兩側は嚴重なる步哨線を張つて居る、最前線には砲兵隊、機關銃隊、迫擊砲隊等現有部隊の全精鋭を舉げて密かに配置してゐるこれらの點より考ふるに愈々兩軍の一戰は免れぬ狀勢となつてゐる

本月中旬までに山東の南軍一掃
山西軍の意氣込み

【青島特電四日發】濰縣では韓軍は二、三日中に濟南攻擊に進軍し向ふ一週間には濟南奪回の見込と稱してゐる、然し戰線の韓軍は現在守勢を執り、これに對し山西軍の主力王靖國軍は金嶺鎭に進み同地に集結したが一部は膠濟線上に他は廣饒を目指し博興より東進する山西軍と合併し廣饒攻略を爲す作戰に出づるものと見らる、周村城北方を根據としてゐる山西軍の飛行機二臺は青州、廣饒の上空を飛翔し韓軍の行動を偵察してゐる山西軍は武器彈藥とも豐富で本月十五日頃までに山東全省の南軍を一掃すると豪語してゐる

政府建設と閻氏態度

【天津特電四日發】閻錫山氏は急に政府組織の必要を認め趙丕廉氏等をして奔走せしめてゐると同時に反蔣派の政客は太原で頻りに議を進めてゐるが尚具體案を見るに至らない、ただ今回の協議が從來と異るのは左右兩派を團結せしめ黨が成立して或時機に政府を組織しやうといふのでなく努して功なき左右兩派の團結の如きは暫くこれを措き先づ何等かの方法にて政府組織を急ぐといふに在るこれについて閻錫山氏は各方面へ

(一)黨より政府を產出せしむべきや、其方法

(二)然らずとせばこれが具體案等に關しては意見如何

を徵求中である內に閻氏は近く濟南へ赴き軍事を指揮することになつてゐるが政府問題も結局は既報の如く徐州占領後とならう

韓軍邦人の建物占領
我官憲嚴重抗議

【青島四日發電通】韓復榘麾下第二十九師の一部は三日青州の鐘紡、鈴木、小林兩洋行の工場を占領し器物その他を掠奪した、急報に依り我が官憲は直ちに韓軍に抗議し即時退去を要求したが彼等は二、三日中濟南攻擊に移るのでそれ迄宿舍に借りたいと立退かず鐘紡その他關係者は青島總領事館に會合し各社共對策を協議してゐる但し邦人從業員は全部引揚げてゐるので被害はない

淄河店を中心に韓軍前哨戰開始
山西軍の猛襲に對抗

【青島特電五日發】既報の如く山西軍と對峙中であつた韓復榘軍は四日深更から今曉一時頃までの間に淄河店を境界として前哨戰を開始した、今尚小銃、機關銃彈の音が斷續的に聞えてゐるので同地一帶の人心は極度に脅かされてゐる韓軍は昨夜來の前哨戰に緊張して今朝青州から步兵一ケ列車、騎兵五百騎を前戰へ急派せしめ山西軍の猛襲に備へた、四日青州を距る西方十五支里の二村落は土匪團のため燒き打に遭ひ火炎天に冲したこれは過般韓軍より武裝解除された遊擊隊殘黨の仕業らしく察せられる、青州驛に駐屯してゐた韓軍はこれが鎭火に向つたが二村落は相當掠奪に遭つたらしい

北方政府の樹立漸やく確實
主席には閻錫山氏

【北平特電五日發】北方政府組織問題は俄然形勢一變して成立の確實性を帶び山西派の方針としては改組派は尊重するも汪精衛氏に實權を與へぬ程度でこれ等を抱合し主席は閻錫山氏でその下に責任內閣を設立して孫傳芳氏がその內閣に參與する筈で目下閻氏より學良、汪精衛兩氏に同意を求めつゝある

一、閻、馮、汪、學良、李宗仁の五名で最高委員會を組織す

二、最高委員會は主席一名を推し一切の國務を總攬せしむ

三、最高委員會の下に責任內閣を置く

右は南方政府の五院制度を無視する獨自の政治系體で閻氏が最高委員會主席たるは確定的で國務總理に奉天派の好意を迎へるため孫傳芳氏若しくは顧維鈞氏の出馬を促すべく且つ奉天系人物の入閣も間違ひなからん

北方政府の三大原則

【北平四日發電通】北方政府は左の三大原則の下に組織さるべく目[illegible]

柳樹屯の部隊は廿日遼陽へ移駐
無電、彈藥庫は存置

柳樹屯旅團司令部及び駐屯の一大隊は本月二十日を以つて遼陽に移轉することに決定した、尚無線電信所彈藥庫等は當分現在の儘として移轉せぬ筈である

東北大學生の排外宣傳

【奉天特電四日發】東北大學生は宣傳隊を組織して奧地の講演旅行に上るに決し近く二十名にて一隊を爲す宣傳隊五隊を組織して出發し排外思想を鼓吹する計畫で既に宣傳用印刷物五萬部を用意したと

鮮銀券收縮
不景氣が原因

【京城特電四日發】鮮銀券の發行高は七月三日、七千八百八十八萬七千圓を示し、八千萬圓臺を割る前年同日に比すると千四百萬圓の激減で大正十五年以來のことで、同年六月末が七千九百七十萬圓であり、八月中の六千六百二十萬圓を最低としてゐるが、本年も閑散季の八月には相當の收縮を見るものと觀測されてゐるも七千萬圓を割ることはない見込である、收縮の原因は全く不景氣による資金需要不振に基くものであらう

印度綿布排斥運動の影響

【東京四日發電通】ボンベイ駐在原總領事發三日外務省着=インドの綿布排斥運動の影響はまだ正確でないが政府の統計に依れば昨年四月中綿布輸入額二億一千五百萬ヤードに比し本年四月は一億六千五百萬ヤード、價格に換算すれば昨年四月は五千七百七十萬ルピー、本年四月は三千九百七十萬ルピーと著るしく減少を示してゐる原因は保護關稅と價格下落に在るが排斥運動が根幹を爲してゐる棉花は米棉低落に伴ひ最低相場の制定も效なく慘落してゐる

熱河の阿片
二割增收の見込

【奉天特電五日發】熱河省庫の收入は大部分を禁煙局の阿片免許稅に仰ぎ、軍事行政諸經費もこれを以て支辨してゐるが爲め歷代當局は禁煙の名の下に寧ろ阿片栽培を奬勵し居り今や熱河は全國でも一二を爭ふ阿片產地となつてゐるが今年の阿片稅の收入は三百萬元以上に上る見込みで昨年度に比し二割の增收であると

小坂拓務次官
三日哈爾賓着

【ハルビン特電四日發】洮昂線から三日午後六時着哈した小坂拓務次官は八木總領事、加藤商議會頭、高橋民會長その他の出迎へを受け北滿ホテルに投宿、ロシヤ新聞記者と會見した、氏の來哈は關東廳滿鐵の兩事業を視察する序に北滿に來たことを述べ、昭和製鋼所問題については語ることを避けた、四日は滿鐵、總領事館を視察の上沖橫川の志士の碑に參拜夜は市民有志の歡迎宴に臨み、五日は日本小學校視察、市內見物六日午前九時十五分發にて南下の筈高橋民會長はハルビン事情につき說明した

安樂椅子

滿鐵缺員理事二名の候補は仙石總裁の手許に三十數名も自薦他薦の候補者がウヨ〳〵出て居るさうだが却々適任がないとあつて未だに決まらずに居る▲今の所外務筋から一名他に社員理事、若くは滿鐵會社から出る理事が一名——といふ豫想が一番確實らしく傳へられて居るが▲所謂有力候補の內、十河信治君說は或る有力筋の否定に依つて[illegible]遂にお流れとなつた事が判る▲また拓務省邊りの話では仙石總裁が「拓務省局長級から一人是非に……」と望んだが拓相が承知しなかつたとか傳へて居るがコレは何うやら一部の宣傳らしいとの說もある▲なほこれを機會に東京支社長理事制復活說も傳へられて居るがこれはまだデマ(?)眉唾ものらしい【東京支社電】

國貨展覽會
遼寧省で開催

【奉天特電五日發】遼寧農鑛廳は今秋國貨展覽會を開催する計畫を樹て既に省內各縣政府に對し各地の土產物及び手工品の調查書提出を命令したが出品費用は三分の一を省政府、三分の二を當該縣が負擔する筈であると

東北陸軍各學校經費半減

【奉天特電五日發】奉天における東北陸軍各學校の所要經費は年額七百二十餘萬元であるが邊防公署は今年度より思切つた節約を加へ年額三百萬元に切詰めることになつたと

市役所異動

大連市役所の衞生課長は候補中尾大次郎氏が內地歸省の爲め杉山社會課長の兼務となつてゐたが、中尾氏も三日入港のあめりか丸で歸連したので市では五日附杉山社會課長の兼務を解き中尾大次郎氏を衞生課長に命ずる筈である、尚同時に杉山社會課長は社會館職業紹介所長兼務となり社會課勤務大內喜光氏は社會館職業紹介所勤務となる模樣である

佐賀高校生が滿洲演說行脚

佐賀高等學校辯論部員十餘名は暑中休暇を利用して部長岩本秀雅教授、監督田中愿兩氏に引率され來る二十一日入港のうらる丸で來連、二十三日大連における演說會を皮切りに廿四日鞍山、廿六日撫順、廿七日奉天の順で演說行脚を行ふ豫定だと

辭令

【東京五日發電通】

關東廳警視兼事務官 田邊秀雄

免本官專任關東廳事務官文書課長兼秘書課長代理

人事

▲田村羊三氏(豆信專務) 就任挨拶のため五日市內各關係方面歷訪

▲田中喜介氏(前豆信專務) 辭任挨拶のため同上

▲佐藤清吉氏(天津領事)夫人同伴四日入港武昌丸にて來連

▲河北水產學校生徒五十餘名 同上來連

特產

定期後場(鈔建)

▲大豆(車建)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百二十九車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三萬一千枚

▲豆油(強調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五百箱

▲高粱(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六十八車

▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保大豆(裸物)	八二〇〇	八二一〇
普通大豆(裸物)	八一〇〇	八一〇〇

出來高 十車

品目	寄付	大引
豆粕	二六三〇	二六四〇

出來高 一萬六千枚

豆油 出來不申

高粱 出來不申

包米 出來不申

錢鈔

定期後場(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 二百四十三萬圓

現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 一萬六千圓)(銀對洋 一萬圓)

商品

後場 出來不申

滿日地方版

奉天

各學校夏休中のプラン決定
海に山に又は旅行

海に山に樂しい夏休みが近いて各學校では夫々休暇中の行事を決定してゐる、既に一日から休暇に入つた醫科大學を始め各校は次の如きプランを立てゝゐる

△醫科大學　跋渉部第一班は七月二日から十二日迄京奉線山海關北平方面旅行、第二班は七月二十日から白頭山登山、第三班は七月二日から十日間の豫定で金剛山探勝、排球部は七月八日奉天發廣島、呉、神戸、大阪各地に轉戰する、尚ほ有志學生は七月十日から二週間夏家河子にキャンプする

△教育專門學校　三年生卅名は七月一日から十五日まで沿線小學校及び公學堂に教授實習、二年文科一部八名は七月六日から二週間公主嶺農事實習所で實習同二部七名は七月六日から十日間入江教授引率の下に鴨綠江を遡江して地質研究をする、二年理科一部八名は七月六日から二週間關東州沿線の地質研究、同二部五名は七月六日から二週間撫順炭礦で實習、一年生三十名は七月十一日から三週間に亘つて軍隊生活をする、尚ほ同校陸上競技部は七月二十日頃廣島高師を迎へて對抗競技をする

△奉天中學校　三年四年生は七月十一日から一週間ハルビン吉林方面修學旅行、同校海濱聚落は七月二十四日から二週間夏家河子で行ふ、參加者四十名

△奉天高女　海濱聚落（夏家河子）に七月十一日から二週間六十名行く、奉天在住の生徒は七月十一日から二週間學校のプールで水泳練習

△各小學校
春日小學校（七十五名）七月二十五日から八月一日まで星ケ浦で海水浴
敷島小學校（二十九名）八月三日から十日迄同上
彌生小學校（七十五名）同上
附屬小學校（六十名）同上
加茂小學校（十三名）同上
同校（六名）七月十六日から三十日まで熊岳城溫泉聚落
附屬校（十五名）同上
彌生校（二十名）同上
敷島校（四名）同上
春日校（二十五名）七月三十日から八月十二日まで同上
同校（四十七名）八月一日から十日まで連山關林間學校へ
敷島校（三十名）同上
附屬校（二十二名）同上
彌生校（二十六名）同上

……十七日奉天道場に於て開催されることに決定したが一團體の選手五名、補缺二名、但し三段以下に限る、申込みは七月十三日迄に奉天道場若くは撫順道場に通知され度いと

西瓜は半作

西瓜は奉天名産の一つであるが今年は植附け後降雨少く蟲害も多大で恐らく平年の五割以下の收穫に過ぎないだらうと云はれてゐる

坪當り六斗の喜雨

三日午後四時頃から四日朝の十一時頃迄降りこめた雨は豪雨といふほどではなかつたが坪當り六斗餘に上る相當の雨量である、之は北支那より東北に進行中の低氣壓が齎したものである、觀測所では此の雨は四日の午後切りで上るが滿洲も既に雨期に入つて今後度々降雨があるだらうと言つてゐる

殺人運轉手送局

去月二十四日柳町において奉日社員鎌田茂市氏の長男秀（五つ）を轢いて死に致らしめた自動車運轉手宮島音一は傷害致死罪として四日一

開原

傳染病の頻發で
きのふから戸口調査
▽……各家庭で注意が肝要

開原警察署にては傳染性患者の發生頻々たるに鑑み五日より戸口調査を開始し病人の有無は勿論ペルミンの使用と蠅の驅除並びにクロールカルキによる野菜の消毒を勵行し、各戸につき衛生的施設の指導勸誘につとむる事となつたと

農業倉庫遂に閉鎖

勸業公司開原農業倉庫の存置方は豫て勸業公司及び滿鐵總裁宛請願中であつたが遂に入れられず去る五日を以て全く閉鎖された

遠藤久富兩氏送別會

地方係長遠藤熊治郎、公學堂長久富一二三兩氏は今回滿鐵會社を退職したが地方委員各區長發起となり二葉において六日午後六時半より兩氏の送別會を催す事となつた

開取信託總會

開原取引所信託會社にては來る二十日午前十時華商公議會に於て第二十八回定時株主總會を開催し
（一）昭和五年上半期營業決算報告
（二）昭和五年上半期利益分配案承認の件
（三）監査役山内勝雄氏辭任に付き補缺選擧の件
（四）山内勝雄氏に對する慰勞報酬の件等を附議すると

太陽光線治療
久富氏が奉天で

前開原公學堂長久富一二三氏は今回育英事業より斷然勇退し同時に奉天富士町に「太陽光線南滿洲治療本院」を開設し世の難病者を救ふ事となり近日中奉天に轉住の豫定であると

大隈堂長着任

新任開原公學堂長大隈勘治郎氏は三日公主嶺より着任し挨拶のため各方面を歷訪

佐竹地委議長出連

佐竹地方委員議長は八、九、十の三日間大連において開催の地方委員聯合會特別委員會に出席のため七日出連の豫定

工專生の昌圖測量

滿洲工業專門學校にては昌圖附屬地の測量を滿鐵より委囑され四日頃より着手する事となり同校南教授は學生四十餘名を引卒數日前昌圖に到着した

慶德氏出連

開原地方事務所長代理慶德庶務係長は事務打合旁々川崎所長の病氣見舞を兼ね四日二十時廿六分發列車にて出連

石原氏引揚

勸業公司開原農業倉庫主任石原文雄氏及び家族は同倉庫閉鎖につき五日十四時五十二分發列車にて奉天に引揚げた

日本警察の鑑札
附屬地のみ有效
公安局の不當處置

去る一日奉天署が戸口調査の際附屬地江ノ島町十一番地新發商支那人運守信方の自轉車に日支兩方の鑑札が附いてゐるのを發見、取調べた所客月二十五日同家使用人が城内に赴く途中小西邊門に於て支那巡警に呼止められ支那側の檢査證が無いのを理由に大洋三元の科料と外に四十錢の税金を强制的に徴收せられその代りとして右支那側鑑札を交附した顛末が判明したこれまで附屬地居住の支那人が城内に於て同樣の不法科料及び課税金を徴收された事件は數回あり、支那側公安局は日本警察の鑑札は附屬地内のみにて有效で商埠地城内には通用しないと公言し而も科料などは相手の風態を見て勝手に多寡を定める等の亂暴振りなので我が警察は目下之が對策を講究中である

州外劍道爭霸戰
申込十三日限

州外劍道大會優勝刀爭奪戰は來月

鐵嶺

吾等の町を語る
絶勝龍首山を中心に
日支共同で大公園を作れ
元鐵嶺地方事務所長　藻寄準次郎氏談

どうも容易しいやうでもあり、容易しく無いやうな問題ですね、各地同樣と言ひたいが特に鐵嶺のやうな疲れ切つた町では吾等の町を語つて見たところで語り榮えもしません、工業地としては地の利を得ず、商業地としても時の利を得ず、語るところ悉く悲觀材料で、何とかしなければならぬといふ事は誰しも考へてゐるところだが、偖何か方法？となると好い案もなく、私共も頗る閉口させられて了ひます

◇工業地としても商業地としても誠に惠まれない狀勢に置かれてある當地などでは、どうしても現在あるものを有利に導くといふより他に術が無い、現在、鐵嶺にあるもので最も有利に導き得るものと言へば先づ滿洲の名所龍首山を中心に進むのが一番捷徑ではありますまいか、龍首山も毎年滿鐵が補助して植樹をやつてゐますが只單に山へ持つて行つて樹を植えるといふだけでなく、此山をモットく大規模にして滿洲の中央公園にする位の意氣込みで着手したら、鐵嶺發展策として上乘のものであらうと思ひます、今の龍首山から七里屯、熊官屯、茂風山等あの附近一帶に遊覽道路を開鑿しゴルフリンクや運動場ホテルの設備など完全にし、奉天鐵嶺間の道路を改修して自動車のドライヴが出來るやうにすれば、奉天の文化施設にだつて斷じて劣らぬものが出來るだらうと思ふ

◇此の計畫を實現不可能といふ者があるかは知らぬが私は決してさうは思はない、鐵嶺の疲弊は只邦人のみでなく支那人はヨリ以上に疲れ切つてゐる、日支提携して鐵嶺發展のために協力すれば相互の福利であり、支那側だつて決して躊躇するものでは無いと思ふ、只支那側は今まで私共が機會ある毎に此設を主張したが、其都度鐵嶺沒有錢といふ事を口癖にしてゐる勿論金が無くては出來る仕事でなく又僅の金では出來ない相談である、私はこの計畫の一助にもと先日本社へ相談し龍首山附近一帶の測量を依賴したが、毎日十乃至三人の專門家がかゝつて一ヶ月近くの日子を要し、測量だけで三四千圓かゝるといふので一寸行惱みになつた事があります

◇併し金も方法によつては幾らでも出來ます、幸ひ鐵嶺城内には隨分古い歷史を持つてゐる「銀岡書院」があり、これは日本に始めて圖書館が出來たといふ時代よりも餘程前から有る圖書館だから藏書は珍本奇書頗る多く宋元唐明時代のものも澤山あるやうでこれを一般に公開もせず蠹の持腐れとなつてゐるといふ話ですが、支那側も鐵嶺發展の資本に此銀岡書庫でも出して呉れたら理想龍首山の實現は誠に易々たるものであらう、支那側が手放すかどうか、それは疑問ですが、手放すとなれば金の出所は自づと出て來る、先づ鐵嶺の發展とか將來をどうするとかいふ問題は商業だの工業だのと言つても、それは鐵嶺の土地が惠まれて居らぬから到底望む事は出來ない、恐らく天が與へて呉れた此絶好的有利な滿洲の名勝地龍首山を中心として滿洲の中央公園遊步文化の大樂園を計畫する事が何より一番の好い方法では無からうかと思ふ、全滿各地を步いて見ても此山紫水明な天惠を持つた地は他にない、私共鐵嶺の者は此自然の賜物にあらゆる努力を捧げて、鐵嶺の發展策とすべきものであらうと思ひます（寫眞は藻寄氏）

滿目の風物に

詩情を唆られ
洮南の街に入る
在住邦人は四十名
華商販賣品の七割は大阪製

三日七時五十分四平街發にて洮南に向ふ、四洮鐵路沿線の開墾地を車窓に送つてから鄭洮線に入ると一望千里・全く陸海そのものである、酷熱の車中から見る眞夏の炎天下に燃ゆる濃綠の上に、滿紫の飛燕草を初め黄、白、赤と色とりどりに名も知れぬ花が點綴して得もいはれぬ美觀を展開し如何にも涼味をそゝる、野鳥も飛べば兎も走る騎馬の所に乘つた牧童は牛や馬や羊の群を追ふて無我の境に遊んでゐるが、限りなき陸海の大自然に抱擁されてゐる彼等の生活詩はそのまゝである、殊に夕日を斜にラマ僧の家路へ急ぐ姿をオボ（境界標識）附近に見出すときは、榮華を誇つた彼等の今日の亡國さが餘りにも哀れである

×

この大自然の中に蒙古族と漢族の感情的鬪爭が常に繼續され流血の慘を繰返してゐることを想ふ時、奥へ奥へと追はれる愚鈍な蒙古民族に同情せずにはゐられない――鄭洮沿線の開墾は依然遲々として進んでないが、曹達性分が多いため山東移民の勤勞を以てしても未だ酬ゐられず、收穫に至らないからであらう、けれど粟、大豆等の作付は今後見るべきものがあらうと見られてゐる

×

十六時二十分滿鐵派遣の洮昂鐵路顧問足立直太郎、洮南公所長湯淺氏等に迎へられて洮南驛に下車しそのまゝ驛より二臺の馬車に分乘城内を視察し、午後三時半洮南公所に入つたが、間もなく蒙古特有の暴風雨襲ひ旅程を案ぜられしも七時半頃カラリと晴れた、然し空の一角から雨の襲ふ壯觀と、その反面に水蒸氣と日光との關係で家も森林も湖水も浮遊するが如き奇現象とは、蒙古大平原ならでは見られないであらう實に壯また絶觀である、洮南の人口は四萬五千とであるがその内日本人は僅に婦女子を合せて四十名餘に過ぎない、これは洮南が未だ開放地でなく日本人の居住を許さない關係からであらうが、日本人名義の商業を許さず借家しても間接に貸主を壓迫して妨害するなどは、日支共存共榮上また滿蒙開發上甚だ遺憾なことである、洮南城は周圍四里の土壁で、城内中央が最も繁華なるも市街として家屋を建られてゐる面積は城内全面積の四分の一位に過ぎず、大部分は未だ發展の餘地を殘してゐる、然し城内華商の商品の七割までは大阪方面より輸入された日本製品で、城内居住者の各種農產加工品は多く他へ移出するまでの發達は見てゐないやうであるが、内蒙古に於ける最前線の都市であり、且つ急速に發展した都會であるだけ、對蒙貿易は滿洲にありてその首位を占めるであらう

×

洮安を起點とする洮索線は極度の資金難から工事も遲れ勝ちであるが、現在三十キロ餘の線路を敷設し完成までには尚本年一パイを要するだらうと見られてゐる、四日八時四十分洮南驛發新江へ向ふ、夜中から降り出した雨は晴れさうもなく、雨中の洮昂線視察も一興であらうと旅情をそゝつてゐる。【寫眞は（上）洮南城内（下）洮南驛】＝洮南にて南里生＝

安東

輸入税の輕減
安東から孟中里驛行の―
煙草と砂糖＝十六日から

專賣局においては輸入煙草は從來宮川驛までの旅客に對し許可し來つた制限數量を孟中里驛までに適用する事としたので、砂糖の輸入も孟中里驛までを三斤以内に改め一方新義州府及び其の附近までの旅客に對し從來三斤の免税は多きに過ぎ且つ免税品を營利に濫用する傾向があるに鑑み今回之を二斤以内に制限する事とし來る十六日より實施する事に決定した、之れは安東を出發地として入國する旅客に對する取扱であつて安東以北の滿鐵沿線より來る旅客に就ては右制限を强制する譯ではないと

傳染病二名

安東署が接客者に對する檢便を行つた結果二日左記二名の傳染病帶菌者を發見し直に入院を命じた
赤痢　三番通七丁目覇益屋　酌婦　池田靜子
パラチブス　市場通三丁目　元寶館使用人　李鳳海

華工罷業復舊

既報＝新義州製材組合支那人從業員の罷業團体は二日夕までに全く解決三日朝からいづこも平常通り作業に取りかゝつた

沖田前驛長に記念品贈呈

沖田前驛長在任中の功勞に報ゆるため大津地委議長、荒川會頭等が發起となり記念品を贈呈する事となつた、申込は一人一圓以上多數の賛成を得たいと

小學生の販賣實習

大和小學校高等科商業實習生十二名は竹村訓導引率の下に三日十六時發にて鷄冠山に赴き一泊の上四日は同地において洋品雜貨の販賣を試み十九時の列車で歸安した

靴下に阿片

山東省生れ宜川郡宜川面川南洞居住雜貨商陳書＝（五〇）は二日午後十八時三十分發釜山行急行列車にて居住地宜川へ歸途乘込刑事に靴下の底に隱匿してあつた阿片二包を發見され新義州署に引致目下取調べ中

吉林

關氏一族の暴虐事件
省民の非難高し

關朝璽氏の［illegible］……一團長劉漢武等が相謀り同縣縣下住民所得の土地を暴力を以て捲き揚げんとして遂に農民との間に大衝突を釆し農民三十餘名の死傷者を出した事件は既報の通りであるが、吉林省政府は同縣公民の要請に依つて死亡者の遺族には五百元宛の撫恤金を傷者には一名三百元以内の範圍にて醫療費を支給することゝして事件を穩便解決せしむる模樣であるが、吉林の支那人間には右の措置は甚だ不當であるとし軍閥暴戾を鳴らして居る者が多い

四平街

上京委員を擧げ
目的を達成せん
市民大會の決議の徹底に關し
山添協會長決意を語る

市民大會後の山添市民協會長は決議文の實行徹底に全力を傾倒しつゝあるが今後の運動方針につき左の如く語る

當地を初め開原、鐵嶺の特產商に對する支那側鐵道の壓迫から免れるためには各地一齊に輿論を喚起し以て爲政者の奮起に俟たなければならぬが而し輕擧妄動は絶對禁物である、運動方法も順序を正さなければならぬ、それには先づ關東長官、奉天總領事、滿鐵正副總裁に面晤する要もあらう、一面全滿商議聯合會當番幹事を動かす必要であらう、若し商議聯合會が協同一致の態度に出でぬ場合は四平街單獨でも陳情委員を擧げて上京、政府要路に面閲し具さに現状を陳述して飽くまで積極的運動を試みる覺悟で上京委員の銓衡につき一讀市民協會評議員會を招集して協議して見る考である

大石橋

新に御眞影を
守備隊に御下賜
寺尾大尉奉持して歸隊

昭和三年十月獨立守備歩兵第三大隊に下賜せられたる天皇、皇后兩陛下の御眞影は來る十日第十一列車にて寺尾大尉奉持し奉天に至り獨立守備歩兵第二大隊本部に奉還し、更に同日同所に於て新に下賜せらるべき天皇、皇后兩陛下の御眞影を拜受し第二十二列車にて寺尾大尉奉持歸隊するとの事である

菱刈軍司令官
あす過大北行

新任關東軍司令官菱刈大將は管下各部隊巡視のため來る七日十三時八分着急行列車にて大石橋驛通過北行する旨通知があつた

地委副議長に
石川憲一氏

既報の如く四日午後一時より地方事務所會議室に於て地方委員會副議長の補缺選擧を行つたが伊藤議長は先づ投票に據るか推薦に據るべきかを議場に諮りたるに推薦を可とするもの多數のため推薦に決し、赤倉委員發言を求め石川憲一氏を推薦し滿場一致の賛成あり石川氏之を快諾し起つて一場の挨拶を爲し、伊藤議長は石川氏の副議長就任に依つて大石橋委員會に一段の重きを加へたる旨を説き挨拶に答へて茶話會に移り種々懇談を重ね三時半解散した

保々氏辭任挨拶

前地方部長保々隆矣氏は滿鐵辭任挨拶のため營口より四日十五時五十分來石十六時廿分急行にて南行した

鐵嶺

水泳の等級試驗
けふプールで

鐵嶺滿鐵水泳部では來る八月三日の第一日曜に全鐵嶺の水泳大會を開催するが、今六日は午後一時からプールにおいて水泳の等級試驗を行ふ由部員多數の參加を望むと因みに水泳部員は滿鐵社員外からも廣く希望者を募る由で會費は社員一名十錢社員外は一圓（子供五十錢）であるが、社員外部員は只に水泳部のみでなく一圓の會費で運動各部に共通する會員となる譯であると

水泳プールの定時閉鎖

當地水泳プールでは今後毎日午前十一時半から十二時半まで一時間づつ定時閉鎖する事にした

慈雨に甦る

鐵嶺附近では三日夕刻より四日正午にかけ降雨を見たが時間の關合に雨量は僅に三斗餘であつた、併し小雨であつたため充分地下に泌み込み農作物のためには慈雨であ

鐵道軌條取替

滿鐵全線の軌條は最近殆ど八十磅軌條に取替へせられたが鐵嶺驛構内のみは矢張從來の八十磅軌條であつたゝめ、今回保線區の手で全部變更敷設される事となり四日から工事に着手した、而して工事完成後は從來より軌道が約一時高くなりホームの列車昇降に幾分不便が伴ふのでホームの高さも約五寸程高くする筈である

盛京時報不買同盟は虛傳

奉天第一旅長王以哲氏の拘禁事件に關し奉天の排日紙「新民晩報」は「盛京時報」の記事を攻撃し暗に讀者の抗心を唆るやうな記事を連載したためか、鐵嶺城内に於ける盛京時報讀者は最近著るしく減少し不買同盟が行はれたかのやうに傳へられたが「盛京時報」は目下百三十餘部の讀者あり其中十一部が減少したのみで不買同盟といふ程のものでなく、而も一時減少した數は漸次恢復しつゝあり購讀

永淵氏轉勤

鐵嶺地方事務所外勤監督永淵吉次氏は今回遼陽地方事務所に轉任の旨四日發表されたが、氏は在任二ケ年半内外共に信望厚く鐵嶺只一人の模範社員章佩用者であつた

驛務講習所入所

鐵嶺驛手勝野政明、辻光夫の兩氏は今回第十二期驛務講習所に入所を命ぜられ大連に入所した

煙化燐の發煙

四日午後二時半頃駐箚大隊本部から出火したとの報に市中側消防隊は出動の用意をしたが直に鎭靜した、原因は目下施行中の中隊檢閲に使用せる煙幕用藥品を大隊本部印刷室に格納せるものが前夜來の雨氣で藥品の鹽化燐が突然發煙し室内に充滿し屋根裏を傳つて外部に洩れたものである、損害は殆んど皆無

人事

▲下山恭次郎氏（鐵組理事）　見本展示會出席の爲四日夜行で赴連
▲松崎商議書記長　同上五日赴連
▲見本展示出席鐵嶺團　六日晩九時發列車で赴連指定旅館は星ケ浦ヤマトホテル十日頃歸鐵の筈
▲樋太親吉氏　六日特急で京城へ

今日の案内（六日）

◇修養團子供の會　午後一時から家庭工業研究所で奉天三上師を聘して催されるお子さん方の出席を歡迎す
◇修養團月例向上會　午後七時から舊クラブにおいて開催、團員は勿論一般の出席隨意
◇水泳等級試驗　午後一時から水泳プールで行ふ
◇ハーモニカ獨奏會　佐藤秀朗氏の獨奏會は午後七時から小學校講堂において、入場料は大人二十錢小人は十錢
◇西本願寺特別説教　午後二時と八時の二回本願寺において武田正信師の時別傳道説教

遼陽

けふプール開き
午後一時から執行

遼陽滿鐵運動會支部のプール開きは六日午後一時から平井神職に依り修祓、降神、獻饌、祝詞、撤饌、昇神等の式が行はれる事になつて居るが、試泳のため三日の午後一時から五日午後五時まで無料公開したが、尚六日以後は會員券所持者に限らるゝので申込未濟の者は至急社會係に申込まれたく會費は大人プール（社員）一圓（社員外）一圓五十錢（學生軍人）一圓▲兒童五十錢▲一回券（大人）二十錢（兒童）十錢▲幼兒プール（保護者）五十錢（幼兒）四十錢▲一回券（保護者）十錢（幼兒）五錢である

地委茶話會
更生會問題協議

遼陽地方委員會は四日午後一時から地方事務所會議室において茶話會を開催、席上田中副議長、谷口委員から更生會委員辭表撤回交渉の顛末につき報告ありたる後、目的の達成上委員會として協力一致努力することを申合せ午後二時半散會した

警官武道昇級

遼陽警察署員中左記の如く七月一日附柔劍道の資格昇級した
▲劍道（一級）渡邊、森田兩部長外一名（三級）齋藤巡査外三名（四級）上山巡査外二名（五級）田中巡査一名
▲柔道（二級）中坂巡査（三級）泉警部補外三名（四級）坂元巡査外四名（五級）大坪巡査外二名

人事

▲龜井隆一氏（鮮銀浦潮支店長）は四日急行安奉線經由浦鹽に赴任

青島

見本市出席

七日擧行さるゝ大連見本市への當市よりの出品及び見學者は十八名に達してゐたが其後十二名と決定し六日當港出帆の奉天丸で赴連することゝなつた、同一行中の津下信義團長、森清吉氏及び商議小林書記の三氏は先發隊として三日の榊丸で赴連した

營口

慈雨に
農民大喜び

打續く旱天に農作物は今にも枯死せんとする慘狀を呈し作物に多大の影響を及ぼすべしと農民は何れも雲霓を望んでゐたが、三日午前十時頃から降り初め午後七時に至り本降りとなり午後斷續して翌四日午後二時頃に至り降りやんだ、雨量は坪當り四斗一升九合にて作物に對し相當に霑ひを呈し農民は何れも狂喜して慈雨の惠れるを喜んで居る

接客業者健康診斷

當地における接客業者の健康診斷は九、十の二日間午後一時から滿鐵醫院にて行ふ豫

撫順

養鷄組合設立
炭礦事務所で協議

撫順近來の養鷄熱は全く素晴らしいもので近く養鷄組合が發會式をあげられるまでに進んでゐる、右協議のため最近社會係原田、農林係甲斐の兩氏、川村農會長、山崎農會幹事その他有志炭礦事務所で會合種々打合す處あつたが、同組合の目的は優良鷄普及のため種鷄の配布並び、飼料の共同購入生產物の共同處理、傳染病の共同豫防設備等をなさんとするものである

三氏歡迎會

築島炭礦部次長、石橋經理課長、大垣庶務課長歡迎會は三日午後六時半より撫順山城樓で擧行頗る盛大であつた

鞍山

木下助役着任

營口驛新任助役木下富士太氏は四日家族同伴來任直に各方面に新任挨拶をなした

惡疫流行
家庭もご注意

鞍山附屬地内に昨今猩紅熱、腸チフス、赤痢等の惡疫が發生したが益々蔓延の兆あるので衛生係では極力防疫に努力して居るが、一般家庭に於ても野菜類生魚等はカルキを使用して飲食物其他に充分の注意されたしとなほ當局でも充分取締ると

營口―鞍山戰
けふ鞍山球場で

滿洲南部野球大會の營口對鞍山優勝旗爭奪戰は既報の如く六日午後二時より鞍山滿鐵野球場に於て擧行すると

鞍山製鐵部異動

鞍山製鐵部庶務課會計係主任須藤清氏は本社總務部考查課に榮轉し、同會計係員濱田米吉氏は販賣部銑鐵課に榮轉、後は長井庶務係主任が兼任し、濱田氏後任は用度係梁地宗作氏が轉勤すると

段位制競技出場者

六日大連に於て開催される全滿ハンデイキャップ大會に鞍山から製鐵所工務課の田中禾氏、鞍山中學校生徒山崎猛夫君の兩名が短距離及び走幅跳の選手として出場することに決定した

製鐵所視察者

大阪住友製鋼所木下副支配人、加藤取締役山添秘書、杉浦伸銅所技師長、吉田三井物產重役等は四日午前六時十分着列車にて來鞍し製鐵所を視察した

製鐵所見學

△上海總領事乙津領事は三日午後三時來鞍製鐵所視察
△旅順工科大學生九名三日來鞍大孤山及製鐵所見學
△慶應大學生十二名は近く來鞍し同上

人事

▲太田實氏（鞍山驛長）　藤澤特務曹長見舞の爲め四日赴連
▲阪元藤三郎氏（鞍輸組理事）　滿洲見本市開會に先立ち理事會議出席のため五日夜行赴連
▲加藤政人氏（實業協會長）　五日夜行にて赴連
▲鞍山輸入組合員四十餘名　大連に於ける滿洲見本市に招待され五日夜行にて赴連

支那を語り我が對策を論ず

(五)

在青島 渡邊生

支人の特異性(下)

殘酷の人類は多く兇暴性を有す之れ其の訓練を缺くが故なりと云ふも、支那人の兇暴は訓練にありて成れるもの丶如し

古來支那の刑法は慘酷を極め兵亂の後敵の墳塚を發く例あり、之れ或は其墳塚に敵が財寶を埋めたるかを疑ふに出でたるものなるやも知るべからざるも、表面理由は其の屍に對して侮辱を與へ刑を行ふにあり、四肢頭首を切離し眼球を挾り鼻を切り面皮を剥ぎ〇〇を切斷するはその常時なり、有夫姦の女に對する刑罰の如き眞に酸鼻を極むるものあり、而して昭和三年五月三日之れを我邦人に行ひたりき

藤井小西郎氏は愛知縣人にして齢四十、温厚の資楽人の愛する所なりしが五月三日朝氏の家は當時完全に閉鎖しボーイ一人之れを守り居たりしが屋外異常の叫聲あり扉の隙間より覗き見るに主藤井氏が一日以來附近に充滿せる南軍の兵士に捕はれ毆打されつ丶あり、此の間藤井氏は

予は諸君の同胞を顧客とする商人なり身に寸鐵を帶びず、此の家は予の店舗なり、近隣の貴國人赤手を說得ず、請ふ暴を加ふる勿れ又日本軍隊は諸君等を敵とするものに非ず昨夜一切の防禦物を撤廢するに依りて諒かならずや

と百方辯明せるも南兵は其の手を緩めず、中にはモーゼル拳銃に充塡するあり短刀を拔くあり、此時氏は

事是に至る、予は妻あり子女あり幼なるは生後二個月に過ぎず請ふ予が生命を寄せ、財物に至つては一物を遺さずして諸君に獻せん大洋錢は店舗以外に隱匿せり之を諸君に呈す

と、此時一兵、突如短刀を以て氏の左眼を刺し氏の倒るゝや一兵其上に跨り更に刀を以て眼球を摘出す、他は氏の上衣襯衣を脱し一兵更に短刀を以て〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇更に左上胸部と腹部を刺す、更に半死の氏の兩足は細繩により縛し地上を引摺り去れりと、以上はボーイが事變後數日にして氏の遺族に語りたる所にして收容されたる死體の胸腹には瓦礫を塡しありて、檢屍に際し其誰なるかを辯ずる能はず妻女にして纔かに其の足の小さきと齒並の鑿へると左示指に幼時の創痕あるとにより纔かに氏と認定するの外なかりき、東條氏夫妻高熊ウメ等無殘なる屍に至りては實際を見ざる邦人の想像し得ざる所、其他の死體悉く見るに忍びず言ふに堪へざるものにして、彼等の毒手は單に日本人に對してのみならず、日本人共同墓地內の日本人清喜洋行の使傭せる支那人の墳墓を發き、且つ共同墓地の番人支那人王某の妻を〇〇翌日其妻は死亡せり

要之彼等の殘虐は支那に於ける古來數千年間の悲慘なる刑罰が國民の心理に影響し遂に國民性となりたるものなりと云ふを得べく、常時の日本人虐殺悉く其の法に倣へるを見る、日本人中或は支那牛馬の温順なるを見て支那國民性の優長閑雅、家畜をして是に至らしむると讃美するものあり、思はざるも甚だしきものにして、其の大車を牽ける中心の牛馬が悉く盲目なるは長鞭其目を傷つけたるにあり、路傍餘瀝に堪えずして倒れたる牛馬に對する其の容赦なき鞭の亂下の如き一片の感情とも存せざるなり、蓋し支那人の兇暴性は恐らく世界中第一なるべし

外蒙の現狀 (5)

YX生

(三)對露關係と其對策(下)

之に對する彼等の答辯は偶然にも殆ど一致せるものなりき、其要領に曰く

吾外蒙の赤化は事實なるも未だ一部少數の階級に過ぎず譬へばオラン、バートル(庫倫)を中心としアルタン、ボルグ(貝恰克圖)、烏里雅蘇臺、チエルガルント(舊科布多)ワンギン、ツン、クリエ(王庫倫鄂爾坤河沿岸)ザグリエ(東庫倫克爾倫河沿岸)ザイン、クリエ(庫烏間道上)等の各地方官所在地都市には學校及び宣傳機關ありて絕へず住民の激化に努めつ丶あるが故に多少の效果を得つ丶あるも、旗內の一般人にありては殆ど何ものをも解せず盟旗廢されて王公無きに奇怪の念を懷くに過ぎず、要するに外蒙全體の半數にさへ達せざるなり此の少壯者と雖其總てが赤露の崇拜者として其主義政策に贊同し現政府に對する彼等の態度を是認するもの丶みとは斷じ難し、或は方便或は手段として赤服を裝ふものあらん、至現制度に飽き足らず更に日、英、米其他の列強文明に接せんとの希望を有するもの亦勘からず、譬へば從來每年十四五名の留學生を西比利亞乃至莫斯科に派遣しつ丶ありしに拘らず本年度に入りて日本留學建議案を國民議會及教育部より提出して委員會に諮りしも露人の反對に依り漸く獨逸留學を許されたるが如き事實あり、故に外蒙人の赤化は事實なるも單に表面のみを觀て論ずる亦危險なり、更に政治方面に就て論ずれば、今や對外的に國際的地位の獲得を目的とする以上多數の赤露人材とし彼等の越權不法驕慢暴戾は是又已むを得ず、經濟方面に於ても現在政府の豫算年額僅に一千萬金羅布に過ぎず勞ひ借款の外策なきに非ずや、其借款たるや赤露を置いて他國に望むべからず、以上が外蒙の赤露に據るは國家の隆盛發展を期する過渡期の情勢上已むを得ざるものならずや云々

更に予は教育部、陸軍部等の赤露留學出身の少壯官吏、乃至學生等に就き其意見感想を聽き得たり、曰く

十餘年前の庫倫人は世界の大勢を知らざりき、最近莫斯科に留學するに及び漸く列強文化の偉大なるに驚嘆せり從來は露國をのみ偉大なる文明國として尊崇し憧憬したるも其實際を見學するに及び始めて日、英、米、獨佛の文化更に偉大にして到底赤露の比に非ざるを知り得たり、外蒙が既に獨立國たる以上僅に赤露庇護下に其親交を得、自ら之に甘んぜざるを得ざるは畢竟民族文化の程度低きが故なり、日本は開國僅に五十年にして彼の強大を致せりと聞く、我等先づ日本に學ばんと今春三十五名の青年を留學せしめんとせしも露人に阻止され已むなく獨逸に派遣したり、是即ち赤露以外の他國に派遣せる最初の留學生なり、然れども我等同人は日本に學ばざるべからずとの輿論を喚起して兩三年內には實現せんとす、其際は助力を依賴する

旨を附言せり、以上は新進氣鋭の青年新人等の談話要領なるも而も其多くが赤露留學出身者なり、以上二項の談話を對照すれば蒙古政府乃至一般有識階級の對露觀念、乃至思想を明瞭に看取し得べし

蓋し外蒙は赤露を踏臺として其向上發展を圖らんとし、赤露は之を極東に於ける唯一の消費市場として其宣傳根據地として世界革命を遂行せんとす、赤露の此の執着頗る强烈にして、蒙古人は之に從ひ外面兩者の一致融洽を來しあるが如きも、若し將來其抑壓力弛緩の機會に至らば外蒙人は猛然として赤露に反撥すべき可能性を有するもの丶如し、赤露又深く此の機微を察し且つ之を怖る丶が故に其間其調節に勉めつ丶あり、赤露が外蒙を他の邊境に於ける弱小被壓迫民族同樣に取扱ひ、其聯邦內に編入せんとする野望は尠くとも今日までの情勢よりしては到底實現し得ざるものと思はる、彼等外蒙人も他の有力なる援助あるに於ては赤露との關係を絕つに躊躇せざるが如き意氣を有す、若し夫れ勞農現政體の動搖乃至突發的變亂等の爲、自ら外蒙を顧みる能はざるが如きことあらんか、外蒙は必ずや起つて所謂蒙古人の蒙古たる實を示すに至るべし

要するに將來外蒙が一般的に其教育の程度を進め智能ある人材を輩出するに至るまで、乃至財政充實して產業興り兵備成るに至るの間、赤露との關係は當分現狀を保持するは蓋し止むを得ざることなるべし

備考 外蒙、赤露間には非公式に對等國として互に大使館を設け其代表者を駐在せしめあり

歐洲大戰回望 (3)

兩軍の「戰術的淸算」

K、O、生

(一)マルヌ會戰(續)

ドイツでは大戰の直前に勇猛果敢なるシリイフェンが死んで小巧なるモルトケがこれに代つて居たこと、さうしてフランスではこれと相前後して要塞科出身の相應はしい堅實無比なるジョッフルがその弟子ペタンを率ゐて軍の首腦となつて居た事が、この際に至つて兩國の國運に影響する事實となつて現はれた。八月二十五日ジョッフルはその計畫の立直しを決心し全軍に退却を命じ、一方モルトケは勝ち誇つた全軍に「パリーへ!」と號令した、勝つた者が敗れ、敗れた者が遂に勝つべき契機が實にこの瞬間に孕まれたのであつた。

しかし此時から十餘日の間、獨墺ではパリーの陷落は最早既定の事實であると確信するに至つた一方聯合軍側では、望みをかけた東普侵入の露軍は八月二十八日タンネンブルグで完全に殲滅され、自家の頭上には獨の大軍が山の崩るゝが如く刻々とパリーへとのしかゝつて來るのを見た。その當時、中歐を除く世界の大衆は佛境の戰況に關して全く報道を斷たれ、息づまる沈默のうちに恐ろしい不安が日に募つて行くのを感じて居たのであるが、間もなくドイツ四十二珊巨砲の砲彈がパリー城內に落ち出し、佛國政府がボルドーへの撤退を決議したと言ふ事實に驚かねばならなかつた。併しそれに引續いてマルヌ會戰の結果の意外さが再び世界を驚かした。

獨墺開戰後四十日目のマルヌの會戰は、世界史上の大決戰中の一であり、而して四年半に亙る西部戰線の而して又全世界大戰の峠の頂上を成す。

ベルギー國境で形勢の否なることを知つたジョッフルは、少しの未練も無くその國境を捨てヴェルダンを樞軸として扉を開いたやうにその左翼を退却させた。當初はヴェルダン――ラフェル――アミアン線で踏み止まる豫定であつたもが、それが不可能と知るや再び躊躇する所無くパリーに向つて退却させた。さうしてその退却の間に、フォッシュ軍を第四、五軍の中間に、又ヴェルダン方面から防禦力を最左翼に移してパリー備軍と合せ第六軍を編成し、パリーの西へ退却しやうとした英軍をパリーの東へ、第六、五軍の間に入れ、更にこの英軍と第五軍との間に新たなる騎兵師團を埋め、鐵桶の如き堅固なる待機反擊の陣形を次第に組立てつゝマルヌ河畔まで來た。

これに對して獨軍の犯した過失はあまりに多かつた。

シリイフェンは說く「戰爭の主たる目的は敵軍を全滅せしめる事で無ければならぬ」と。又說く「敵を包圍し、側翼より攻擊し、後方の連絡を絕ち、これを殲滅せよ」と。この勇猛なる精神はその一の豫備兵無き攻擊陣形の組立に現はれて居る。彼に對し小モルトケは常に「機宜に適應する事の必要」を力說した。この小功を急ぶ精神を以て彼の乾坤一擲的の方略を踏襲した事は破綻の根本をなす(此項つゞく)

探偵小說 女妖 (134)

江戸川亂步作 横溝正史 伊藤幾久造畫

奔馬(十二)

澁子の話すところは條理整然として、一點の怪しむべき節もない。それでは今迄の自分の考へは根底から間違つてゐたのであらうか。成瀨子爵には何んの罪もなかつたのか。

「でも、でも、成瀨子爵は何うしてあの晩、春巣街などへお出掛けになつたのでせう」

由良子はまだ疑ひの解け切らぬ面持で訊ねるのだつた。

「さア、初のうち、あたしもその事で迷ひました。子爵にお訊ねしても、本當の事を仰有いません。然し、その樣子を見ると、自分のためといふよりは、誰か他の人のためといふ事がよくわかりました。他の人――それは戀人か誰か、つまり自分の一番近しい人に違ひありません。で、あたしも內々、春日花子さんのためではないかと思つてゐました。ところが、最近になつて、漸くその眞相が分りましたのです」

澁子は其處で言葉を切ると、一寸相手の顏に瞳を据ゑながら、

「あなたは、あたしがシャトワール村まで出かけた事を御存じでせう。あたしは彼處で色んな事を聞き知りましたが、その中でも一番あたしを驚かせたのは、シャトワール村にある、あの河內莊で殺されたお利枝婆さんと言ふのが、春巣街の安藤婆さんの姉だと言ふ事それと、春巣街の被害者といふのが、實はお利枝婆さんの娘だつたといふ事です。何も彼も詳しく話しませう。

「お利枝婆さんの娘といふのは、若い時に家出をして、パリーにゐる叔母の安藤婆さんのところを頼つて來てゐたのです。さうしてゐるうちに、その美貌を種に、場末の寄席へ出る事になり、その名も篠崎龍子と名のつてゐました。

「そのうちに知合になつたのが春日龍三氏、勿論、今のやうな大金持ではなく、當時さる貿易商の手代をしてゐたのですが、二人は間もなく結婚しました。ところが、根が浮いた篠崎龍子といふ女は、氣性と見えて、さうした家庭生活が長く續かう筈もなく、間もなく龍三氏を置きざりして出奔してしまひました。

「それ以來龍三氏は彼女に會つた事はないのですが、二三年後のこと、ふいに濠洲から彼女の死亡通知を受けたのです。そこで龍三氏は、すつかりそれを信じて二度目の奧さん――それが今の花子さんを產んだお母さまなのですが――その人と結婚しました。さうして何事もなく二十年といふ月日が經つたのです。

「ところが、前に龍三氏の受取つた死亡通知といふのは全く間違ひで篠崎龍子といふ人は死んでゐなかつた。遠い濠洲の土地で、心柄とは言ひながら、段々身を持ち崩し、其の名も何時の間にや山根星子と變へて、暗いりん落の生活を續けてゐたのです。然し、さうして段々落魄して行くに從つて思ひ出されるのは昔の良人の事、しかも、風の音信に聞けば、今では成功して大金持になつてゐるとの事です。其處で、もう一度自分から捨た良人に近づいてもとの夫婦にならうと思つたのです。折よく濠洲で知合ひになつた一人の男に總ての事情を打明け、成功すれば充分のお禮をすると言ふ條件のもとに、それ迄の費用は全部その男に持たせる事にしました。その男がつまり白根辦造――いつぞやあたしの宅で開かれた夜會の當夜、何者とも知れずに殺されたあの男です。

「まア、それではその白根辦造といふ男が、春巣街の篠崎龍子の山根星子を殺した犯人でせうか」

「いゝえ、それは違ふだらうと思ひます。何故と言つて、白根辦造は篠崎龍子を種に一芝居打たうとしてゐたのですから龍子は最も大切な存在です。それを殺さうなどゝは思はれませんからね」

「まア、では一體、誰が犯人なのです。あなたはそれを御存知なのですか。御存知なら私に敎へて下さいまし」

木澤由良子は狂氣したやうに澁子に取縋るのだつた。

家庭

疫痢…の擡頭　恐るべき子供の命取り

應急の處置は　ヒマシ油を飮ますこと

暑さが加はると共に疫痢に罹る子供がだん／＼多くなつて來ました此の病氣の原因は黴菌でありますが、其の菌は未だはつきりわかつて居りません、此の黴菌によつて腸内に猛毒が出來、それが

血管に吸收されて腦を

犯すから心臓が忽ちの中に弱り重いのは發病後二十時間乃至三十時間で斃れてしまひます、そこで其の容體はといふと、先づ最初今まで元氣よく遊んでゐた子供が急に元氣がなくなり、眠氣を催して來ます、そして手足は冷え、顔色が青白くなり四十度近くの高熱を出して屢々ひきつけを起すことがあります、たいていは下痢が伴ひますが下痢をしないのもあります、下痢便は

最初の間は普通の色で

あるが二回三回後はどろ／＼の粘液が交つて出て來ます、色はたいてい青黒いか又は白味を帶びてゐます、やがて意識が不明瞭になり昏睡狀態になつてうはごとを言つたりするやうになります、屢々痙攣を起し、脈が細く早くなり、手足が冷て唇が紫色になつて來るともうそれは死期の近いしるしです、とにかく子供が急に元氣が衰へて粘液便が出るやうなことがあつたら先づ疫痢の疑ひで直ちに

手當てを急がなければ

なりません、意識が不明瞭になつてからではもう手遲れです、家庭で出來る應急手當としては先づ第一にヒマシ油を飮ませて腹の中のものを全部出してしまふことです、發病の初期にヒマシ油を飮ませると飮ませないとは死と生の分れ目です、ヒマシ油はそれほど大切なものですから子供のある家庭には常備藥として是非備へて置かなければなりません、ヒマシ油は初めての子供には飮みにくいものですが

平素下痢をした時など

に飮ませる癖をつけて置けば案外平氣で飮むものです、たとへ子供がどんなにいやがつたにしても無理にでもヒマシ油を飮まさなければなりません、先づかうして置いて醫者に見て貰へば大てい失敗することはありません、疫痢の豫防法としては常に新鮮な食物を與へ三度の食事以外になるべく間食をさせぬこと、若しおやつを與へるとしても、それは絶對安全なものを小量與へるやうにしなければなりません

果物類は最も危險です

サクランボ、バナナ、桃類などは先づ與へない方が安全です、もうしばらくすると瓜なども出ますがこれも危險です、氷類は絶對に避けたいものです、寢冷なども疫痢の原因となることがありますから氣をつけなければなりません

挽茶を用ひた　夏の飮みもの

▼…近來挽茶を着色料や香料に使用する向が多くなり、殊に政府でも挽茶の海外輸出を奬勵してゐますが夏季の飮料に挽茶を使用する事は大變妙味のあるものです、それで挽茶を用ひて家庭で簡單に出來る飮み物の製法を掲げませう

△宇治アイスクリーム　挽茶二匁、牛乳一合、玉子二箇（白味のみ）白砂糖十匁餘、水一合、氷八百匁（以上七人分の分量）

▲…挽茶を茶せんにて濃茶のやうに練り水を加へ薄茶位に薄めて更に牛乳と砂糖玉子とを混じ充分にかき廻し氷結させます

△宇治アイス　挽茶一匁、玉子一個（白味のみ）、白砂糖七匁餘、水一合、氷五百匁（以上三四人分）

これは宇治アイスクリームの分量の中に牛乳を除きたるもので一層茶の色と香氣が出來ます、製法は前に同じ

白米食と脚氣との關係

原因はヴィタミンBの缺乏から

我が國は諸外國に比して脚氣患者の數が著るしく多數であるが、此れは我が日本人の主食物が白米であるからである、この脚氣と白米との關係を歴史的に見れば我が國の脚氣の元祖は日本武尊と云はれてゐる、その眞僞は判らないが、それからずつと下つて奈良朝時代に至つて白米を初めて食べる樣になつたのであるがその使用者は都に於ける高位高官の人のみであつた、

從つてこの時代には未だ脚氣患者は甚だ僅少であつた、更に下つて元祿時代に至れば百姓は別として國民一般が白米を盛んに用ふるやうになつたので脚氣患者を著るしく增加した、近時に至つては國民みな白米食となつて脚氣患者は益々增加したのである、昔江戸わづらひといふものがあつたが、これは脚氣病の事で江戸の人は多くが白米食で田舍の人は白米食でなかつた、その

白米を食べなかつた田舍の人が江戸に來て白米食になつたため其處に榮養上の缺陷即ちビタミンBの缺乏を來たし多くの人は脚氣に罹つた、だから田舍の人は之れを江戸わづらひと云つたのである、この脚氣に最も罹り易い年頃は十七八歳の頃で日本で年々の罹患數が一〇〇萬人居ると云はれてゐる、然らば白米が精白さるればされる程脚氣が增加すると云はれるのである、この日本人の主食米の缺陷は國民として重大な榮養問題である、この脚氣の

原因はビタミンBの缺乏から來るのであるからビタミンBの補給をせねばならぬ、それには胚芽米が最も有効である、この胚芽の中には多量のビタミンBが含有されてゐる外脂肪、無機鹽類、カルシューム、蛋白質等の榮養素が含まれてゐて之れを食する事に依つて單に脚氣豫防になるばかりでなく、この中に含まれてゐる色々の榮養素で身體の發達を助けるに必要なる成分があり又、カルシューム等は齒芽の

發育に必要なるものである、從來は多くの場合米を精白するに砂を用ひた、この砂を用ひた精白米は全部ビタミンBが失はれてゐたのである、これを無砂搗にすると玄米のビタミンBを一〇〇とすれば半搗で五〇—五五、七分搗で三七—四三、精白米では二〇—二五になる故に我々の主食米は白米よりも無砂搗の精白しないものか、胚芽米かゞ榮養上から見て有効な事が理解される事と思ふ

蕗…のいとこ汁

◇…材料　三人前で蕗十本、小豆一合、味噌、鰹節少量

◇…調理法　蕗は薄皮をむき、よく洗ひ、一寸位に切つて置きます、次に小豆を洗ひ鍋に入れて水五合を加へ火にかけます、これが煮立つたら豆の表皮に皺の出來ないやうに少量水を加へ、更にやはらかくなるまで煮ます、煮上つたらその煮出汁で味噌をすりながらそろ／＼薄めます、うすめ加減は普通の味噌汁より幾分から目にします、煮出し汁の足りない時は水を加へてもさしつかへありません、味噌が摺れたら今度は豆の入つてゐる鍋に入れて火にかけ、これが煮立つたら鹽節を入れて蕗がやはらかになるまで煮ます、若し蕗がかたい内に汁が煮立つやうだつたら味加減を見て適度に水を加へます

童謠　なが雨

北村しげる

日曜の一日を
泳ぎにも行けず
ラヂオを聞いてゐます

硝子窓から
お庭を見ると
あぢさいの花が
雨にふるへてゐます

今日も亦雨
おもちやにもあいて
僕は
ラヂオを聞いてゐるのです

いやな雨
いやなが雨
さみだれは
ほんとうにいやです
—七、四—

ナンセンス風景（2）

人間を盲目にする　突張つた慾の皮

▼…ある日の午後である、中央公園から實業グラウンドの方に通ずるアカシヤの繁みの中の小徑を通りかゝると五六人の支那人が路傍に立つて頻りに何かを覗き込んで居る、何だらうと思つて通りすがりに後の方から覗いて見ると遊び人風の一人の支那人が路上にどつしりと腰を下しその前に四つ折りにした新聞紙を置いて其の上で右兩手に一枚づゝ持つたトランプをうら向きのまゝ右に左にやつたりとつたりしてゐたが、やがて五六回もそんなことをした後二枚のカードを新聞の上にピタッと置いて手を離す

▼…周圍に立つて之を見てゐる支那人は思ひ／＼にふところから銅子兒や小洋をつまみ出して右のカードの前に置いたり左のカードの前に置いたりしてゐる

「はゝあ、バクチだナ」バクチの道具が二枚のカードであるだけに私の好奇心はかなり動いた、奇術的なインチキを用ひるのぢやないかしら……さうした興味も手傳つて私の足を停めさせた

▼…その中に全部が賭け終ると二枚のカードをパットめくる、左がハートの4で右がクラブのクキーンだ、そしてハートの4に賭けた者は金をみんな取られクラブのクキーンに賭けた者は賭けただけの金が與へられた、濟んで算が濟む／＼又カードを裏返しにして右に左にやつたり取つたりしては前と同じやうなことを繰返して回數を重ねてゐる中に賭ける金がだん／＼多くなつて來た。一人で大洋一度に三つも四つも賭ける者があつたり、日本の一圓紙幣を無雜作に掴み出して賭けたりしてゐる

▼…私はじつと見てゐたが奇術もインチキでもなく、どっちにどのカードが行つたかはつきりわかる、それが賭けてゐる者にはよくわからないものと見えてハートの4の方に賭けてはむやみに取られてゐる「慾だ、慾だ、慾が人間を盲目にさせてゐるのだ、慾のために損をしてゐる人間がどれ位多いか知れない……」そんなことを考へながら實業のグラウンドの前を通ると競馬の立看板がこちらを向いてせゝら笑つてゐた

オハナシ　コネコトコトリ

一ハノ コトリ ガ キ ノ エダ ニ トマツテ タノシサウニ サヘヅツテ キルト ソコヘ 一ピキ ノ コネコ ガ ヤツテ キマシタ

「コトリサン コンニチハ、アナタハ ホントニ ウタ ガ オジヤウズデスネ、モツト ソバニ ヨツテ キカセテ クダサイマセンカ」ネコ ハ サウ イヒナガラ ダンダン コトリ ノ ソバ ニ ヨツテキマシタ、

「アナタハ ソンナ ウマイコトヲ イツテ ワタシ ヲ タベル ツモリ デセウ」

「イエイエ ワタシ ニ ソンナ オソロシイ コト ガ ドウシテ デキルモノデスカ」サウ イヒナガラ ネコ ハ コトリ ノ ユダン ヲ ミスマシテ フイニ トビカカリマシタ、コトリハ パツト トンデ ウヘ ノ エダ ニ トビウツリマシタ ソレデ「ネコサン サヨナラ」ト イツタママ ドコカ ニ トンデ イツテ シマイマシタ、

男女の行衛　三

次郎

男女は大通りへ出た、商店街の灯はもうすつかり消えて街はうす暗かつた、どこかのカフエーから蓄音器に合せた流行唄が流れて來る。

洋車が男女の前へ梶棒を下した、男女は車へ乘つた、トン吉も狼狽てゝ洋車を呼んだ。

二つの洋車を一つの洋車が追ふて夜の街を走つてゐる。

「どこの何者だらう？」

トン吉は前の車を見失つては大變としつかり睨んでゐる、洋車はトン吉が住んでゐる街の方へ走つて行く。

慢性胃腸病には断乎としてアイフを服用せられよ

慢性胃腸病にて從來種々の藥を服用するも効なく外觀には左程大病らしく見えざるも胃腸內壁には恐ろしき疵やたゞれを生じ◉食慾進まず胸先痞へ嘔つき噯噦出で◉下痢や軟便にて便に粘液膿汁を混じ◉腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り◉胃酸過多症にて食前食後に胃部痛み滋養物を食するも身につかず身體衰弱し◉元氣衰へ顏色惡しく神經過敏となり◉肺尖肋膜に故障を起し咳や熱出で◉少しの飲酒や不消化物を食するも覿面下痢し痛み◉重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非とも**アイフ**を服用せられよ。 **アイフ**は內服と同時に其の主藥は腸胃內壁に於ける糜爛面に附着し炎症を鎭め粘膜を强壯にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動を制し下痢を止め痛みを鎭靜す故に食慾を進め體重を增加し血色を良し榮養の吸收を佳良にし健康を著しく增進せしむるの効果を有す。

アイフ藥價
普通アイフ 四日分 七十五錢 八日分 一圓五十錢 十七日分 三圓 四十五日分 七圓
重症用特製 十一日分 五圓 二十三日分 十圓 三十六日分 十五圓 八十日分 三十圓

發賣本舖 大阪市東區淸水谷西之町 **順和公司**
振替大阪三四五番 電話東五〇〇〇、五〇〇二、五〇〇三

支店 大連市山縣通一丁目 順和公司 アイフは全國各地藥店に販賣す

天然痘豫防法の世界的な大發見

斑痕も殘らねば入浴も出來る 矢追博士と技手が

【東京五日發】今回傳研の細菌學者矢追秀武博士と獸醫學專攻の同所の笠井久雄技手とによつて新らしい天然痘の豫防法が完成された、從來の種痘は手に瘢痕を殘したり入浴をしばらく禁ぜられる等の不便があつたが、この新方法によれば不便不快が一掃されることゝなつた、新方法といふのは精製した痘苗を皮下注射するもので既に十九世紀のなかごろフランス人ショボー氏がその暗示を興へてゐたが適當な方法が發見されず今日に至つたもので、矢追、笠井兩氏は大正十三年ごろから病源體の研究に專念するうち遂に一昨年全然混り物のない純粹の痘苗を精製し得るに至つたものである、爾來動物實驗によつて研究をつゞけ昨年暮より人體に實施し現在實施された人數は五百名位であるが成績は非常に良好である、實驗は報告によると從來のやうに全感者ほどの發痘もなく繃帶をしなくても二次的感染の恐れはない、人體に危險なく注射當日と發熱期を除けば入浴も隨意で實に世界的大發見といはれてゐる

シーソーゲームを演じ 常盤校軍惜敗す

7A―6 きのふの對日本橋準決勝戰

本社主催 全滿少年野球大會

本社主催の全滿少年野球大會準決勝戰たる常盤小學對朝日小學戰は二日間の降雨のため延期されてゐたが、五日午後一時二十分より滿倶球場に於て櫻井（球）安藤（壘）兩氏審判の下に常盤先攻で開始、土曜日のことゝて男女小學生の應援團及び大人のファン多く炎熱の暑さにもめげずスタンドは滿員の盛況である、二回表常盤二點、三回一點を得、日本橋三、四兩回に三點を得て同點となり、四回裏日本橋八丁の三壘打をきつかけに攻撃效を奏して二點を得、五回再び一點を得て優勢と見えたが、常盤六回に總攻撃を開始し、三點を得て一點をリードすれば日本橋六回に牧、村田の奮闘で二點を得、常盤最後の攻撃も空しくシーソーゲームを續けて常盤七A對六で惜敗す、閉戰二時四十分

	一	二	三	四	五	六	七	計
常盤	0	2	1	0	0	3	0	6
日本橋	0	0	1	2	1	3	A	7A

△第一回 兩軍無爲
△第二回 常盤横田二遊間單打に出で二盜、倉橋の投餌に三進、山内の中堅越本壘打に横田、山内生還、續く二者凡退 ▲日本橋三者凡退
△第三回 常盤國枝三餌暴投に生きて三進、高木投餌、鶴田三振、木村の中飛失に國枝生還、木村二盜、投暴投に三進、横田四球二盜したが倉橋の投ゴロに木村本三間狹擊され死す▲日本橋一死後牧左中間に二壘打、楠四球村田の投餌走者に進み投暴投に牧生還、楠三振、市川野選に出でたが廣崎遊飛
△第四回 常盤二死後河田四球二盜、國枝四球に出で二盜したが高木遊飛▲日本橋八丁中越三壘打に出で牛澤投餌野選に出で安達の投餌に八丁本壘に死し山本投餌、牧の中前單打に牛澤本壘を衝きしに中堅これを刺さんとして暴投、安藤も生還同點となり楠三振
△第五回 常盤木村二越單打、横田の二壘右單打に進み倉橋の二餌に横田二壘封殺、山内投ゴロ野選に二死滿壘となりしも河瀬投ゴロ▲日本橋一死後市川中前單打、廣崎遊飛、八丁二遊間單打に走者進み牛澤の左翼線上單打に市川生還、安達の二飛失に二死滿壘となつたが山本投餌、一點をリードす
△第六回 常盤河田四球に出で二三盜、國枝四球、高木の左翼線に添ふ單打に河田生還、國枝三盜、鶴田三振、高木二盜、木村投餌、横田左越三壘打に二走者生還したが倉橋投飛▲日本橋（常盤山内退き青木右翼に入り倉橋一壘となる）牧左前單打に出で二盜、楠投ゴロ失に出で村田の右線寄三壘打に二走者生還、市川投餌、村田投暴に生き廣崎三振八丁投餌
△第七回（山本投手となり廣崎遊擊となる）常盤山内二餌、河瀬捕前ゴロ、河田三振

常盤 高木 鶴田 木村 横田 倉橋 山内 青木 河瀬 河田 國枝
打安犠盜振球失 29 6 0 3 4 6 4

日本橋 楠 村田 市川 廣崎 八丁 牛澤 安達 山本 牧
打安犠盜振球失 26 8 0 1 5 2 2

▲本壘打山内一▲三壘打村田一、横田一▲二壘打牧一▲暴投常崎、山内、横田一▲殘壘常盤一六、日本一七▲試合時間一時間二十分

北支で逮捕された不逞鮮人の巨魁

二人共手錠足枷をはめられて 四日大連に護送さる

四日入港の天潮丸でかねて手配の重大犯人が押送されて來るといふので水上署では朝來緊張してゐたが、午後三時入港、天津總領事館警察太田巡查部長以下三名の警官に護られ二名の鮮人が押送されて來た、兩名は

手錠足枷で嚴重な看視のもとに一先水上署に留置されたが犯人は朝鮮公州法院檢察局の手配で北平において支那官憲の手に逮捕されてゐた朝鮮忠清南道唐津郡崔錫學（三七）並びに同忠清南道申鉉□（三七）で有價證券僞造行使の罪名をきせられてゐるが事實は無政府主義者としてブラックリスト中の代表人物で我官憲においてもかねてより目星をつけてゐたもので裏面には朝鮮獨立運動も絡まる重大政治的犯人で聞くところによるとさきに閻錫山氏の手に引渡された朝鮮

獨立運動の巨魁の一味であると、しかして偽鮮銀紙幣合計三千三百圓を所持してゐた、犯人は五日午前九時發列車で水上署脇山保安主任外三名で奉天迄引繼護送すると尚聞くところによると天津警察の他の一行は不逞鮮人一味を日本に同様護送したと

排日宣傳の煙草密輸 埠頭で押へらる

四日入港した榊丸乘客市内監部通り新泰洋行方王希文（三七）は商品見本といふので煙草を各種持つて來たがこのうち五、三十本と稱する二十個入り五箱の葉卷の包裝中排日を誇張宣傳せんと目論んだものがあり しかも「挽回利權 提唱國貨」等の文字が羅列してあるので取敢ず水上署で沒收したが、同様葉卷千本が同じく四日出帆した大連丸入港時の積荷中にもあり民政署關稅係員の手で押へてゐたと

內地食堂車に女給仕

【東京四日發電通】永い汽車の旅の殺風景を軟らぐ爲め列車食堂の給仕を男を廢し女給を置いたらといふ議が起り先づ試驗的に五日から東京、下關間二、三等急行十九二十の二列車の食堂に女給三名づゝを乘り込ませることゝなつた、女給は十八歲から二十歲前後で紫色のワンピースを着て感じのいゝサービスをモットーとし成績良ければ全國的に列車食堂のボーイを女給に代へる筈

四十貫の牧師を乘せ洋車忽ちペシャンコ

四日埠頭のナンセンス劇

四日の眞晝間埠頭稅關前の大廣場において頗るナンセンスな一場面——天津で永らく宣教師を勤めてゐるフウバーといふドイツ人四十貫以上もあるといふ大兵肥滿な身體で行人の目を見張らせてゐるが青島に赴く途中四日入港の唐山丸で來連、大きな體を搖さぶり乍ら稅關口に出て來たところ例によつてうるさい俥ニーヤが乘れ〳〵と勸めたのでフウバー氏何氣なくヒヨイと腰掛けるとミシ〳〵と俥が車ペチャンコになつてしまつた、車夫は張殿占（三〇）といひ己の方から勸めたのでどうにもならず沒法子を連呼してゐた、尚フウバー氏は取敢ず伏見臺の教會に向つた

軍部へ御下賜の御眞影

五日夫々傳達式

關東軍司令部、隸屬各部隊に對して下賜せらるゝ聖上、皇后兩陛下の御眞影は五日午前九時五分旅順驛着列車にて朝鮮まで奉戴に赴いた村上副官が奉戴の上着旅直に軍司令部に入り同十一時より要塞司令部重砲隊、衛戍病院憲兵隊本部等在旅各部隊へ傳達式を行ふ由、尚御眞影驛御到着の際は軍司令官以下各部隊長、司令部到着の際は部員全部玄關前に整列お出迎へをなす由

わが海軍の十三機 大連の上空に飛來

來廿一日から四日間

大村海軍航空隊では本月二十一日を第一日とし四日間に亘り大連往復飛行が決行し主として生地慣熟飛行及び攻防教練を行ふが飛翔して來る機數は八機を以て編成される戰鬪機隊、五機を以て編成される攻擊機隊、合計十三機で大連の上空に壯觀を現出するに至るべく行動豫定は左の如し

▲第一日（イ）午前五時（中央時）大村發途中基地で燃料補給の上大連着（ロ）但し豫想平壤出發午後四時以後なる時は平壤に一泊

▲第二日（イ）生地慣熟飛行及攻防教練（ロ）第一日第二項の場合には午前六時平壤發大連着、生地慣熟飛行並に攻防教練

▲第三日（イ）午前六時大連發途中燃料補給の上大村着（ロ）但し豫想鎭海出發午後四時以後となるときは鎭海に一泊

▲第四日 第三日第二項の場合は午前七時鎭海發大村着

にて演習指揮官は藤澤中佐（飛行機隊大連出發迄は大連基地にて指揮し爾後は機上にて演習を指揮する由）同補佐は山口中佐、桑原機關少佐、荒木少佐の四名、豫定航路は

大村―鎭海―三浪津―大邱―大田―京城―平壤―大連

尚本飛行實施中平壤大連間の警戒其他には驅逐艦「菊月」を派遣せられ同艦は二十日頃大連入港の豫定である

夏の街頭點描

新味を加へる青訓

運動競技やキャンピング等々 愈よこの夏から實施

關東廳並びに關東軍では從來青年訓練所の訓練法が軍隊教練を主眼とした爲め一般的には甚だ無味乾燥なものであり、從つて成績の上からも相當考慮の餘地があり、また其處に指導員達の並々ならぬ苦心もあつたのに鑑み今後はこの**軍隊教練**に修正を加へ、少年訓練も取りいれ青年心理に合致的の敎練を行ふ可く先づ共同主催の許に來る八月九日より向ふ五日間旅大兩地において指導員講習會を開く事になつた、これより先き八月八日關東廳にて主事以下教練指導員の青年訓練協議會を開き大體の方針を決定の上、九日より講習會を開き當日は旅順の步兵聯隊で軍事講話を聽き夜は旅順青年訓練所を參觀、翌十日は同じく旅順にて軍部の講話を聽き午後は**運動競技**を爲し十一日は大連で開催「青年心理に就いて」の講話、午後は修養に關する講話を聽き夜は沙河口に青年訓練所を視察し、十二日は午前運動競技を爲し午後から夜にかけて星ケ浦、黑石礁で少年團式の野營、十三日は午前少年團作業を爲し同十一時に閉會式を擧行する豫定になつてゐる

旅順の博物館へ大鷲が來た

清朝の墓を護つてゐたもの

四日天津より入港した天潮丸で今度旅順の博物館を賑はすコンドル（鷲）を生きたまゝ渡邊關東廳囑託が持つて來た、珍しい事にこの鷲は北平にある清朝の墓を今日迄長い年月護つて來たもので相當有名な鷲で肉三斤位は一度にペロリと平げるし羽を延ばすと七尺もあるといふ代物、普通のコンドルは氣候風土の關係上印度方面に多いが稀には紛れて來るものもある由で敎育資料として生きたまゝのものは珍しいと尚渡邊氏はこの外に大鵞鳥一羽を攜へて來た

飲食店の强制組合 不許可の方針

大連飲食店組合長桑島豐再、同副會長木ノ内卓三、宮後丈平の三氏は四日午前十一時關東廳を訪ひ有田保安課長と會見し强制飲食店組合の組織に關し請願書を提出したが當局の意向としては元來飲食店組合の如きはその性質から見ても强制組合とすべきものに非ず現に內地に於てもその例がないとて不許可の方針らしい

佛教專門は全學生停學

【京都四日發電通】＝高田休事件紛糾の折柄洛北鹿ケ谷佛教專門學校生徒三百五十名は豫て學生大會を開き

一、現代に即したる教授をなせ
一、學生の人格意志を尊重せよ

等の要求をなしてゐたが、四日學校當局はこれを一蹴すると共に學生大會を不穩當と認め全學生に對して無期停學を命じたが、頻發する學校紛擾に對し各方面より憂慮されてゐる

小さい動物園を中央公園に設置

工費一千圓かけて

中央公園の改良に關し大連市では五年度豫算に二萬八千圓を計上し而も市會の協贊を經てゐるに拘らず委員會も定員に充たず流會となつたので何等手を觸れず荏苒今日に至つてゐたが、四日午後二時半から再度の委員會を開き協議の結果豫算原案の中、漸く小動物園施設と、西園亭前面道路一部改築と虎溪橋改築だけを取敢ず行ふ事に決定同四時散會した、小動物園は工費一千圓を以て醉月前の藤棚附近に家禽、猿等の小屋を施設し西園亭前面の道路には工費七百五十圓を投じ一部を改築し虎溪橋は橋脚その他腐蝕し美觀を損するのみか危險勘からざるより工費一萬六千圓をかけてこれを架け變へやうといふのである

浪速納涼場開場

市内浪速町三丁目の大連勸商場燒跡に準備中だつた浪速納涼場はいよ〳〵四日から向ふ約一ヶ月間の豫定で開場したが、場内には活動寫眞、相撲等の餘興のほか射的飲食店など二十數軒が開店し初日から賑ひを呈してゐた

朝鮮京義線一時不通 豪雨に襲はれ

【京城特電五日發】四日夜來の豪雨のため京義線一山、金村間の築堤流失、切取り崩壞の箇所あるため午前七時京城着六列車は開城に引き返し、午前九時四十分京城着八列車は開城にて打ち切りとなり同列車は十列車として折り返した從つて京釜線六列車、八列車は京城より特發した、なほ京元線議政府附近も浸水、築堤流出の箇所あり今朝五時ごろより不通となりたるも復舊作業をなし午前十一時三十分より辛うじて運轉開通するに至つた

三高は一週間臨時休校

【東京四日發電通】罷休中の三高では四日生徒代表が學校當局と會見したが交渉成らず學校當局は五日より一週間臨時休校し反省を促すことゝなつた

大阪の酷暑 十九年ぶり

【大阪四日發電通】當地方は打續く好晴に眞夏の太陽はアスファルトも熔けよと照りつける水銀柱はグン〳〵上昇して四日午後三時前には三十二度と言ふ七月には珍しい高溫で平年より四度三高くコンナ暑さは明治四十五年七月以來實に十九年振りの暑さである

超特急試運轉成功の祝盃

【東京五日發電通】豫想外の好成績を得た超特急試運轉は引續き復路試運轉のため四日午後零時半神戸を發し大阪、京都、名古屋各都市を經て午後九時半無事東京驛に歸着した、ホームには出迎への江木鐵相が感激の面持でこの大成功の殊勳者田口機關手と固い握手を交した、次で中央特別昇降口廊下にしつらへた宴席に鐵相以下職員試乘者等約三百名ビールの祝盃を擧げ東京、神戸間に正味三時間半を短縮した劃期的超特急公式試運轉の成功を祝つた

世界に誇る青函通信の連絡 愈よ設置する

【青森五日發電通】青函通信連絡につき鐵道省はいよ〳〵十數萬圓を投じ搬送式無線電話電信機を設置することゝなつた、東京、札幌間無線電話線一回線、同じく無電接續搬送式電信一回線で八月より着手し本年中に完成の見込みで、搬送式電話長距離線と無線電話の接續通信は世界に比類のない試みである

全英庭球戰 女子單試合にムーデー夫人優勝

【東京特電五日發】四日ウインブルドンにおける全英庭球選手權大會成績左の如し

男子複試合準決勝
ドーグ、ロット（米）八―六、三―六、六―三、六―一 コーシエ、ブルニヨン（佛）
アリソン、ヴアンリン（米）四―六、七―五、六―三、六―三 グレゴリー、コリンス（英）

混合複試合準決勝
クロフオード、ライアン（濠、米）六―三、七―九、六―四 コーシエ、ウイツテング夫人（佛、英）
前電クロフオード組の敗退は電文の誤

女子單試合決勝
ブレンクラーウインケル孃（獨）四―六、六―三、六―三 クローリースマツトフオード（英）

女子複試合準決勝
ムーデー夫人（米）、ライアン孃（米）六―二、六―二 クロス孃、パルフレー孃（米）八―六、六―二 フエルタム孃、ヒーレー孃（英）

母の講座開講

家庭衛生育兒法の研究及び主婦の智識向上を目的として滿鐵社會施設係が今夏中「母の講座」を開始することゝなり本月十六日に第一回を開き、毎週水曜日に引續き開く筈である、七月中は主として衛生講座で金井衛生課長、紫藤衛研所長等が講師となると

列車衝突慘事

【ボロニア三日發電通】三日午前サツソ驛附近にてフロレンス行急行列車が停車中の貨物列車に衝突した事件あり、死者十五名、重傷者十一名を出した